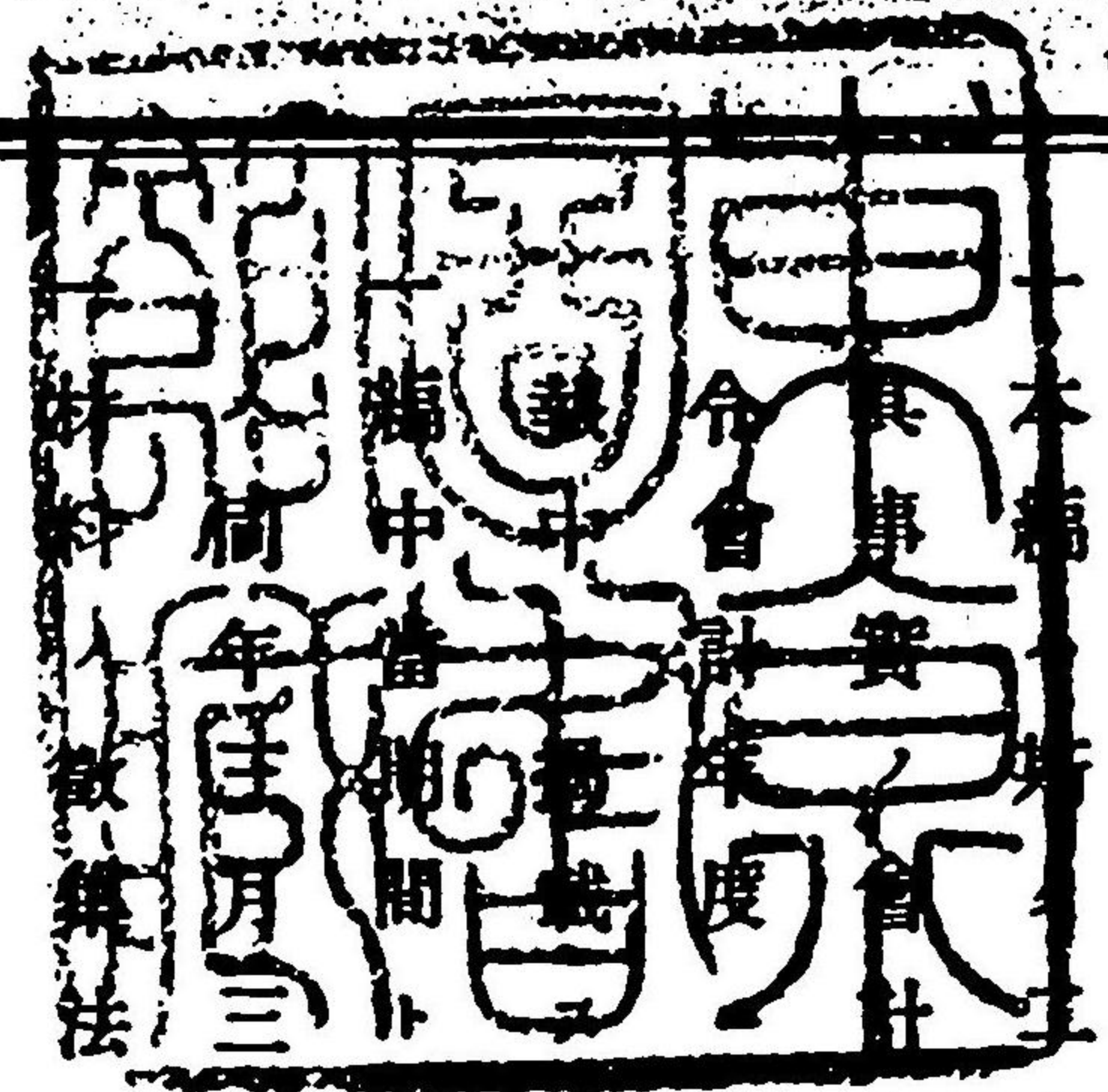


逓信省第四年報前編凡例

一年報ハ從來曆年ノ調査ナリシモ二十二年以後ハ改正官制通則  
ヲ會計年度ニ改メタルヲ以テ同年一月乃至三月間ノ事實ハ  
編纂セサルヲ得サルニ至レリ是レ此編ヲ第四年報前編トシ  
所以ナリ



十二年一月乃至三月間ノ事實ヲ掲載スルヲ旨トスト雖モ  
年度ニ依リテ調査シ難キモノハ第四年報中ニ掲載シ又假  
依リテ調査シ得ルモ金銭出納ニ關スルモノハ之ヲ第三年  
稱スルハ二十二年一月乃至三月間ヲ指シ當期末ト稱スル  
前年三月三十一日ヲ指ス  
趣旨ニ出ツ由ヲ今特ニ之ヲ茲ニ例示セス

遞信省第四年報前編目次

第一篇 總務

令達告示

郵便

電信

燈臺

管船

會計

職員

文書及回議

雜件

第二篇 郵便

遞信管理局

郵便電信局郵便局所及郵便函

一 一  
九 八 七 六 五 四 四 四 二 一

郵便電信局郵便局員	二二
集配人及遞送受負人	二四
郵便線路	
開廢及伸縮	三一
實里數及延里數	二六
內外國郵便物	
聚集及配達	三三
沒入	三四
遭難及事故	三九
郵便犯罪	四〇
第三篇 電信	
電信局所	四一
通信機械	四三
電信局員及電信集配人	四三
電線工事	四三

電線	四六
回線	五三
電柱及支線	五四
建築員工夫及雇夫	五五
電線(現在)	五八
電線障礙	六〇
電報	
內國電報	六二
外國電報	六七
電信犯罪	七二
電機及碼子	
電機試驗	七二
碼子試驗	七三
機械物品製造及修繕	七四
職工雇工及雇夫	七六
電信學校	七七

第四篇 爲替

郵便爲替取扱局

内國郵便爲替

外國郵便爲替

郵便犯罪

第五篇 貯金

郵便貯金取扱局所

郵便貯金

郵便犯罪

第六篇 燈臺

航路標識

航路標識看守

航路標識視察

七 七  
八 七  
八 四  
八 五

八 八  
八 七  
八 七  
九 〇

九 九  
九 四  
九 〇  
四 〇

燈臺用品

製造及修繕

職工雇工及雇夫

第七篇 管船

船舶

船舶検査

海員及水先人

現員

海技試験

海技免狀

海事審問

商船學校

東京商船學校

函館商船學校

大阪商船學校

九 九  
九 七

九 九  
七 五

〇 〇  
〇 〇  
〇 〇  
六 五  
四 二

〇 〇  
〇 七  
〇 六  
九 七  
六

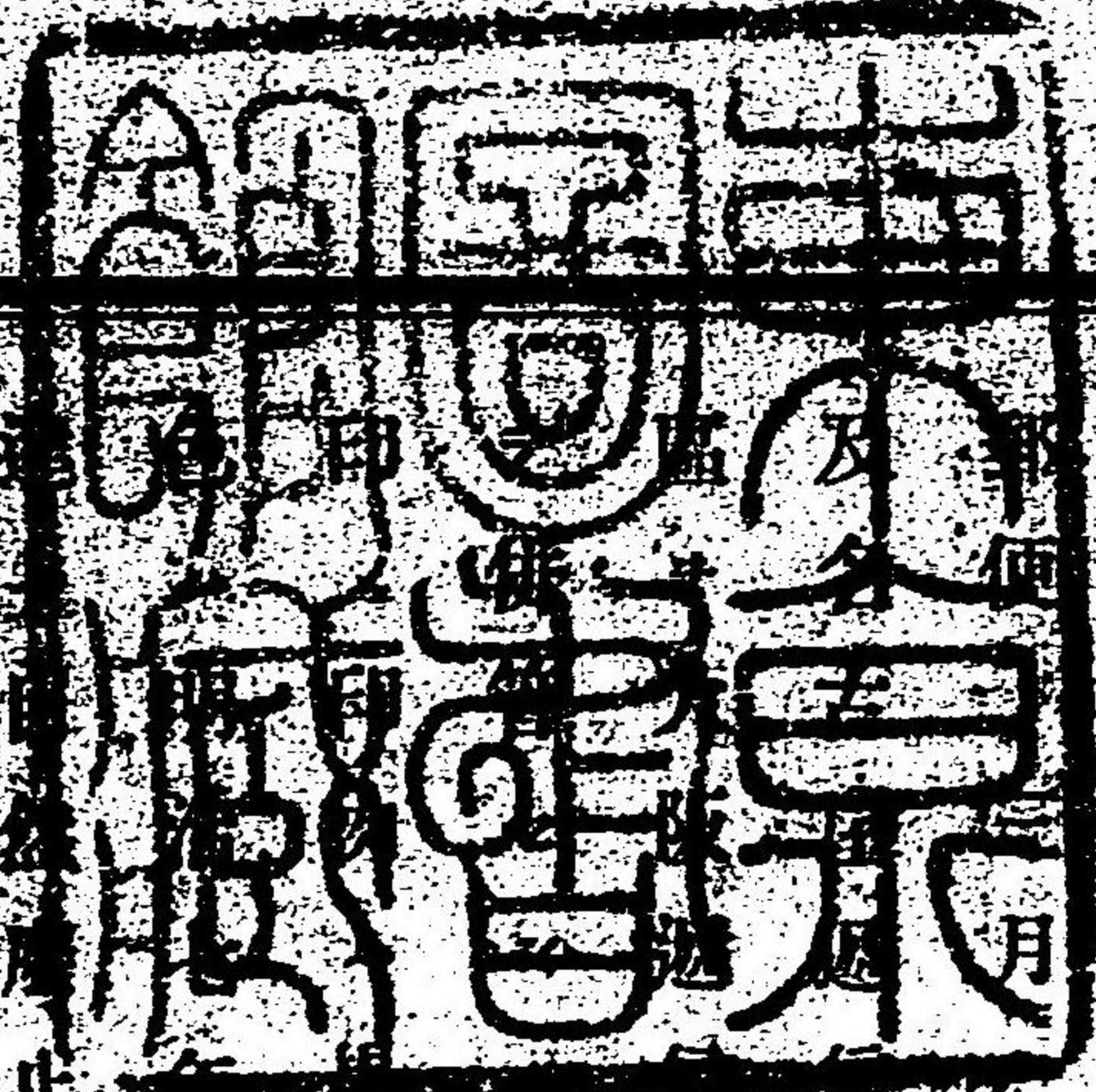
海運會社	—
日本郵船會社	—
大阪商船會社	—
日本海員接濟會	二
第八篇 會計	—
建築工事	—
所屬財產	三

遞信省第四年報前編

第一篇 總務

令達告示

當期間ニ發布ノ遞信省事務ニ關スル令達告示ノ重要ナルモノヲ舉ケルハ左ノ如シ



日告示第三十七號ヲ以テ同年四月一日ヨリ新潟遞信管理局  
 及ニ山形遞信管理局ニ於テ東京遞信管理局ニ於テ丸龜遞信管理局管轄  
 及ニ山形遞信管理局ニ於テ山形遞信管理局管轄區ヲ仙臺遞信管理局ニ於  
 ルコト、セリ○二月十四日公達第三十二號ヲ以テ郵便日附  
 色又ハ黒色類似ノモノヲ使用セシムルコト、爲ス、日附印肉  
 中其押捺方ト共ニ令達アリ爾後其押捺方ヲ改定シ從前ノ令  
 達ニ依リ停止ニ歸スト雖モ獨リ肉色ニ就キテ未ダ一定ノ指示ナキニ依  
 リ茲ニ之ヲ決定ス○二月二十八日公達第四十五號ヲ以テ書留郵便物請取  
 證ノ證明ニ郵便日附印ヲ使用スルニ關シ蓋シ郵便日附印モ亦局印ノ一ニシテ  
 之ヲ使用セシムルハ一見シテ受收ノ年月日等ヲ知リ得ルノ便アルニ因

ル(以上内國郵便)

一月十四日告示第三號ヲ以テ水液脂肪類商品見本ヲ交換シ得ル國名十九  
二月十五號 第中ニ葡萄牙諸殖民地ヲ、二月九日告示第十四號ヲ以テ西班牙諸  
殖民地及丁抹領西印度ヲ追加ス○二月二十六日告示第二十六號ヲ以テ亞  
弗利加洲「オランダ」ヨリ「スタート」ニ送達スル郵便物ノ税額ヲ制定シ「アツ  
セン」ヨリ「セント」島「ベチユア」ヨリ「ランド」喜望峰「ナタール」ヨリ「マダガスカル」及「セント」マ  
「アツセン」ヨリ「セント」ヘ「レナ」ト「ラン」ス「イヴル」ノ七國ヘ送達スル郵便物ノ税額ヲ改  
正ス(以上外國郵便)  
電信 二月一日省令第一號ヲ以テ鐵道所屬電信電話線公衆通信取扱細則  
二月十一日省令第四號ニ追加シテ特ニ指定スル電信又ハ電話取扱所ニ於テハ區域  
ヲ限リ配達ヲ爲シ又ハ別使配達若クハ解船配達ヲ爲サシムルコト、セリ、  
從來該取扱所ニ着スル音信ハ之ヲ留置キ又ハ郵便ヲ以テ配達セシヨリ自  
然運達ヲ免カレサリシモ今ヤ此追加ニ依リテ其不便ヲ除去センコトヲ期  
ス○三月十四日省令第四號ヲ以テ電信電話線私設條規ヲ定ム、從來私設電  
機ニ係ル工事ハ總テ遞信省ノ專掌スル所ナリシモ電氣需用頻繁ノ今日ニ  
方リ他ニ支障アラサル限リハ之ヲ民業ニ委シ遞信省ハ單ニ之ヲ監督スル

ニ止マルヲ以テ至當トス因テ此制定アリ○一月十四日公達第一號ヲ以テ  
電話取扱心得ヲ定ム、是レ電話通信ヲ開始スルニ方リ之カ必要アルヲ以テ  
ナリ○同月十九日公達第十一號ヲ以テ電機通信技術方取扱規則及電機通  
信技術滿期後取扱規則ヲ廢シ該通信技術方取扱規則中價納金ノ件ノミ從  
前ノ通り心得ヘキ旨ヲ達ス前者ハ既ニ東京電信學校規則ノ制定アルヲ以  
テ該規則ヲ存スルノ必要ナク後者ハ從來勤續中ノ技手ニシテ退職セント  
スル者ハ必ス一个年前ニ豫願セシメ其間之ニ代ハルヘキ生徒ヲ養成セシ  
カ今日ニ至リテハ已ニ豫備員ノ設アルヲ以テ斯ル規則ノ必要ナキカ爲メ  
ナリ獨リ價納金ノ件ヲ存セシハ舊電信修技學校ノ卒業生ニシテ未タ奉職  
年限滿期ニ至ラサルモノアルカ爲メナリ○二月四日公達第二十八號ヲ以  
テ自今嚴原電信局ニ於テ氣象電報ヲ無料ニテ取扱フコト、爲ス、是レ内務  
省ノ請求ヲ承諾セシニ因ル○一月十九日訓示第一號ヲ以テ郵便切手類賣  
下及代金收入ニ關スル往復事件報單ハ封皮書帶紙ニ關シ往復スル電ハ自  
今免稅郵便物又ハ局報トシテ取扱ヒ得ルコト、爲ス、郵便切手ハ當時郵便  
電信ニ通用スルヲ以テ其使用上郵便電信ノ區別ヲ爲シ難シ因テ其往復事  
件ニ限リ彼是利用シテ事務上ノ敏捷ヲ謀リシニ在リ○同日訓示第二號ヲ

以テ、鐵道所屬電信電話線公衆電報取扱及手數料交附手續ヲ定メ以テ取扱  
上一定ノ方針ヲ示セサ  
燈臺 三月十四日省令第二號ヲ以テ私設航路標識取締條規ヲ定ム、從來私  
設ノ航路標識ニ關スル取締方之ナキ爲メ往々擅ニ標識ノ位置又ハ性質ヲ  
變更シ或ハ之ヲ廢止又ハ停止スルモ其届出ヲ爲サ、ル等不都合少ナカラ  
サルニ依リ此條規ヲ定ムルノ必要ヲ生セシナリ○同日省令第三號ヲ以テ  
北海道廳府縣及區町村立航路標識看守條規ヲ定ム、二十一年十月勅令第六  
十七號ヲ以テ航路標識條例ヲ制定セラレ其第二條ニ於テ地方稅又ハ區町  
村費ヲ以テ航路標識ヲ設置シ得ルコトヲ定メラレタルヲ以テ此等看守ニ  
關シテモ亦其規定ヲカルヘカラス是レ此條規ヲ定メタル所以ナリ  
管船 三月二十三日告示第七十一號ヲ以テ大阪府所轄大阪商船學校ヲ同  
年四月一日ヨリ本省ニ於テ管理シ東京商船學校大阪分校ト稱スル旨ヲ告  
示ス○同日告示第七十二號ヲ以テ東京商船學校規則第三十五條第三十六  
條丁號自費生證書式及函館商船學校規則第二十四條ヲ改定ス  
會計 三月十六日公達第六十四號ヲ以テ同年三月七日閣令第四號文具料  
支給規則ニ依リ當省官吏及僱員以下文具料支給細則ヲ規定ス

### 職員

三月三十一日現在遞信省職員ハ左ノ諸表ノ如シ但シ兼任ハ他官廳ヨリノ  
兼任ヲ除ク外渾テ之ヲ省略ス

### 遞信省高等官總表

官名	勅任					奏任					合計
	勅任	下級	上級	下級	上級	奏任	下級	上級	下級	上級	
大臣	1										1
次長	1										1
秘書官											
書記官											
局長											
參事官											
局長											
會計監督官											
司檢官											
技師											
管理局長											
同次官											
監察官											
合計	1										1

官名

一等郵便局長	1	親任	1
二等郵便局長	1	親任	1
一等電信局長	1	親任	1
二等電信局長	1	親任	1
商船學校長	1	親任	1
同幹事	1	親任	1
同教授	1	親任	1
電信學校教授	1	親任	1
總計	10		10

本表ノ外司検査官試補年俸六百圓一人アリ

遞信省判任官總表

官名	名	百圓	八拾圓	上級	下級	二等	三等	四等	五等	六等	七等	八等	九等	十等	合計
屬司	補														
司検査官	補														
監察官	補														
二等郵便電信局長															
郵便電信書記															

二等郵便局長  
郵便書記  
三等郵便電信局長  
三等郵便局長  
電信書記  
商船學校助教  
商船學校書記  
電信學校助教  
電信學校書記

總計	1	1	5	3	8	28	26	93	127	212	218	260	336	388	130
----	---	---	---	---	---	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

表中△印ヲ付シタルハ他官廳ヨリノ兼任ナリ  
本表ノ外左ノ技手及見習アリ

合	下	中	上	二等	四等	五等	六等	七等	八等	九等	十等	合計
計	級	級	級									
3	3	2	2	2	2	8	21	26	33	38	49	177



見習

判任官見習

二〇(月給各六圓)

技手見習

一月給三十圓

逓信省傭員總表

料	月												
	百	六	五	四	三	二	二	十	十	十	十	十	十
官房	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
總務局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
內信局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外信局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
工務局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貯金局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
爲替貯金局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
爲替貯金大坂商會	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
燈臺局	三	-	-	-	-	-	-	三	三	-	-	-	-
燈臺局	九	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
船務局	-	-	-	-	-	-	-	二	-	-	-	-	-
東京大阪函館長崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
會計管理	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
郵便局	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
郵便局	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
信局	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
信局	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
商船學校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京電信學校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	三	七	二	三	〇	-	-	六	二	-	-	-	-

給

料	百	六	五	四	三	二	二	十	十	十	十	十	十	十
官房	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
總務局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
內信局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外信局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
工務局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貯金局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
爲替貯金局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
爲替貯金大坂商會	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
燈臺局	三	-	-	-	-	-	-	三	三	-	-	-	-	-
燈臺局	九	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
船務局	-	-	-	-	-	-	-	五	-	-	-	-	-	-
東京大阪函館長崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
會計管理	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
郵便局	一	五	九	二	五	一	六	二	七	六	〇	二	〇	三
郵便局	七	二	二	六	二	八	一	七	〇	三	〇	三	九	二
信局	九	二	八	二	七	三	五	二	八	一	三	二	九	二
信局	二	一	三	五	八	三	三	二	五	四	二	四	二	二
商船學校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京電信學校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	一	七	五	八	六	九	九	五	八	一	八	四	一	二



逓信省備外國人總表

奉職局名國	名	人	員	月給(銀貨)	雜給(紙幣)
總務局	獨逸	-	-	800.00	50
外信局	英吉利	-	-	350.00	50
東京電信學校兼工務局	全	-	-	300.00	50
燈臺局	全	-	-	300.00	50
管船局	全	-	-	110.00	50
橫濱郵便電信局	英吉利	-	-	500.00	50
長崎郵便電信局	亞米利加	-	-	110.00	50
上海郵便局	全	-	-	100.00	50
總計		17		3,265.00	330

逓信省非職休職官吏總表

官等	人	員	月	俸
奏任	8			21,900.00
判任	19			6,967.00
准任	7			4,335.00
總計	34			33,192.00

表中管船局ニ於ケル月給四百五十圓一人ハ日本郵船會社ニ於テ其給料ヲ支出スルモノトス

表中。印ヲ附シタルハ休職ニ係ルモノトス  
 本表ノ外鐵道會社郵船會社大阪商船會社大倉組陸地測量部等ニ備ハレ  
 月俸ヲ支給セサル者非職ニテ司檢官奏任官四等中級俸一人司檢官補判  
 任官二等一人逓信屬判任九等一人十等技手月給十四圓二人休職ニテ請  
 願ニ依リ無給ノ者三等技手中級俸一人及九等技手上中下級俸各一人ア

以上ニ掲ケタル諸表ノ内本省各局及學校ニ屬スル高等官並ニ判任官ヲ其所屬ニ依リテ別テハ左ノ二表ノ如シ但シ傭員ハ既ニ總表ニ於テ之ヲ區別シタルヲ以テ復々茲ニ之ヲ掲ケス

本省各局及學校奏任官

房局等	秘書官	書記官	局長	參事官	局次長	會計監督官	司檢官	技師	校長	幹事	教授	合計
官房	二											
總務局												
內信局												
外信局												
工務局												
爲管貯金局												
燈臺局												
管船局												
東京司檢所												
大阪司檢所												
長崎司檢所												
函館司檢所												
會計局												
合計												

本省各局及學校判任官

房局等	屬	司檢官補	書記	助	技	手	見	習	合計
官房	九								二九
總務局	七								四七
內信局	九								八〇
外信局	七								二〇
工務局	八								四九
爲替貯金局	三								九八
大阪爲管貯金局出張所	三								三三
赤間關爲管貯金局出張所	一								一一
燈臺局	三								三三
管船局	八								二七
東京司檢所	二								二八
大阪司檢所	二								二二
合計									五五六

房局等	屬	司檢官補	書記	助教	技手	見習	合計
函館司檢所							
長崎司檢所							
會計局	106						
東京商船學校							
函館商船學校							
東京電信學校							
總計	446	21	9	21	219	21	627

本表中官房ニ屬スル見習ハ判任官見習ニシテ燈臺ニ屬スルモノハ技手見習ナリ

本省各局ニ於テ當期間ニ受收シタル文書ノ通數及回議件數ハ左表ノ如シ

文書及回議  
受收文書通數及回議件數

官房局	受		回	
	大臣及省名	各局課長及局課名	大臣	各局課長
官房局	594	288	234	233
總務局	915	443	334	198
內務局	1781	2753	665	3106
外務局	10	230	38	306
工務局	759	3082	152	4688
合計	3059	6796	1023	4351

為替貯金局	燈臺局	管船局	會計局	總計
3311	33559	3311	3311	5008
17	22965	49491	49491	21155
335	33111	33111	33111	12173
62	21033	21033	21033	16173
16173	16173	16173	16173	33508

本表工務局ニハ東京電信學校ノモノヲ為替貯金局ニハ其出張所ノモノヲ管船局ニハ司檢所及商船學校ノモノヲモ包含ス

本表ノ外信局ニ於テ取扱ヒタル歐文文書ノ數ハ左ノ如シ

發送數 七一二 到着數 四五五

雜件

信書ノ秘密 三月十九日憲法第二十六條ノ旨趣ニ基キ信書ノ秘密トハ唯封緘セル書狀ニ止マラス電報及郵便葉書其他各種郵便物等凡ソ郵便ニ附シ又ハ電機ニ由リ送達スル所ノモノハ渾テ之ヲ包含ス故ニ獨リ通信ノ趣意ノミナラス其執務上見聞シタル事項即チ差出人受取人ノ住所氏名及其送達ノ物數通信ノ字數語數等ニ至ルマテ一切之ヲ他人ニ漏洩スヘカラサル旨ヲ郵便電信ノ實業ニ從事スル者ニ告ケテ其秘密權ヲ保護セシメ且ツ

公衆ヲシテ其權利ノ益安固ナルコトヲ信セシメンカ爲メ該業務ニ從事スル者ハ渾テ不偏不黨ヲ旨トシ政黨等ノ爲メニ演說又ハ叙述セサルコトヲ勉ムヘキコトヲ訓諭セリ

第二篇 郵便

逓信管理局

逓信管理局ハ當期間ニ於テハ開設廢止ナク又其位置名稱等ニ變更ナカリシヲ以テ茲ニ其局員ノミヲ掲クレハ左表ノ如シ

逓信管理局員

局名	局長	次長	技師	監察官	屬	技手	監察官補	備	合計
東京	一	一	一	一	五七	一三	一〇	一〇	一八五
大阪	一	一	一	一	四〇	五	八	二七	一三〇
新函館	一	一	一	一	八	六	二	二	四三
名古屋	一	一	一	一	一五	四	四	三	五三
岡山	一	一	一	一	二	三	三	二	一〇
赤間	一	一	一	一	二〇	四	七	五	八七
合計	六	六	六	六	一四〇	三九	三二	五二	二八五

總計 山仙金九熊松  
形臺澤龜本江

〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一三	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二二六	一〇	一六	一三	八	一六	一	一	一	一
六〇	四	五	三	三	四	三	三	三	三
六二	一	八	三	五	四	三	三	三	三
五四	二	八	三	二	二	三	三	三	三
九四	四〇	八一	五三	四三	六三	一	一	一	一

本表ノ外爲替貯金局ニ任所未定ノ管理局長一人又内信局大阪爲替貯金局出張所及東京郵便局ニ監察官各一人アリ

郵便電信局郵便局所及郵便函

當期間ニ於テ三等郵便局ニ二等電信局ヲ合併シ三等郵便電信局ト爲セシモノノ四三等郵便局ニ電信事務ヲ開キ三等郵便電信局ト爲セシモノノ二新ニ郵便受取所ヲ設置セシモノノ三又其廢止ニ係ルモノハ三等郵便局及郵便受取所ニ各一アルノミ其他郵便切手賣下所及郵便函ニ於テモ各開設廢止アリ今之ヲ管理區ニ依リテ別ツトキハ左表ノ如シ但シ其變更ニ係ルモノハ舊局ニ於テハ廢止トシ新局ニ於テハ開設トセリ故ニ郵便局ニ電信局ヲ合

シテ郵便電信局ト爲シタルモノ、如キハ二個ノ廢止ニ因リテ一個ノ開設  
ヲ爲シタルモノトス

郵便電信局及郵便局所開廢

管 理 區	郵便電信局		郵便局		郵便受取所		郵便切手賣下所		郵便掛函	
	開	廢	開	廢	開	廢	開	廢	開	廢
東 京	-	-	-	-	-	-	二	一	一	一
大 阪	-	-	-	-	-	-	一	一	一	一
新 潟	-	-	-	-	-	-	一	一	一	一
函 館	-	-	-	-	-	-	一	一	一	一
名 古屋	-	-	-	-	-	-	一	一	一	一
岡 山	-	-	-	-	-	-	一	一	一	一
赤 松	-	-	-	-	-	-	一	一	一	一
熊 本	-	-	-	-	-	-	一	一	一	一
丸 尾	-	-	-	-	-	-	一	一	一	一
金 澤	-	-	-	-	-	-	一	一	一	一
長 野	-	-	-	-	-	-	一	一	一	一
福 島	-	-	-	-	-	-	一	一	一	一
仙 臺	-	-	-	-	-	-	一	一	一	一
山 形	-	-	-	-	-	-	一	一	一	一
總 計	九	七	三	一	五	三	二	一	五	四

又其當期末ニ於ケル現數ハ左表ノ如シ

郵便電信局郵便局所及郵便函

管 理 區	郵便電信局		郵便局		郵便受取所		郵便切手賣下所		郵便掛函	
	一 等	二 等	一 等	二 等	一 等	二 等	一 等	二 等	一 等	二 等
東 京	六	六	一	一	七	七	六	六	一	一
大 阪	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一
新 潟	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
函 館	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
名 古屋	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
岡 山	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
赤 松	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
熊 本	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
丸 尾	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
金 澤	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
長 野	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
福 島	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
仙 臺	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
山 形	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
總 計	九	七	三	一	五	三	二	一	五	四

管理區	郵便電信局員(三等局員ヲ除ク)										
	東京	大阪	新潟	函館	名古屋	赤松	熊本	丸龜	金澤	福島	山形
局長	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
技師	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
郵便電信書記	二八	三〇	三五	三八	四一	四七	五三	五九	六五	七一	七三
技手	四三	四五	五〇	五五	六〇	六六	七二	七八	八四	九〇	九六
備	七一	七三	七九	八五	九一	九七	一〇三	一〇九	一一五	一二一	一二七
合計	一四五	一四九	一五九	一六九	一七九	一八九	一九九	二〇九	二一九	二二九	二三九
總計	八六七	八六二	八五七	八五二	八四七	八四二	八三七	八三二	八二七	八二二	八一七

郵便局員(三等局員ヲ除ク)

管理區	郵便電信局員(三等局員ヲ除ク)										
	東京	大阪	新潟	函館	名古屋	赤松	熊本	丸龜	金澤	福島	山形
局長	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
技師	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
郵便電信書記	二八	三〇	三五	三八	四一	四七	五三	五九	六五	七一	七三
技手	四三	四五	五〇	五五	六〇	六六	七二	七八	八四	九〇	九六
備	七一	七三	七九	八五	九一	九七	一〇三	一〇九	一一五	一二一	一二七
合計	一四五	一四九	一五九	一六九	一七九	一八九	一九九	二〇九	二一九	二二九	二三九
總計	八六七	八六二	八五七	八五二	八四七	八四二	八三七	八三二	八二七	八二二	八一七

本表中ニハ汽船中ニ設置ノ郵便切手賣下所及郵便函ヲ包含ス又清國ノ郵便函ハ開局時間外ノミ戶外ニ出シ置クモノナリ  
 在外國郵便電信局郵便局ハ等級ナキヲ以テ計ノ欄ニノミ掲記セリ  
 本表ノ外左ノ郵便電信局郵便局ノ支局アリ  
 郵便電信局郵便局員  
 當期末ニ於ケル郵便電信局及郵便局員ハ左表ノ如シ



管理區	一等郵便電信局		二等郵便局		三等郵便電信局		三等郵便局	
	集配人	給料月額	集配人	給料月額	集配人	給料月額	集配人	給料月額
東京	103	6,170.75	6	5,300.00	2	6,800.00	5	5,371.61
大阪	198	12,630.00	11	9,500.00	2	6,800.00	4	7,750.00
大坂	3	1,900.50	1	1,800.00	1	1,600.00	1	1,500.00
新瀉	3	1,900.50	1	1,800.00	1	1,600.00	1	1,500.00
函館	63	3,900.25	1	1,800.00	1	1,600.00	1	1,500.00
名古屋	106	6,000.25	1	1,800.00	1	1,600.00	1	1,500.00
岡山	40	2,150.75	1	1,800.00	1	1,600.00	1	1,500.00
赤間	40	2,150.75	1	1,800.00	1	1,600.00	1	1,500.00
松江	40	2,150.75	1	1,800.00	1	1,600.00	1	1,500.00
熊本	41	2,200.00	1	1,800.00	1	1,600.00	1	1,500.00
熊本	18	8,667.50	1	1,800.00	1	1,600.00	1	1,500.00
九龍	18	8,667.50	1	1,800.00	1	1,600.00	1	1,500.00
金澤	19	9,550.00	2	3,900.00	1	1,600.00	1	1,500.00
長野	14	8,500.25	1	1,800.00	1	1,600.00	1	1,500.00
福島	14	8,500.25	1	1,800.00	1	1,600.00	1	1,500.00
仙台	30	1,560.50	1	1,800.00	1	1,600.00	1	1,500.00
山形	30	1,560.50	1	1,800.00	1	1,600.00	1	1,500.00
總計	665	40,380.75	22	15,600.00	11	7,000.00	11	8,250.00

郵便電信局郵便局集配人及遞送受負人等

管理區	局		長	郵便書記	備	合計
	在任	在列				
東京	1	1	1	1	1	5
大阪	1	1	1	1	1	5
大坂	1	1	1	1	1	5
新瀉	1	1	1	1	1	5
函館	1	1	1	1	1	5
名古屋	1	1	1	1	1	5
岡山	1	1	1	1	1	5
赤間	1	1	1	1	1	5
松江	1	1	1	1	1	5
熊本	1	1	1	1	1	5
熊本	1	1	1	1	1	5
九龍	1	1	1	1	1	5
金澤	1	1	1	1	1	5
長野	1	1	1	1	1	5
福島	1	1	1	1	1	5
仙台	1	1	1	1	1	5
山形	1	1	1	1	1	5
總計	21	21	21	21	21	105

表中△印ヲ付シタルハ他官廳ヨリノ兼任ナリ  
 本表ノ外清國ニ遞信屬二人備清國人四人又朝鮮國ニ遞信屬一人他官廳  
 ヨリ兼任ノ遞信屬三人備三人アリ  
 集配人及遞送受負人  
 當期末ニ於ケル郵便電信局及郵便局集配人及遞送受負人等ハ左表ノ如

本表ノ外小笠原島郵便局ニハ集配人ノ定員ヲ置カス集配人給料トシテ  
 年額六圓ヲ支給シ適宜其事ヲ辨セシム又大阪管理區ニ郵便電信局直備  
 遞送人二人給料月額八圓又朝鮮國ニ於ケル郵便電信局ニ集配人三人給  
 料月額二十一圓郵便局ニ四人月額二十圓五十錢アリ  
 又一二等郵便電信局及郵便局ニ於テ集配ノ一部ヲ受負ハセ使役スル者  
 ヲ舉クレハ左ノ如シ

管 理 區	受 負		人 受 負 月 額
	受	負	
東 京	三	-	五圓一〇〇
名 古 屋	-	-	〇・七五〇
九 州	-	-	六五〇〇
熊 本	-	-	二一八〇
總 計	六	-	六三・五三〇

郵便線路  
 開廢及伸縮 當期間ニ於ケル全國郵便線路實里數ノ開廢及延里數ノ伸縮  
 ハ其之ヲ開キシモノ陸路ニ六十二里鐵道ニ百五十哩航路ニ十一哩ナリ而  
 シテ之カ廢止ニ屬セシモノハ獨リ陸路ニ百一十一里アルノミ故ニ之ヲ加除

スレハ陸路ニ四十九里ヲ減シ鐵道ニ百五十哩航路ニ十一哩ヲ増セリ又延  
 里數ノ増伸ハ陸路ニ二萬九百八十六里鐵道ニ四萬五千三百六十九哩航路  
 ニ四千百十五哩ニシテ其減縮ハ陸路ニ二萬四千七百三十五里鐵道ニ四千  
 三百五哩航路ニ千五百三十六哩ナリ故ニ之ヲ加除スレハ陸路ニ三千七百  
 四十九里ヲ減シ鐵道ニ四萬千六百四十四哩航路ニ二千五百七十九哩ヲ増セリ  
 而シテ往復遞送セシ延里數ハ陸路ニ二百五十五萬七千二百五十七里鐵道  
 ニ五十一萬四千六百七十一哩航路ニ八十四萬五千三百十哩トス其陸路ニ  
 減シ鐵道ニ増シタルハ鐵道ノ延長ニ依リ人夫又ハ馬車及人車遞送ヲ廢シ  
 テ汽車送ニ改メシニ因ル乃チ其箇所ヲ舉クレハ國府津靜岡間(七十一里)ノ  
 馬車及人夫送兵庫姫路間(三十三里)ノ人車送水戸小山間(四十一里)及松山三  
 津濱間(四里)ノ人夫送ヲ廢シ渾テ之ヲ汽車送ト爲セリ今實里數及延里數開  
 廢伸縮ヲ管理區ニ依リテ別テハ左ノ諸表ノ如シ

陸上郵便線路實里數開廢

東 京	大 線 路		中 線 路		小 線 路		計		鐵 道
	開	廢	開	廢	開	廢	開	廢	
	〇〇八・一八	二六・七	二〇・〇八	一七・一八	二〇・九〇	一四・一三	二六・三三	五八・二	一・二七

東 京 管 理 區	陸 上 郵 便 線 路 延 里 數 伸 縮				鐵 道			
	大 通 線 路	中 常 線 路	小 開 線 路	鐵 道	大 開 線 路	中 常 線 路	小 開 線 路	鐵 道
總 計	1,234,567	876,543	543,210	1,000,000	2,345,678	1,234,567	987,654	3,456,789
山 形	100,000	50,000	30,000	100,000	200,000	100,000	80,000	300,000
仙 臺	150,000	75,000	45,000	150,000	300,000	150,000	100,000	400,000
福 島	200,000	100,000	60,000	200,000	400,000	200,000	150,000	500,000
長 野	250,000	125,000	75,000	250,000	500,000	250,000	180,000	600,000
金 澤	300,000	150,000	90,000	300,000	600,000	300,000	220,000	700,000
九 州	350,000	175,000	105,000	350,000	700,000	350,000	250,000	800,000
赤 松	400,000	200,000	120,000	400,000	800,000	400,000	300,000	900,000
岡 山	450,000	225,000	135,000	450,000	900,000	450,000	330,000	1,000,000
名 古 屋	500,000	250,000	150,000	500,000	1,000,000	500,000	360,000	1,100,000
新 潟	550,000	275,000	165,000	550,000	1,100,000	550,000	390,000	1,200,000
大 阪	600,000	300,000	180,000	600,000	1,200,000	600,000	420,000	1,300,000

東 京 管 理 區	陸 上 郵 便 線 路 延 里 數 伸 縮				鐵 道			
	大 通 線 路	中 常 線 路	小 開 線 路	鐵 道	大 開 線 路	中 常 線 路	小 開 線 路	鐵 道
總 計	1,234,567	876,543	543,210	1,000,000	2,345,678	1,234,567	987,654	3,456,789
山 形	100,000	50,000	30,000	100,000	200,000	100,000	80,000	300,000
仙 臺	150,000	75,000	45,000	150,000	300,000	150,000	100,000	400,000
福 島	200,000	100,000	60,000	200,000	400,000	200,000	150,000	500,000
長 野	250,000	125,000	75,000	250,000	500,000	250,000	180,000	600,000
金 澤	300,000	150,000	90,000	300,000	600,000	300,000	220,000	700,000
九 州	350,000	175,000	105,000	350,000	700,000	350,000	250,000	800,000
赤 松	400,000	200,000	120,000	400,000	800,000	400,000	300,000	900,000
岡 山	450,000	225,000	135,000	450,000	900,000	450,000	330,000	1,000,000
名 古 屋	500,000	250,000	150,000	500,000	1,000,000	500,000	360,000	1,100,000
新 潟	550,000	275,000	165,000	550,000	1,100,000	550,000	390,000	1,200,000
大 阪	600,000	300,000	180,000	600,000	1,200,000	600,000	420,000	1,300,000

管理區	小		常		鐵		道	
	通	道	道	道	道	道	道	道
名古	180,240,000	183,000,000	396,000,000	416,000,000	396,000,000	416,000,000	396,000,000	416,000,000
岡	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000
赤	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000
松	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000
九	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000
金	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000
長	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000
福	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000
仙	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000
山	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000	333,180,000
總計	9,396,000,000	9,396,000,000	9,396,000,000	9,396,000,000	9,396,000,000	9,396,000,000	9,396,000,000	9,396,000,000

種類	實		延		縮	
	開	渾	伸	渾	縮	數
海	11,600	11,600	7,118,100	7,118,100	7,118,100	7,118,100
川	11,600	11,600	7,118,100	7,118,100	7,118,100	7,118,100
總計	23,200	23,200	14,236,200	14,236,200	14,236,200	14,236,200

水上郵便線路開廢及伸縮

實里數及延里數 當期末ニ於ケル郵便線路ノ實里數及當期間ニ於ケル延里數ハ左ノ諸表ノ如シ

陸上郵便線路實里數

管理區	大		中		小		計		鐵	
	線	路	線	路	線	路	線	路	線	路
東	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
大	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
新	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
函	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
名	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
岡	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
赤	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
松	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
熊	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
九	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
金	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
長	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
福	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
仙	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
山	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000	18,800,000
總計	180,240,000	180,240,000	180,240,000	180,240,000	180,240,000	180,240,000	180,240,000	180,240,000	180,240,000	180,240,000

管理區	陸上郵便線路延里數			
	大線路	中線路	小線路	計
東 京	1,571,100	8,375,200	3,700,000	13,646,300
大 阪	1,121,000	1,000,000	1,200,000	3,321,000
神 戶	1,200,000	1,000,000	1,200,000	3,400,000
新 潟	1,200,000	1,000,000	1,200,000	3,400,000
函 館	1,200,000	1,000,000	1,200,000	3,400,000
名 古屋	1,200,000	1,000,000	1,200,000	3,400,000
岡 崎	1,200,000	1,000,000	1,200,000	3,400,000
赤 松	1,200,000	1,000,000	1,200,000	3,400,000
熊 本	1,200,000	1,000,000	1,200,000	3,400,000
九 州	1,200,000	1,000,000	1,200,000	3,400,000
金 澤	1,200,000	1,000,000	1,200,000	3,400,000
長 野	1,200,000	1,000,000	1,200,000	3,400,000
高 野	1,200,000	1,000,000	1,200,000	3,400,000
計	13,646,300	13,646,300	13,646,300	41,938,900

種 類	水上郵便線路	
	實 里 數	延 里 數
海 上	1,188,000	7,471,671
湖 上	1,863,620	5,688,880
川 上	189,829	4,226,060
總 計	3,241,449	17,386,611

又此陸路ノ實里數及延里數ヲ遞送速度ニ依リテ區別スレハ左表ノ如ク但シ一等速度ハ一時間ニ二里半二等速度ハ二里三等速度ハ一里半又馬車送一等速度ハ一時間ニ三里二等速度ハ二里半三等速度ハ二里ヲ行クヲ定規トス

山 形 臺	陸 上 郵 便 線 路 延 里 數	
	實 里 數	延 里 數
仙 臺	2,826,160	13,319,790
山 形	2,936,150	11,849,900
計	5,762,310	25,169,690

内外國郵便物  
 聚集及配達 全國郵便電信局及郵便局所ニ於テ當期間ニ取扱ヒタル内國  
 及外國郵便物ハ左ノ諸表ノ如シ

内外國郵便物聚集數

管理區	書	葉	新聞雜誌	書籍見	本	貨幣封入	免稅書	留書	留合計
東 京	四八四、九三〇	八八、九三九、九一一	四〇、四〇〇、二〇〇	一四四、九九五	五、一四六	一、九八九	五八八、五七一	二二、三三六	一八、七三〇、三三八
大 阪	二、三三、一六〇	五、九一六、三九〇	六五三、一七四	一七、四三八	六、九七一	四、五三	四六三、一八三	一四、一〇三	六、六三三、一三五
新 潟	四六、九八一	六〇、三三三	一〇、七〇一	二八、一四九	八、一三	三、三	四六、七五〇	二、四七四	一、二八〇、一六三
函 館	六、一七、五五七	四三、三三三	九〇、五九四	九、八一七	一、八五	四、五	四三、三三三	一、一〇三	一、二八〇、一六三
名 古 屋	八五〇、五二七	一、六九六、七八五	二七、七二七	二七、八八九	七、六七	二、九八	八四、一七三	四、七三三	一、六九六、五九七
岡 崎	六〇、九七三	八四七、六八五	六、四八八	一、五〇六	三、〇一	五、七	八四、一七三	三、一〇七	一、〇六六、五九七
赤 松	一、八三、九七九	一、三三三、九七九	三、三三三、一〇〇	一、七〇六	八、一	六、六	一、九、四四八	八、〇四五	三、〇六六、八八四
熊 本	三、三三、四六四	三、三三三、三三〇	三、三三三、一〇〇	一、七〇六	六、〇	六、	三、九、八八九	二、一四五	一、一三三、四七六
九 州	五、九五、六八八	四九、九、八八五	二、二一、四七	一、八二、三	一、七	八、五	五、四、七五三	三、六二〇	一、一三三、四七六
長 崎	六、三三、〇〇一	八〇、三、九五四	一、三三、一	一、六三、三	二、〇	三、	八、二、〇五一	三、六二〇	一、一三三、四七六
金 澤	六〇、四、七七一	八、九、六、五五九	八〇、二、七三	二、二、七七一	二、〇	一、〇	二、六、八八九	二、二、〇〇〇	一、一三三、四七六
福 島	三、六、一、五五〇	三、三、八、九八七	五、六、九六五	一、八、七、三	一、八	一、〇	二、七、〇四七	一、八、三、〇〇〇	一、一三三、四七六
仙 臺	五〇、九、三九九	三、三、八、九〇九	五、一、六一一	九、四、五、六	三、三	三、	五、一、七、三三九	三、八、七、〇〇〇	一、一三三、四七六
山 形	四、三、三、三九九	三、九、九、七九〇	九、三、三、三三	九、四、五、六	三、三	三、	四、三、三、三九九	三、八、七、〇〇〇	一、一三三、四七六
總 計	一、四、七、七、四、一、九一	二、四、〇、五、四、五、五〇	六、〇、二、三、六、一、七	五、四、六、七、〇、二	二、〇、〇、六	三、二、五、四	一、八、〇、〇、六、五	八、一、七、三、七、四	一、一三三、四七六

内外國郵便物聚集數月別

總計	一月	二月	三月	總計
書	五、二七、六、五五八	五、二七、六、五五八	五、二七、六、五五八	一、四、七、七、四、一、九一
葉	八、二、四、三、八、五七	八、二、四、三、八、五七	八、二、四、三、八、五七	二、四、〇、五、四、五、五〇
新聞雜誌	一、八、二、五、二、八三	一、八、二、五、二、八三	一、八、二、五、二、八三	六、〇、二、三、六、一、七
書籍見	一、六、九、五、六、九	一、六、九、五、六、九	一、六、九、五、六、九	五、四、六、七、〇、二
本	五、九、〇、二	五、九、〇、二	五、九、〇、二	二、〇、〇、六
貨幣封入	一、一、七、八	一、一、七、八	一、一、七、八	三、二、五、四
免稅書	五、六、五、五、三〇	五、六、五、五、三〇	五、六、五、五、三〇	一、八、〇、〇、六、五
留書	三、六、七、九、九、三〇	三、六、七、九、九、三〇	三、六、七、九、九、三〇	八、一、七、三、七、四
留合計	一、一、三、三、七、四	一、一、三、三、七、四	一、一、三、三、七、四	一、一、三、三、七、四

内外國郵便物配達數

管理區	市	内	市	外	計
東 京	二、九、三、八、八、三三	一、二、八、四	二、八、八、三、八、一六	一、八、二	五、八、二、二、五、一〇
大 阪	七、四、一〇、一、九九	七、三三	一、八、〇、三、三、一一	九	一、四、八、八、六、二二
新 潟	九、八、五、二、二、七	三、九	五、〇、三、三、六、七	六、九	一、三、八、七、七、四二
函 館	二、一、四、八、九、二一	一、三、五	一、〇、一、六、二、七、九	四、七	三、一、九、七、五、五五
名 古 屋	二、一、八、一、二、七、六	九、〇	二、一、八、一、二、七、六	三、三	一、八、七、二、四、一四
岡 崎	一、一、五、三、三、〇、〇	一、三〇	一、一、五、三、三、〇、〇	三、三	一、一、五、三、三、〇、〇
赤 松	二、三、三、三、三、三、三	七、九	二、三、三、三、三、三、三	三、三	二、三、三、三、三、三、三
仙 臺	五、八、四、一、五、一一	七、九	五、八、四、一、五、一一	三、三	五、八、四、一、五、一一
總 計	二、九、三、八、八、三三	一、二、八、四	二、八、八、三、八、一六	一、八、二	五、八、二、二、五、一〇
自局到達	二、六、九、〇、八、三	一、一、八、一、三、〇、九	二、六、九、〇、八、三	一、一、八、一、三、〇、九	二、六、九、〇、八、三
留置合計	二、一、六、三、一、〇、三、六三	七、五、四	二、一、六、三、一、〇、三、六三	九、七、四	二、一、六、三、一、〇、三、六三

管理區	市		市		外		自局到達	留置	合計
	並配達	別配達	並配達	別配達	並配達	別配達			
熊本	1,235,861	73	406,966	29	1,552,827	1,011	54,217	458	1,599,499
九龍	1,259,681	93	677,875	41	1,937,556	334	73,316	58	2,011,464
長野	1,335,351	104	626,628	20	1,961,979	234	81,611	58	2,043,712
福島	831,641	41	554,919	8	1,388,885	115	32,477	58	1,421,937
山形	653,478	107	294,907	24	1,386,650	65	27,673	58	1,414,877
仙臺	994,484	119	338,582	22	1,778,487	131	39,974	218	1,818,593
山形	994,484	119	338,582	22	1,778,487	131	39,974	218	1,818,593
總計	35,941,771	3,165	11,785,278	67	47,726,049	3,841	1,191,771	1,708	49,927,190

以上ニ掲ケタルモノ、内本邦ヨリ外國へ發送シ及外國ヨリ本邦へ到着セシモノ、ミナ線路ト月トニ依リテ再掲スレハ左ノ二表ノ如シ

外國郵便物數

種類	發		線		路	書狀	免稅	葉書	尋常	復書	書以上	新聞紙	及雜誌	書籍等	訴訟類	見商本品	書以上	到達證	合計
	朝上	加桑	鮮海	那															
總計	1,033,818	1,047,733	78,577	1,116,245	5,844	1,165,664	3,383	1,191,771	1,837	1,191,771	1,191,771	1,191,771	1,191,771	1,191,771	1,191,771	1,191,771	1,191,771	1,191,771	1,191,771
香	1,647,474	540,018	1,107	2,188,599	1,107	2,188,599	1,107	2,188,599	1,107	2,188,599	1,107	2,188,599	1,107	2,188,599	1,107	2,188,599	1,107	2,188,599	2,188,599
桑	630,077	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107
加	1,047,733	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107
上	1,033,818	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107
朝	1,033,818	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107	1,107

外國郵便物發送數月別

總計	著			總計
	朝	上	加	
總計	265,133	98,822	106,933	470,888
香	630,077	73,316	77,878	781,271
桑	1,107	1,107	1,107	3,321
加	1,107	1,107	1,107	3,321
上	1,107	1,107	1,107	3,321
朝	1,107	1,107	1,107	3,321
月	3,321	3,321	3,321	9,963
一	3,321	3,321	3,321	9,963
二	3,321	3,321	3,321	9,963
三	3,321	3,321	3,321	9,963
總計	9,963	9,963	9,963	29,880

又在外國郵便電信局及郵便局ニ於テ當期間ニ取扱ヒタル郵便物發著數ハ左ノ二表ノ如シ

種別	總計	在外國郵便電信局及郵便局取扱郵便物數																	
		免稅	葉書	普通	往復	以上	新聞紙	書籍等	訴訟商	見商	以上	到達證	別配達	合計					
免稅	27,657																		
葉書	18																		
普通	7																		
往復	54																		
以上	293																		
新聞紙	3																		
書籍等	6,327																		
訴訟商	6,779																		
見商	544																		
以上	491																		
以上	799																		
新聞紙	4,911																		
書籍等	870																		
訴訟商	11																		
見商	82																		
以上	18																		
以上	10,006																		
到達證	66,596																		
別配達	18																		
合計	68,781																		

在外國郵便電信局取扱郵便物發送數月別

沒入 當期間ニ於テ内國及外國郵便物中受取人及差出人ノ不明瞭ナルカ  
爲メ之ヲ沒入セシモノハ左ノニ表ノ如シ

内國郵便沒書

種別	總計	三二		總計	三三	月月
		月	月			
免稅	37,604	10,191	13,307	37,604		
葉書	1,321	323	408	1,321		
普通	11,444	1,111	1,311	11,444		
往復	7	4	3	7		
以上	2,103	526	675	2,103		
新聞紙	7,504	2,218	2,756	7,504		
書籍等	6,491	1,433	2,356	6,491		
訴訟商	33	4	27	33		
見商	335	110	133	335		
以上	59	15	26	59		
以上	77	19	19	77		
以上	18	3	5	18		
總計	77,553	23,815	29,184	77,553		
免稅	7	4	3	7		
葉書	6	4	2	6		
普通	104	54	50	104		
往復	5	3	2	5		
以上	4,911	1,433	2,756	4,911		
新聞紙	3,282	1,070	1,512	3,282		
書籍等	3,229	899	1,512	3,229		
訴訟商	4	4	0	4		
見商	326	110	133	326		
以上	54	15	26	54		
以上	4,911	1,433	2,756	4,911		
總計	77,553	23,815	29,184	77,553		

外國郵便沒書



種	類	外 國 發		全 上 内 送		外 國 到		著 者
		返 還	全 上	内 送	外 國	著 者		
種	類	三三八	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
書 狀	留 書 狀	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四
葉 書	書 狀	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四
新 聞 雜 誌	留 稅 留 稅	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四
免 稅 留 稅	留 稅 留 稅	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四
書 計	留 稅 留 稅	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四
總 計	留 稅 留 稅	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四

遭難及事故 當期間ニ於テ内外國郵便物ノ水火難ニ罹リ又ハ遺失紛失等  
ヲ爲セシモノハ左表ノ如シ

種	類	水 難		火 災		紛 失		遺 失	
		總 數	發 見 配 達	總 數	發 見 配 達	總 數	發 見 配 達	總 數	發 見 配 達
種	類	三	三	三	三	三	三	三	三
書 計	留 稅 留 稅	三	三	三	三	三	三	三	三
總 計	留 稅 留 稅	三	三	三	三	三	三	三	三

郵便犯罪  
當期間ニ於ケル郵便犯罪ハ左表ノ如シ

種	類	郵 便 犯 罪 (爲 替 貯 金 ナ 除 ク)	
		人 員	種 類
種	類	八〇	二五
郵便物	亡失	二五	二
郵便物	陸揚怠慢	二	二
郵便物	途中授受	二	二
郵便物	手再貼用	二	二
郵便物	制規ノ手續ヲ履マズ貨幣封入	二	二
總 計	八〇	二五	二

第三篇 電信  
電信局所  
當期間ニ於ケル電信局所郵便信管理局及郵便電信局ニ係ルモノハ既クニ  
ニ二等電信局ヲ設置セシモノ東京管理區ニニ二等電信局ヲ三等郵便局ニ  
合併セシモノ東京新潟熊本仙臺ノ四管理區内ニ各一鐵道取扱所ニテ公衆

ノ通信ヲ開始セシモノ東京管理區ニ五而シテ其期末現數ハ左表ノ如シ

管理區	電信局所	
	局	取扱所
東京	三五六	四
大阪	一八	
新潟	一七	
函館	一三	
名古屋	一六	
赤松	一三	
熊本	一六	
九龍	一〇	
金澤	一〇	
長野	一〇	
福島	一〇	
仙臺	九	
山形	九	
總計	一九三	四

表中\*印ヲ付シタルハ定期開局スルモノトス  
 本表ノ外電信局支局東京管理區ニ十大阪管理區ニ三合計十三アリ

通信機械

内國及在外國郵便電信局及電信局ニ於テ使用セル當期末現在ノ通信機械  
 ナ現用ト豫備トニ依リテ區別スレハ左表ノ如シ

種類	通信機械	
	現	用豫
シイメン、モールス印字機	四六五	二二九
電話機	一八	九
雙信機	二〇	三
ペンリイ印字機	四六	二二
ビ、テ、エ、ム印字機	一	五
直接印字機		
ホッピトストン受信機		
全送信機		
總計	五四〇	二八〇
		八二〇

電信局員及電信集配人

當期末ニ於ケル電信局員及電信集配人ハ左ノ二表ノ如シ但シ電信取扱所ノ技手ハ一等郵便電信局又ハ一等電信局ヨリ派出スルモノナルヲ以テ各其郵便電信局員又ハ電信局員中ニ包含セリ

電信局員

東大新函名岡赤松熊丸金長福	東大新函名岡赤松熊丸金長福	東大新函名岡赤松熊丸金長福	東大新函名岡赤松熊丸金長福	東大新函名岡赤松熊丸金長福	東大新函名岡赤松熊丸金長福	東大新函名岡赤松熊丸金長福	東大新函名岡赤松熊丸金長福	東大新函名岡赤松熊丸金長福	東大新函名岡赤松熊丸金長福	東大新函名岡赤松熊丸金長福
京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁
京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁
局長(奏任)										
技師										
書記										
技手										
備										
合計										

判任局長ハ都テ技手ヨリ兼任セルモノナルヲ以テ今特ニ之ヲ局長欄内ニ掲載セス  
又傭員中ニハ通信助手(女子)十二人ヲ包含セリ

電信集配人

東大新函名岡赤松	東大新函名岡赤松	東大新函名岡赤松	東大新函名岡赤松	東大新函名岡赤松	東大新函名岡赤松	東大新函名岡赤松	東大新函名岡赤松	東大新函名岡赤松	東大新函名岡赤松	東大新函名岡赤松
京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁
京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁	京阪澁
人員										
給料月額										
人員										
給料月額										
合計										

電線工事

電線 當期間ニ於ケル電信電話線ノ新築ハ左表ノ如シ

電信電話線新築里數總表

種類	所屬		新築線路	新架線	在來線	線條延長
	省	局				
電信	鐵道	省	六三〇、三三三、一	〇、〇〇〇、〇〇〇	二〇八、二九一、三	二七三、八、四三三
	會社	局	三、一八三、三三三	〇、〇〇〇、〇〇〇	三、七三三、〇〇〇	三、一三三、一八三
電話	合	計	一六、一〇、五七三	〇、二九〇、五七一	六、二四、五六〇	三三〇、九、五三三
	他	省	八三〇、五三三、一	〇、二九〇、五七一	二四三、三〇、三三三	三三三、一、四九五
總計	合	計	九、一〇、四一八	〇、〇〇〇、〇〇〇	三、五三三、一八三	三、五三三、一八三
	他	省	八、〇、四一八	〇、〇〇〇、〇〇〇	三、五三三、一八三	三、五三三、一八三

又電信電話線ヲ變更若クハ廢止セシモノハ左ノ如シ  
 他官廳トハ遞信省及鐵道局ヲ除キタルモノヲ云フ以下皆同シ

種類	種類	所屬	線路	巨長	線條延長
電信	電信線	遞信省	〇、二九〇、五七一	〇、二九〇、五七一	〇、二九〇、五七一
電話	電話線	官廳	〇、〇〇〇、〇〇〇	〇、〇〇〇、〇〇〇	〇、〇〇〇、〇〇〇
變更	電信線	官廳	〇、〇〇〇、〇〇〇	〇、〇〇〇、〇〇〇	〇、〇〇〇、〇〇〇
廢止	電信線	官廳	〇、〇〇〇、〇〇〇	〇、〇〇〇、〇〇〇	〇、〇〇〇、〇〇〇

前ニ掲ケタル電信電話線ノ新築里數ヲ更ニ管理區ニ依リテ細別スレハ左ノ諸表ノ如シ

電信線新築里數內譯

種類	種類	地名	新築線路	在來線	線條延長	起工月日	竣工月日
電信	東京	東京小田原間	〇、〇〇〇、〇〇〇	〇、〇〇〇、〇〇〇	〇、〇〇〇、〇〇〇	一月十六日	一月十八日
		浦和郵便電信局間	〇、〇〇〇、〇〇〇	〇、〇〇〇、〇〇〇	〇、〇〇〇、〇〇〇	一月二十一日	即
電信	東	足利停車場間	〇、〇〇〇、〇〇〇	〇、〇〇〇、〇〇〇	〇、〇〇〇、〇〇〇	一月二十六日	同
		新橋電信局間	〇、〇〇〇、〇〇〇	〇、〇〇〇、〇〇〇	〇、〇〇〇、〇〇〇	二月二十五日	三月二十一日
電信	京	木更津館山間	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	三月十一日	三月二十八日
		静岡掛川間	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	同	同
電信	京	静岡掛川間	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	同	同
		掛川白須賀間	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	同	同

種類	電				信				線	赤間						
	東	京	大	阪	名	古	屋	關								
地	掛川白須賀間	高崎停車場間	計	長濱郵便電信局間	神戸大阪間	和歌山ヨリ湯淺御坊ヲ經テ田邊ニ至ル	大津京都間	長濱大阪間	計	大垣電信局間	白須賀長濱間	四日市津間	白須賀名古屋間	名古屋郵便電信局間	計	經崎ヨリ渾早チ長テ島原ニ至ル
新築線路	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇
添架線	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇
在來線	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇
線條延長	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇
起工月日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日
竣工月日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日	三月三十一日

電信線依托新築里數内譯

局道鐵	所屬	電		信		總
		東	京	大	阪	
濱松	白須賀間	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇
沼津	沼津停車場間各停車場	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇
引込	(引込)	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇
新築線路	新築線路	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇
添架線	添架線	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇
在來線	在來線	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇
線條延長	線條延長	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇	〇.〇.〇.〇.〇
起工月日	起工月日	三月十日	三月十日	三月十日	三月十日	三月十日
竣工月日	竣工月日	三月二十一日	三月二十一日	三月二十一日	三月二十一日	三月二十一日

所屬	鐵道	局	會社	總計	新築線路	添架線	在來線	線條延長	起工月日	竣工月日
東横須賀大船間	計	計	計	計	三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	七・〇三三・三三	一〇・二九〇・五一	二月六日	即
名古屋	計	計	計	計	三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	七・〇三三・三三	一〇・二九〇・五一	二月六日	即
白須賀名古屋間					三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	七・〇三三・三三	一〇・二九〇・五一	二月六日	即
日本鐵道會社					三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	七・〇三三・三三	一〇・二九〇・五一	二月六日	即
岩切					三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	七・〇三三・三三	一〇・二九〇・五一	二月六日	即
計					三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	七・〇三三・三三	一〇・二九〇・五一	二月六日	即

電話線依托新築里數內譯

所屬	地	新築線路	添架線	在來線	線條延長	起工月日	竣工月日
宮城	宮城	〇・一五三・〇三	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	一月二十一日	二月二十三日
元宮	元宮	〇・一五三・〇三	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	一月二十二日	二月六日
新宮	新宮	〇・一五三・〇三	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	一月二十一日	二月二十日
宮内省	宮内省	〇・一五三・〇三	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	一月二十一日	二月二十日
外務省	外務省	〇・一五三・〇三	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	一月二十一日	二月二十日
帝國	帝國	〇・一五三・〇三	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	一月二十一日	二月二十日
同	同	〇・一五三・〇三	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	一月二十一日	二月二十日
地	地	〇・一五三・〇三	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	一月二十一日	二月二十日
計	計	〇・一五三・〇三	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	〇・〇〇〇・〇〇	一月二十一日	二月二十日

又電信線ヲ電話線ニ變更セシモノハ左表ノ如シ

官廳	會社	社	總計	線路	延長	月	日
東京	計	計	計	三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	二月	二十八日
印刷局				三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	二月	二十八日
文部省				三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	二月	二十八日
內務省				三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	二月	二十八日
文部大臣				三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	二月	二十八日
大阪	計	計	計	三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	二月	二十八日
大阪鐵道會社				三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	二月	二十八日
大阪府				三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	二月	二十八日
讀賣新聞				三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	二月	二十八日
平二至				三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	二月	二十八日
會社	計	計	計	三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	二月	二十八日
總計				三・一八三・三三	〇・〇六〇・五一	二月	二十八日

所屬管理區	地名	線路	巨長	線條	延長	月	日	又他官廳所屬電話線ヲ廢止セシモノハ左表ノ如シ
大阪	京都警察本部 同郵便電信局	計	〇・一三三・〇	〇・一三三・〇	〇・一三三・〇	三月	三十日	
計			一・〇三三・〇	一・〇三三・〇	一・〇三三・〇	三月	三十日	
東京	四ヶ谷警察署 市ヶ谷警察署 富岡門前警察署 石川島監獄署	計	〇・一〇二・三	〇・一〇二・三	〇・一〇二・三	同	二月十二日	
大阪	天王寺警察署 住吉郡役所	計	〇・一〇三・三	〇・一〇三・三	〇・一〇三・三	三月	十九日	
合			〇・二〇五・六	〇・二〇五・六	〇・二〇五・六	三月	十九日	
東京	高崎横川間		〇・一三三・〇	〇・一三三・〇	〇・一三三・〇	二月	四日	
計			一・〇六六・六	一・〇六六・六	一・〇六六・六	二月	四日	

以上ノ工事中其要點ヲ舉クレハ遠長ノ距離ニ電話ノ通信ヲ試ムルカ爲メ

變ニ東京静岡間ニ二條ノ往復線ヲ添架セシニ其對話頗ル好結果ヲ呈セシ  
 ナリテ尙ホ延ヘテ東京大阪間ニ及ホサントシテ先ツ静岡大阪間ノ在來線  
 路ニ鋼線一條ヲ添架セリ  
 回線 一月一日東京熱海間ニ電話ノ通信ヲ開始スルニ由リ東京静岡間十  
 二番銅線ヲ東京電信局及熱海電信局へ引込ミ電話機ヲ裝置シテ東京熱海  
 電話線トス○同日相模國國府津鐵道停車場電信取扱所ニ於テ公衆ノ通信  
 ナ取扱フヲ以テ小田原國府津間ニ電信線一條ヲ架設シ小田原國府津兩局  
 ナ接続シ一回線トス○二月一日常陸國土浦電信局ヲ開設スルヲ以テ水戸  
 日光線ヲ延長シテ土浦局ヲ接続ス○同日下總國古河電信局ヲ開クニ由リ  
 同局ニ莫爾斯機一座ヲ裝置シ東京若松線ニ接続ス○同日武藏國上野鐵道  
 停車場電信取扱所ニ於テ公衆ノ通信ヲ取扱フヲ以テ其發著電報中繼ノ爲  
 メ東京電信局京以下稱スニ東新橋間ニ電信線一條ヲ増架シ新橋上野間在來鐵  
 道所屬電信線ニ接続シ東京新橋上野ノ一回線トス○二月四日東京小山間  
 へ電信線一條ヲ増架シ小山高崎間在來豫備線ニ接続シ東京高崎兩局接続  
 ノ一回線トス○二月十六日越前國勝山郵便局ヲ郵便電信局ニ改ムルヲ以  
 テ福井局ヨリ勝山へ電話線ヲ架設シ福井勝山電話線トス○三月一日宇都

宮郵便電信局同所鐵道停車場電信取扱所間ニ電信線一條ヲ架設シ宇都宮局及同取扱所ヲ接續シテ一回線トシ那須取扱所發著電報ノ中繼ヲ爲サシム○同日越後國小千谷及日向國飯肥電信局ヲ各其地ノ郵便局ニ合併セシムヲ以テ在來長岡小千谷及宮崎飯肥線ニ裝置セル電信機ヲ電話機ニ換ヘ長岡小千谷及宮崎飯肥電話線トス○同日大阪赤間關間及大阪長崎間各回線通信繁閑ノ權衡ヲ計リ大阪長崎一番線ニ接續スル赤間關ノ機械ヲ撤シ大阪赤間關二番線ニ裝置セル岡山局ノ機械ヲ大阪長崎一番線ニ轉裝ス○三月十六日伊豫國西條郵便局ヲ改メテ郵便電信局ト爲シタルヲ以テ同局ニ莫爾斯機一座ヲ裝置シ丸龜高知線ニ接續ス元來同線ハ丸龜ヨリ松山ヲ經佐川分柱ニ於テ折レテ須崎局ニ至リ更ニ佐川ニ出テ、高知局ニ至ル回線ナリシヲ佐川分柱ヨリ須崎局ニ至ル往復線二條中一條ヲ撤シ更ニ高知局ヨリ佐川分柱マテ一線ヲ添架シ佐川須崎間ノ在來線ニ接續ス即チ松山局ヨリ高知ヲ經須崎ニ至ルヲ以テ丸龜須崎線トス

電柱及支線 遞信省所屬電信電話線路新築修築改築又ハ保守ノ爲メ當期間ニ使用セシ電柱及支線ハ左表ノ如シ

種類	本		支	
	柱	支	柱	支
電信線	三三〇	六二九	一〇〇	二二七
新築	一九六	三三三	五三	八六
改築	二六八	五三	五三	七八
電信線及電話線	四二六	一五六	一〇一	三〇五
保守	五九九	一〇一	二五二	二五二
總計	五九九	一〇一	二五二	二五二

又依託工事ニ係ルモノヲ舉クレハ左表ノ如シ但シ新築修築及改築ハ其調査ナキヲ以テ前表ノ如ク之ヲ區別スルヲ得ス

種類	本		支	
	柱	支	柱	支
電信線	二〇九	四九	九六	五三
諸官廳	九八	九六	九六	二七
會社及一個人	一一一	一一一	一一一	一一一
電話線	六二	一一	一一	一一
諸官廳	一一一	一一一	一一一	一一一
會社及一個人	一一一	一一一	一一一	一一一
總計	五七二	二四一	二四一	一〇五

本表ノ外尋常保守ノ爲メ使用セシ本柱二百四十八本支柱六十七本支線八十二條アリ

建築員工夫及雇夫 當期末ニ於ケル電信建築員工夫及雇夫ハ左表ノ如シ



管 理 區	電 信 建 築 工 夫 及 雇 夫															
	東 京	大 阪	新 潟	函 館	名 古屋	岡 山	赤 松	松 本	熊 鷹	九 龍	金 澤	長 野	福 島	仙 臺	山 形	總 計
人 員	106	51	26	26	28	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	489
給 料 月 額	976,800	488,800	228,000	228,000	255,800	228,000	228,000	228,000	228,000	228,000	228,000	228,000	228,000	228,000	228,000	3,354,800
雇 夫	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
給 料 月 額	6,600	14,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	113,600
人 員 合 計	107	52	27	27	29	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	500
給 料 月 額 計	983,400	502,800	234,000	234,000	261,800	234,000	234,000	234,000	234,000	234,000	234,000	234,000	234,000	234,000	234,000	3,468,400

管 理 區	電 信 建 築 員															
	東 京	大 阪	新 潟	函 館	名 古屋	岡 山	赤 松	松 本	熊 鷹	九 龍	金 澤	長 野	福 島	仙 臺	山 形	總 計
技 師	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	8
屬 手	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	20
技 手	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
備 員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
合 計	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	40
計	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	160

但シ管理局員中ニハ總テ此人員ヲ包含セリ

電線(現在)

當期末ニ於ケル電信線及電話線ハ左ノ二表ノ如シ

電信線里數

管理區	遞信省所屬	他官廳所屬	鐵道局所屬	會社及個人所屬	合計
東京	1,300,000	100,000	1,200,000	1,000,000	3,600,000
大阪	1,200,000	100,000	1,100,000	900,000	3,300,000
新潟	1,100,000	100,000	1,000,000	800,000	3,000,000
名古屋	1,000,000	100,000	900,000	700,000	2,700,000
岡崎	900,000	100,000	800,000	600,000	2,400,000
赤松	800,000	100,000	700,000	500,000	2,100,000
熊本	700,000	100,000	600,000	400,000	1,800,000
九龍	600,000	100,000	500,000	300,000	1,500,000
金澤	500,000	100,000	400,000	200,000	1,200,000
長野	400,000	100,000	300,000	100,000	900,000
福島	300,000	100,000	200,000	100,000	700,000
仙臺	200,000	100,000	100,000	100,000	500,000
山形	100,000	100,000	100,000	100,000	400,000
合計	10,000,000	1,000,000	9,000,000	7,000,000	27,000,000

合計	海底線	河底線	地中線	合計
1,200,000	100,000	1,100,000	1,000,000	3,400,000
1,100,000	100,000	1,000,000	900,000	3,100,000
1,000,000	100,000	900,000	800,000	2,800,000
900,000	100,000	800,000	700,000	2,500,000
800,000	100,000	700,000	600,000	2,200,000
700,000	100,000	600,000	500,000	1,900,000
600,000	100,000	500,000	400,000	1,600,000
500,000	100,000	400,000	300,000	1,300,000
400,000	100,000	300,000	200,000	1,000,000
300,000	100,000	200,000	100,000	700,000
200,000	100,000	100,000	100,000	500,000
100,000	100,000	100,000	100,000	400,000
合計	1,000,000	9,000,000	7,000,000	17,000,000

電話線里數

管理區	遞信省所屬	他官廳所屬	鐵道局所屬	會社及個人所屬	合計
東京	1,300,000	100,000	1,200,000	1,000,000	3,600,000
大阪	1,200,000	100,000	1,100,000	900,000	3,300,000
新潟	1,100,000	100,000	1,000,000	800,000	3,000,000
名古屋	1,000,000	100,000	900,000	700,000	2,700,000
岡崎	900,000	100,000	800,000	600,000	2,400,000
赤松	800,000	100,000	700,000	500,000	2,100,000
熊本	700,000	100,000	600,000	400,000	1,800,000
九龍	600,000	100,000	500,000	300,000	1,500,000
金澤	500,000	100,000	400,000	200,000	1,200,000
長野	400,000	100,000	300,000	100,000	900,000
福島	300,000	100,000	200,000	100,000	700,000
仙臺	200,000	100,000	100,000	100,000	500,000
山形	100,000	100,000	100,000	100,000	400,000
合計	10,000,000	1,000,000	9,000,000	7,000,000	27,000,000

管理區	遞信省所屬		他官廳所屬		鐵道局所屬		會社及個人所屬		合計
	線路延長	線路延長	線路延長	線路延長	線路延長	線路延長	線路延長	線路延長	
金澤	1,011.10	1,011.10							2,022.20
長野	1,011.10	1,011.10							2,022.20
福島	1,011.10	1,011.10							2,022.20
仙臺	1,011.10	1,011.10							2,022.20
山形	1,011.10	1,011.10							2,022.20
合計	5,055.50	5,055.50							10,111.00
海底線									
總計	5,055.50	5,055.50							10,111.00

電線障礙  
 當期間ニ於テ全國各所ニ生シタル電信及電話線不通ノ度數並ニ時間ハ左表ノ如シ

管理區	混線		地線		氣斷		線斷		混線地氣斷		地氣斷		合計	
	度數	時間	度數	時間	度數	時間	度數	時間	度數	時間	度數	時間	度數	時間
東京	14	142.50	8	92.50	6	76.50	1	10.00	29	221.50	1	10.00	38	310.00
大阪	8	353.00	5	96.00	6	76.50	1	10.00	20	100.00	1	10.00	30	549.50

新函名岡赤松熊九金長仙山總	新函名岡赤松熊九金長仙山總		新函名岡赤松熊九金長仙山總		新函名岡赤松熊九金長仙山總		新函名岡赤松熊九金長仙山總		新函名岡赤松熊九金長仙山總		新函名岡赤松熊九金長仙山總		新函名岡赤松熊九金長仙山總	
	度數	時間	度數	時間	度數	時間	度數	時間	度數	時間	度數	時間	度數	時間
新潟	16	266.00	3	33.00	1	10.00	1	10.00	21	319.00	1	10.00	22	329.00
函館	8	200.00	9	210.00	4	50.00	1	10.00	22	470.00	1	10.00	23	480.00
名古屋	1	18.00	6	110.00	1	10.00	1	10.00	9	148.00	1	10.00	10	158.00
岡山	4	69.50	1	10.00	1	10.00	1	10.00	7	89.50	1	10.00	8	99.50
赤松	3	63.00	2	30.00	1	10.00	1	10.00	7	103.00	1	10.00	8	113.00
熊本	3	63.00	2	30.00	1	10.00	1	10.00	7	103.00	1	10.00	8	113.00
九龍	3	63.00	2	30.00	1	10.00	1	10.00	7	103.00	1	10.00	8	113.00
長野	3	63.00	2	30.00	1	10.00	1	10.00	7	103.00	1	10.00	8	113.00
仙臺	5	100.00	2	30.00	1	10.00	1	10.00	9	140.00	1	10.00	10	150.00
山形	10	164.00	2	30.00	1	10.00	1	10.00	14	234.00	1	10.00	15	244.00
總計	72	1,158.00	44	988.00	29	356.50	11	110.00	156	2,612.50	11	110.00	167	2,722.50

更ニ之ヲ其障礙ノ原因ニ依リテ別テハ左表ノ如シ

原因	混線		地線		氣斷		線斷		混線地氣斷		地氣斷		合計	
	度數	時間	度數	時間	度數	時間	度數	時間	度數	時間	度數	時間	度數	時間
風	9	199.00	2	57.00	2	70.00	1	10.00	14	336.00	1	10.00	15	346.00
雪	9	199.00	2	57.00	2	70.00	1	10.00	14	336.00	1	10.00	15	346.00

管理區	種類	官報		私報		局報		信	
		信語數	通數	信語數	通數	信語數	通數	信語數	通數
東京	歐和	九七、二七一	一九、八四九	二五、七三九	四、〇七九	二二、三三六	五、三一九	三、七〇六	一、七二六
大阪	歐和	二五、六四八	五、六五八	二八、四八四	二、八八九	三、三〇一	二、五〇〇	三、三〇〇	二、八七九
新潟	歐和	四、八四九	一、三四四	二、七七一	一、四七九	二、二八七	六、五二一	二、九三〇	一、六七八
函館	歐和	二、三三三	五、〇三三	八、三三三	四、九八六	八、六五三	二、三三三	一、〇〇〇	五、六七三
名古屋	歐和	一〇、五三八	二、三三三	五、〇〇七	三、七九三	五、二七九	一、三三三	六、六二二	四、五八八
岡山	歐和	六、六〇七	一、四〇九	二、〇七六	一、三三三	二、〇三六	五、三一一	二、二八二	一、五八六
赤間	歐和	二、三三三	四、八〇七	一、〇五八	六、六三九	八、八二一	一、九二八	四、四三三	七、三三三
松江	歐和	三、七二〇	八、三三	七、二六六	四、九八二	一、三〇一	二、八二一	二、二八七	六、〇七七
熊本	歐和	一、三三八五	三、〇〇八	三、八六一	一、九二八	二、七四二	六、四七	四、七九八	二、三九五
九龜	歐和	九、九六六	二、三三三	二、六四七	一、七八八	三、八七一	八、六五	三、九七四	二、〇九五
金澤	歐和	九、一五三	二、〇八三	三、〇三七	二、一九三	二、四二八	六、九三	四、九一八	二、四八九
長野	歐和	二、三三三	六、二二八	九、六八三	六、七二五	一、〇二五	三、三〇〇	二、九五三	七、七三三

原因	混線	度	時間	度	時間	度	時間	度	時間	度	時間	度	時間	度	時間	合計
雨	九	一	一九、三三〇	九	一	三、九二〇	四	一	三、三二〇	一	一	三、〇〇〇	一	一	三、〇〇〇	一
風	一	一	一、五〇〇	一	一	三、〇〇〇	一	一	二、三三〇	一	一	二、〇〇〇	一	一	二、〇〇〇	一
火	三	一	一、二二〇	四	一	五、二〇五	一	一	〇、〇七	一	一	〇、〇〇	一	一	〇、〇〇	一
水	一	一	七、二〇〇	二	一	一、一五	一	一	一、四〇〇	一	一	一、〇〇〇	一	一	一、〇〇〇	一
雷	一	一	二、三三〇	一	一	三、〇〇〇	一	一	二、〇九〇	一	一	一、六三〇	一	一	一、六三〇	一
局内	一	一	二、三三〇	一	一	三、〇〇〇	一	一	二、〇九〇	一	一	一、六三〇	一	一	一、六三〇	一
人為	一	一	二、三三〇	一	一	三、〇〇〇	一	一	二、〇九〇	一	一	一、六三〇	一	一	一、六三〇	一
雜	三	一	三、〇〇〇	一	一	三、〇〇〇	一	一	三、〇〇〇	一	一	三、〇〇〇	一	一	三、〇〇〇	一
總計	七	一	七二、〇五八	四	一	九八、一二五	二	一	二九、八五〇	一	一	一六、三〇〇	五	一	三〇、一五	一

本表原因中局内トハ諸機械ノ損傷等ヨリ起ルモノニシテ雑トハ原因ノ詳ナラサルモノ及互寒ノ爲メニ起ルモノ等ヲ云フ

電報

内國電報 全國郵便電信局及電信局ニ於テ當期間ニ取扱ヒタル電報數全  
料金並ニ其月別ハ左ノ二表ノ如シ

内國電報ノ一

氣象報  
鐵道報

一〇五五七七  
六二二八八

一五三三三三  
一五三三三三

本表、外左、氣象報及鐵道報アリ

發着

總計	山形	仙臺	福島	長野	金澤	九龍	熊本	松江	赤間	岡山	管理區	
											和	歐和
一〇五五七七	三〇四六九五	四〇六六〇九	一五六二八〇	二五八七八七	五二二六〇一	四七〇一五八	五八〇四〇九	一四二五七〇	一六五九七六〇	六六六〇	三五六九四	信
八九、二一〇	二五、四〇一	三三、一五五	二二、三五七	四三、七二〇	四〇、六六六	四〇、八二七	四八、八二七	二二、一〇三	二二、二二六	一〇、五	二八、一六六	通
六二、二二四	一三、六二四	一七、〇二七	六、六三四	七、五二九	二六、三二二	三三、一七七	二四、五九五	六、六三三	七、四〇一	七	一六、五二三	報
八、〇八四	一	七	一	二	五	三	三	九	九	七	七	料
七、八四	一、八五	三、六八	〇、二〇	〇、一七	四、五三	一、三三	二、二二	〇、一七	六、五五	〇、五四	〇、五四	報
三〇、五八七	二、八九九	二、二二六	九、一九六	一、〇〇四	一、八八三	一、五四七	一、〇七六	六、六六六	二、九三〇	六、〇六三	八、〇九八	局
一、六五二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	通
五七、五二七	二、四七七	二、二五〇	一、六四八	一、七九六	三、四九五	二、八〇七	二、〇〇八	一、二六一	五、五一八	五、五二五	一、五四二	報
一〇〇、八六二	三、三〇〇	四、二八二	二、二五三	二、二六四	六、二五五	五、六二六	六、〇五八	一、八七九	一、七五〇	一、七五〇	三、六二六	信
六八〇、四六一	一、六〇一	一、九七七	八、二二二	九、三二五	二、九〇七	二、四九八	二、六〇三	七、五二四	七、九三六	八	一、八〇六	計
九、二二九	一	七	一	二	五	三	三	二	二	八	八	通
一三三、六六七	一、八五	三、六八	〇、二二	〇、一七	四、五三	一、三三	二、二二	〇、一七	六、五五	〇、五四	〇、五四	料
七、八四	七三〇、九	九〇、〇	一、一五〇	八、四九七	一〇〇、五〇	八七、五	六四、九七	二二、一〇	二七、八四七	〇、三〇	八八、〇二	諸
三五、二九、六八	七三〇、九	九〇、〇	一、一五〇	八、四九七	一〇〇、五〇	八七、五	六四、九七	二二、一〇	二七、八四七	〇、三〇	八八、〇二	手

內國電報ノ二

名古屋	函館	新潟	大阪	東京	管理區	發信		報		信		計		諸料
						和	歐和	報	料	信	通	報	料	
八二、二九〇	三、四八八	三、五〇〇	三、五〇〇	三、五〇〇	料	三、五〇〇	三、五〇〇	三、五〇〇	三、五〇〇	三、五〇〇	三、五〇〇	三、五〇〇	三、五〇〇	三、五〇〇
一六、三三三	七、七六一	〇、四四三	〇、四四三	〇、四四三	計	〇、四四三	〇、四四三	〇、四四三	〇、四四三	〇、四四三	〇、四四三	〇、四四三	〇、四四三	〇、四四三
六六、六六八	一〇、〇〇三	二、九四九	二、九四九	二、九四九	信	二、九四九	二、九四九	二、九四九	二、九四九	二、九四九	二、九四九	二、九四九	二、九四九	二、九四九
一八、六	九〇、四	三、三三三	三、三三三	三、三三三	報	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
四三、八四三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	局	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
二〇、二二五	八、三三三	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇	通	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇	一、五〇〇
二四、九六〇	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	信	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
九、一六二	一、〇八〇	三、三三三	三、三三三	三、三三三	計	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
四八、三三三	八、八	五、一七五	五、一七五	五、一七五	報	五、一七五	五、一七五	五、一七五	五、一七五	五、一七五	五、一七五	五、一七五	五、一七五	五、一七五
一〇、三三三	八、三三三	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	信	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
一九、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	通	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三
一〇、三三三	八、三三三	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	料	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
一九、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	計	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三
一〇、三三三	八、三三三	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	諸	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
一九、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	手	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三

内國電報月別ノ一(氣象報及鐵道報ヲ除ク)

月次	種類				計
	官報	私報	局報	計信	
一月	六二,〇三〇	八三三	一三,七四三	七,一五五	八三,〇〇一
二月	七七,二一〇	八八二	一六,九九七	五,四	八三,〇〇一
三月	一〇六,九六二	一,二九五	二二,〇七二	七〇	一二〇,三〇九
總計	二四六,二〇二	三,〇〇九	五三,七二二	一七三	二八三,〇三二
月次	種類				計
一月	官報	私報	局報	計信	
一月	二〇,三九八	一,一八二	三,五九二	一,〇三三	二六,〇〇三
二月	二五,〇四四	一,一〇〇	四,七七八	一,〇三三	三二,〇〇〇
三月	三三,〇〇〇	一,一〇〇	六,二二二	一,〇三三	四一,〇〇〇
總計	八〇,〇〇〇	三,三八二	一四,五九二	三,〇九九	一〇〇,〇〇〇

外國電報 當期間ニ本邦ヨリ外國へ發シ又ハ外國ヨリ本邦へ着シタル電報數全料金並ニ其月別ハ左ノ二表ノ如シ

外國電報ノ一

管理區	種類		種類	種類	種類	種類	種類	種類	種類
	信語數	料金							
東京	一〇,一八三	二,一六四	二六,四一〇	三,四四四	二九,〇四三	六四	三〇	三六,九八	五,〇〇〇
大阪	四	三	八,三六	〇,四〇〇	一三,四四五	三二五	三〇	一七,五八	二,三〇〇
新潟	二	二	一,九六	〇,三〇〇	二,三五六	一	一	二,三五六	〇,三〇〇
函館	二	二	一,九六	〇,三〇〇	二,三五六	一	一	二,三五六	〇,三〇〇
名古屋	二	二	一,九六	〇,三〇〇	二,三五六	一	一	二,三五六	〇,三〇〇
岡山	二	二	一,九六	〇,三〇〇	二,三五六	一	一	二,三五六	〇,三〇〇
赤松	二	二	一,九六	〇,三〇〇	二,三五六	一	一	二,三五六	〇,三〇〇
熊本	二	二	一,九六	〇,三〇〇	二,三五六	一	一	二,三五六	〇,三〇〇
總計	一六	一六	一〇,一八三	二,一六四	二六,四一〇	三,四四四	六四	三〇	三六,九八

管理區	種類	發		報		信		計	
		信語數	料金	信語數	料金	信語數	料金	信語數	料金
總計	歐和	八四二	一〇、五九七	二九二	一、六七八	一〇、五〇〇	八、九三三	二、六六四	一、八三三
山形	和								
金澤	和								
九龍	歐和								
管理區	種類	信語數	料金	信語數	料金	信語數	料金	信語數	料金

外國電報ノ二

管理區	種類	發		報		信		計	
		信語數	料金	信語數	料金	信語數	料金	信語數	料金
東京	歐和	八二二	一〇、八七五	二八二	一、八二〇	八、〇五五	七、〇五五	一、〇〇〇	一、八二〇
大阪	歐和	三六四	四、三三〇	一八八	二、一八八	一、一四二	一、〇四二	〇、一〇〇	一、一四二
新潟	和	二	二						
函館	歐和	三〇〇	三、七七六	一七	一、七五三	二、八二三	二、〇〇〇	〇、八二三	二、八二三
名古屋	和	五	五						
岡山	歐和	〇	〇						
赤間關	歐和	三三三	三、三三三	三	三	三三〇	三、三三〇	三	三
總計	歐和	一、五〇七	一八、九〇七	五二五	六、九三六	一〇、三七二	八、九三三	一、四三九	一、四三九

本表ノ外左ノ氣象報アリ

總計	山形	金澤	九龍	熊本	松江	發		報		信	
						信語數	料金	信語數	料金	信語數	料金
總計	歐和	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇
山形	和										
金澤	和										
九龍	歐和										
熊本	和										
松江	和										
總計	歐和	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇	三、〇八〇

著

外國電報月別ノ一(氣象報ヲ除ク)

總計	三月	二月	一月	月次	發		報		信	
					信語數	料金	信語數	料金	信語數	料金
總計	歐和	八四二	一〇、五九七	二九二	一、六七八	一〇、五〇〇	八、九三三	二、六六四	一、八三三	
三月	歐和	三三三	三、三三三	三	三	三三〇	三、三三〇	三	三	
二月	歐和	二二二	二、二二二	二	二	二二〇	二、二二〇	二	二	
一月	歐和	二八七	三、〇四二	二八七	三、〇四二	二八七	三、〇四二	二八七	三、〇四二	
月次	種類	信語數	料金	信語數	料金	信語數	料金	信語數	料金	

外國電報月別ノ二(氣象報ヲ除ク)

月次	種類	計		一		二		三		總計
		歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	
發信	料計	九八七二.三七	三九〇.八九	三,四一七.五一	二,五五六.九	二,八五九.九六	二,一九五.〇	二,五九四.九〇	一,四四五.七〇	一四,五七〇.〇
	信語數	五六九三	二,五三七	二〇,九二〇	七,九六	一六,四二二	九,〇五	一九,五九	八,三六	八三,六
私報	料計	六五八六.〇	一,二二二	二,九七四	三,九二	一,九七五	三,〇〇	三,六六	四,五五	四,五五
	信語數	七〇三三	二,八三三	一六,七四	八,九二	一七,五九	八,七四	三,三八〇	一〇,六七	一〇,六七
報	料計	八五一	三三三	二,二七	一〇	二,一〇	一,〇	四,一九	二,三三	二,三三
	信語數	六三,九四四	五,三七〇	二二,八五九	一六,八八	一八,三七二	一,七七九	二,九七九	二,九七九	二,九七九
信	料計	七,四三	一,五三七	二,六一	四,三	二,二五〇	四,六六	三,二〇	四,六六	五,七八
	信語數	二〇,九三九	二,九七九	一〇,九三九	三,九七九	三,二〇	三,二〇	六,七三	三,二〇	三,二〇
諸手	料計	二七,四五八	〇,〇〇九	三,九七九	四,六三〇	二,六三	二,六三	二,六三	二,六三	二,六三
	信語數	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八

表中諸手數料ノ殊ニ一月ニ多キハ略號常用料ヲ前納スル者多キ等ニ由ル

又在外國郵便電信局(釜山)ニ於テ取扱ヒタル電報數全料金及其月別ハ左表ノ如シ

釜山郵便電信局取扱電報ノ一

月次	種類	計		一		二		三		總計
		歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	
發信	料計	九八七二.三七	三九〇.八九	三,四一七.五一	二,五五六.九	二,八五九.九六	二,一九五.〇	二,五九四.九〇	一,四四五.七〇	一四,五七〇.〇
	信語數	五六九三	二,五三七	二〇,九二〇	七,九六	一六,四二二	九,〇五	一九,五九	八,三六	八三,六
私報	料計	六五八六.〇	一,二二二	二,九七四	三,九二	一,九七五	三,〇〇	三,六六	四,五五	四,五五
	信語數	七〇三三	二,八三三	一六,七四	八,九二	一七,五九	八,七四	三,三八〇	一〇,六七	一〇,六七
報	料計	八五一	三三三	二,二七	一〇	二,一〇	一,〇	四,一九	二,三三	二,三三
	信語數	六三,九四四	五,三七〇	二二,八五九	一六,八八	一八,三七二	一,七七九	二,九七九	二,九七九	二,九七九
信	料計	七,四三	一,五三七	二,六一	四,三	二,二五〇	四,六六	三,二〇	四,六六	五,七八
	信語數	二〇,九三九	二,九七九	一〇,九三九	三,九七九	三,二〇	三,二〇	六,七三	三,二〇	三,二〇
諸手	料計	二七,四五八	〇,〇〇九	三,九七九	四,六三〇	二,六三	二,六三	二,六三	二,六三	二,六三
	信語數	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八

月次	種類	計		一		二		三		總計
		歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	
發信	料計	九八七二.三七	三九〇.八九	三,四一七.五一	二,五五六.九	二,八五九.九六	二,一九五.〇	二,五九四.九〇	一,四四五.七〇	一四,五七〇.〇
	信語數	五六九三	二,五三七	二〇,九二〇	七,九六	一六,四二二	九,〇五	一九,五九	八,三六	八三,六
私報	料計	六五八六.〇	一,二二二	二,九七四	三,九二	一,九七五	三,〇〇	三,六六	四,五五	四,五五
	信語數	七〇三三	二,八三三	一六,七四	八,九二	一七,五九	八,七四	三,三八〇	一〇,六七	一〇,六七
報	料計	八五一	三三三	二,二七	一〇	二,一〇	一,〇	四,一九	二,三三	二,三三
	信語數	六三,九四四	五,三七〇	二二,八五九	一六,八八	一八,三七二	一,七七九	二,九七九	二,九七九	二,九七九
信	料計	七,四三	一,五三七	二,六一	四,三	二,二五〇	四,六六	三,二〇	四,六六	五,七八
	信語數	二〇,九三九	二,九七九	一〇,九三九	三,九七九	三,二〇	三,二〇	六,七三	三,二〇	三,二〇
諸手	料計	二七,四五八	〇,〇〇九	三,九七九	四,六三〇	二,六三	二,六三	二,六三	二,六三	二,六三
	信語數	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八

釜山郵便電信局取扱電報ノ二

月次	種類	計		一		二		三		總計
		歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	歐和	
發信	料計	九八七二.三七	三九〇.八九	三,四一七.五一	二,五五六.九	二,八五九.九六	二,一九五.〇	二,五九四.九〇	一,四四五.七〇	一四,五七〇.〇
	信語數	五六九三	二,五三七	二〇,九二〇	七,九六	一六,四二二	九,〇五	一九,五九	八,三六	八三,六
私報	料計	六五八六.〇	一,二二二	二,九七四	三,九二	一,九七五	三,〇〇	三,六六	四,五五	四,五五
	信語數	七〇三三	二,八三三	一六,七四	八,九二	一七,五九	八,七四	三,三八〇	一〇,六七	一〇,六七
報	料計	八五一	三三三	二,二七	一〇	二,一〇	一,〇	四,一九	二,三三	二,三三
	信語數	六三,九四四	五,三七〇	二二,八五九	一六,八八	一八,三七二	一,七七九	二,九七九	二,九七九	二,九七九
信	料計	七,四三	一,五三七	二,六一	四,三	二,二五〇	四,六六	三,二〇	四,六六	五,七八
	信語數	二〇,九三九	二,九七九	一〇,九三九	三,九七九	三,二〇	三,二〇	六,七三	三,二〇	三,二〇
諸手	料計	二七,四五八	〇,〇〇九	三,九七九	四,六三〇	二,六三	二,六三	二,六三	二,六三	二,六三
	信語數	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八	一,八

本表ノ外左ノ氣象報アリ

發 二七〇

著 一



122

又破損ノ爲メ新物ニ交換セシ碍子ノ數ハ四千二百三個ニシテ之ヲ破損ノ原因ニ依リテ區別スレハ左表ノ如シ  碍子破損	製造所名	試験數	良	數	不良	數	百中惡品割合
	樋口製	九、五〇〇		八、八五七		六四三	六八
	深川製	九、〇二四		八、五二九		四九五	五三
	總計	一八、五二四		一七、三八六		一一二八	六一
碍子試験成績 碍子試験 當期間ニ於テ碍子ヲ試験シタル結果ハ左表ノ如シ							
磁石	電話機	總計	二二	磁石	電話機	總計	三
通信	卸器		三				
避通			五〇				
總計			二一〇				六七

電信犯罪		電信犯罪	
當期間ニ處斷セラレタル電信犯罪ハ左表ノ如シ			
種人	員	種人	員
電線ニ瓦礫拋擲	-	海船電線禁制域内	八
電信切手又ハ電報料竊取	-	總計	二
電機及碍子			
電機試験 當期間ニ於テ製造及修繕ニ係ル電機ヲ試験セシモノハ左表ノ如シ			
電機製造及修繕			
製造	員	修繕	員
モリス	三五	モリス	三
ガフベル	三三	直接印字機	一
ブリト	三六	雙信機	一
モリス	三三	電話機	一
電話機	三三	總計	六
電鈴	三三		
總計	一一〇		一一

種	類	候	人	爲	落	雷	合	計
總	計	三、五〇〇	三、五〇〇	五九	四	五五	五五	三、五〇〇
茶	臺	三三						三三
二	重	三〇						三〇
通	常							四四八
種	類 <td>三、五〇〇</td> <td>三、五〇〇</td> <td>五九</td> <td>四</td> <td>五五</td> <td>五五</td> <td>三、五〇〇</td>	三、五〇〇	三、五〇〇	五九	四	五五	五五	三、五〇〇

機械物品製造及修繕 當期間ニ製造セシ機械及物品ハ左ノ如シ但シ多少  
他官廳又ハ會社等ノ委託ヲ受ケテ製造セシモノヲモ包含スト雖モ其調査  
ノ困難ナルヲ以テ茲ニ之ヲ區別セス

一 眞棒	二千六百十二本	一 試驗箱	三十三個
一 電槽	五十四個	一 電池臺	百七十六個
一 ベンチ	百七挺	一 避雷針	二十四本
一 燃線	二千八百五尺	一 亞鉛銅板	一萬四千八百十五枚
一 亞鉛板	二千枚	一 銅板	二千六百枚
一 マグネット	六十個	一 接線捻金物	七百二十個
一 鐵函	一個	一 炭酸紙	三萬枚
一 丸形プレート	六百二十本	一 呑口付銅管	六十五個

一 ゴム線包長箱	七個	一 地中板	三十一枚
一 鐵枷眞棒	二千二百六十本	一 鐵枷座鐵	五百六枚
一 モールスインキ	六百瓶	一 丸杓子	百挺
一 テーパ押金物	百個	一 テーパ	三百八十個
一 鉛管入銅線	百二十尺	一 錫蠟	二百十八貫五百目
一 鹽酸	九十七壺	一 眞鍮締金物	六個
一 中手萬力	三挺	一 生木用碍子	二個
一 プラケット臺	四個	一 プンセン電池	一個
一 避雷針臺杵	四個	一 通常碍子	九千九百九十三個
一 二重碍子	七千五百八十二個	一 押釘	十九個
一 電氣自記計	一個	一 水銃	八個
一 ペンスイツチ	百個	一 プリントン試檢機	二十個
一 アスタチック電流計	一個	一 電鈴	三十個
一 二重スタンダード	六十五本	一 レンジャー紐	六個
一 印字機	二十五座	一 新形リレー	一個
一 印字機用雷除	五十個	一 電話機	二十二座

一 キー 一 個  
 一 スイッチ 二 個  
 又其修繕ニ係ルモノハ左ノ如シ  
 一 印字機 三十九 座  
 一 電話機 一 電話機  
 一 繼電機 六 個  
 一 電鈴 二 個  
 一 試験器 五 個  
 一 スタンダート 一 個  
 一 雜種器 二十一 個  
 職工及雇工 電信及電話用品製造所ニ於テ使用セル職工及雇工ノ當期末ニ於ケル現員ハ左表ノ如シ

電機職工及雇工等

名 稱	員 給 料 月 額	
	人	員
職 工	二〇	三〇六・六〇
職 見 習 工	一	六・〇〇
雇 工	五	四二六・九〇
雇 夫	三	一六六・五〇
總 計	二九	九〇六・〇〇

東京電信學校  
 當期間ニ於ケル本校生徒ノ異動ハ本科生ニ五名判任官見習生ニ二名ノ退學アリ而シテ其期末現員ハ左表ノ如シ

東京電信學校生徒現員

種 類	員 種 類	
	人	員
本 科 生	一 判任官見習生	二〇
二 級 級	陸軍省依頼生	三
三 級 級	總 計	二三
計	總 計	九九

又三月學年試験ヲ執行シ學術優等者二十二名ヲ舉ケテ給費生ト爲セリ

第四篇 爲替

郵便爲替取扱局

當期中郵便爲替取扱局ノ異動ハ郵便局ニ於テ該事業ヲ廢止セシモノ金澤及熊本ノ二管理區ニ各一アリシノミ而シテ其期末現數ハ左表ノ如シ

郵便爲替取扱郵便電信局郵便局

管理區	郵局	等	計	間古										合計							
				東	大	新	函	名	岡	赤	松	熊	丸		金	山	仙	長	福	合	朝
東京	大阪	海	函	山	岡	赤	松	熊	丸	金	山	仙	長	福	島	鮮	計	計	計	計	
一等	二	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	九	-	-	九
二等	三	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	二八	-	-	一八
三等	三	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	二	-	-	二
計	六	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三九	-	-	三八
郵局	一等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	四	-	-	四
二等	七	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	三三	-	-	三三
三等	七	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三三	-	-	三三
計	一七五	一〇六	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	九一六	-	-	九一六
郵局	計	一七五	一〇六	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	九一六	-	-	九一六
合計	三〇一	一一五	四一	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三八	九八八	三	一	九八八

七十八

在外國郵便電信局郵便局ノ等級ナキヲ以テ計ノ欄ニノミ掲記セリ  
 本表ノ外郵便電信局郵便局ノ郵便支局東京ニ十五大阪ニ五赤間關ニ一  
 合計二十一アリ  
 內國郵便爲替  
 當期間ニ受拂ヲ爲シタル各種ノ郵便爲替ハ左ノ諸表ノ如シ

管理區	資爲金替	通		金常	爲替料	小		爲替料	電信爲替										
		證書枚數	額			證書枚數	額												
東京	大阪	函	山	岡	赤	松	熊	丸	金	山	仙	長	福	島	鮮	計	計	計	計
一八、九、〇、〇〇〇	三〇、六、五、〇〇〇	四、六、三、五、三	三、六、〇、四、五	二、七、五、七、一	九、三、三、七、三	五、七、三、五	四、七、四、一八〇	二、七、三、九、九	四、七、三、五	一、八、九、七、〇	二、四、〇								
四、〇、〇、〇〇〇	四、〇、〇、〇〇〇	一、一、八、二、二	一、一、八、二、二	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇	一、〇、〇、三、〇
一、〇、〇、〇〇〇	一、〇、〇、〇〇〇	九、〇、八、九	九、〇、八、九	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇	七、〇、〇、六、〇
二、〇、〇、〇〇〇	二、〇、〇、〇〇〇	二、四、六、一、四	二、四、六、一、四	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八	二、一、〇、五、八
一、〇、六、五、〇	一、〇、六、五、〇	八、一、〇、五、〇	八、一、〇、五、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇	五、七、七、〇
四、九、〇、〇〇	四、九、〇、〇〇	一、〇、〇、七、九	一、〇、〇、七、九	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇	八、八、七、〇、一〇
五、七、五、〇〇	五、七、五、〇〇	一、〇、〇、七、九	一、〇、〇、七、九	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇	一、六、一、〇、四〇
八、三、〇、〇〇	八、三、〇、〇〇	二、一、六、〇、八	二、一、六、〇、八	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇	九、六、一、〇、四〇

七十九

一 月	月 次	總計		朝鮮		合		山		仙		福		長		金		九		熊		松		赤		岡			
		證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額		
七 三 六 六	三 〇 三 五 四 九 八	三 四 八 四 八 〇 〇	三 三 三 九 〇 〇	〇	〇	三 四 八 四 八 〇 〇	三 三 三 九 〇 〇	〇	〇	二 〇 八 六 〇 〇	一 九 三 三 〇 〇	二 〇 八 六 〇 〇	一 九 三 三 〇 〇	〇	〇	二 〇 八 六 〇 〇	一 九 三 三 〇 〇	〇	〇	二 〇 八 六 〇 〇	一 九 三 三 〇 〇	〇	〇	二 〇 八 六 〇 〇	一 九 三 三 〇 〇	〇	〇	二 〇 八 六 〇 〇	一 九 三 三 〇 〇
七 〇 八 三 九	二 一 六 二 四 五 三 四	三 四 八 四 八 〇 〇	三 三 三 九 〇 〇	〇	〇	三 四 八 四 八 〇 〇	三 三 三 九 〇 〇	〇	〇	二 〇 八 六 〇 〇	一 九 三 三 〇 〇	二 〇 八 六 〇 〇	一 九 三 三 〇 〇	〇	〇	二 〇 八 六 〇 〇	一 九 三 三 〇 〇	〇	〇	二 〇 八 六 〇 〇	一 九 三 三 〇 〇	〇	〇	二 〇 八 六 〇 〇	一 九 三 三 〇 〇	〇	〇	二 〇 八 六 〇 〇	一 九 三 三 〇 〇

本表清朝鮮ニ電信爲替ナキハ該方法ノ設ナキニ由ル

内國郵便爲替月別ノ一

名 古 屋	函 館	新 潟	大 阪	東 京	管 理 區	金		電		拂		渡		通 知 料
						證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	
九 四 三 〇 〇	四 五 六 〇 〇	三 六 九 〇 〇	三 三 九 〇 〇	四 三 三 〇 〇	金	電	拂	渡	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	
八 一 四 〇	四 〇 六 〇	一 〇 八 九 〇	三 三 三 八 〇	三 九 九 〇 〇	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	
二 七 〇 六	二 三 三 三	一 六 九 〇	五 一 一 五	一 〇 三 九 〇	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	
二 七 〇 六	二 三 三 三	一 六 九 〇	五 一 一 五	一 〇 三 九 〇	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	
二 七 〇 六	二 三 三 三	一 六 九 〇	五 一 一 五	一 〇 三 九 〇	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	

内國郵便爲替ノ一

月次	通		小		出	
	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額
三月	六三、七四	二、八六六、三三〇	六八、二六八	一、〇五〇、〇三三	三、〇四五、二八〇	八、三三三、〇〇〇
二月	六九、六八一	九、一六三、三三四	七八、九〇四	一、二五〇、八二五	三、三六四、三三〇	八、七六六、〇〇〇
一月	六三、七四	二、八六六、三三〇	六八、二六八	一、〇五〇、〇三三	三、〇四五、二八〇	八、三三三、〇〇〇
總計	二〇五、〇八九	一、一〇五、〇三三	二一八、〇〇〇	三、三四三、九三三	六、五三三、〇〇〇	二、五二二、〇〇〇

八十二

内國郵便爲替月別ノ二

月次	爲替		拂		渡	
	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額
三月	一〇、六五〇	一、四三三、三八一	三、九七三	一、二九〇、八三三	九、〇〇〇	九、〇〇〇
二月	一〇、二四〇	一、三二八、三三三	三、三九七	一、一三三、九七三	八、六三〇	八、六三〇
一月	一〇、二四〇	一、三二八、三三三	三、三九七	一、一三三、九七三	八、六三〇	八、六三〇
總計	三三、一三〇	三、〇九〇、〇四七	一〇、七六七	三、五六七、七八〇	二五、二六〇	二五、二六〇

振替爲替

管理區	振		拂		渡	
	證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額
大東	三六、八〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	四、五八九	一、三三三、〇〇〇	二、三三八、九五一	二、三三八、九五一
京阪	二四、〇〇〇	一、八〇〇、〇〇〇	二、八〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、四〇〇、〇〇〇	一、四〇〇、〇〇〇

新函名	古	間	計	爲替		拂		渡	
				證書枚數	金額	證書枚數	金額	證書枚數	金額
新潟	二、九八一	七三、九八一	一、七五五	五四、一四八、六六九	二、九八一	七三、九八一	一、七五五	五四、一四八、六六九	
函館	二、一六四	七三、九八一	一、九一〇	四二、八二九、〇〇八	二、一六四	七三、九八一	一、九一〇	四二、八二九、〇〇八	
名屋	六、〇七〇	一、六九七、〇〇〇	五、二二〇	一、五〇〇、〇〇〇	六、〇七〇	一、六九七、〇〇〇	五、二二〇	一、五〇〇、〇〇〇	
岡山	二、七六八	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	二、七六八	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	
赤松	二、七六八	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	二、七六八	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	
熊本	四、〇八一	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	四、〇八一	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	
九野	二、七六八	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	二、七六八	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	
長澤	二、七六八	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	二、七六八	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	
福島	二、七六八	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	二、七六八	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	
仙臺	二、七六八	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	二、七六八	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	
合山	二、七六八	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	二、七六八	一、六九七、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三三三、〇〇〇	
清鮮	八	一、六九七、〇〇〇	二	一、六九七、〇〇〇	八	一、六九七、〇〇〇	二	一、六九七、〇〇〇	
總計	二、一三三、三三八	四、九六六、七五五	二、一三三、三三八	四、九六六、七五五	二、一三三、三三八	四、九六六、七五五	二、一三三、三三八	四、九六六、七五五	

振替爲替月別

八十三

月次	振出		拂渡	
	枚數	金額	枚數	金額
一月	三三,三九九	一,五七〇,四七〇	三六,一三〇	一,五三三,〇九六
二月	三五,七四二	一,六五七,〇一〇	三五,八一二	一,六五六,九五五
三月	四〇,〇九一	一,七六二,三三三	三九,六九九	一,七五二,二二〇
總計	一一〇,二三三	四,九八九,八一三	一一一,一六三	四,九六三,〇五二

外國郵便爲替

本邦ニ於テ當期間ニ取扱ヒタル外國郵便爲替ハ左表ノ如シ

國名	振出		拂渡	
	枚數	金額	枚數	金額
香港及其媒介國	三五	六九七,六八八	七八	一,五六三,四四四
英國	一一八	二,二四四,九九九	二四	四八三,一八八
英國媒介國	三	五一,二九	九	二六三,九三
聯合國	五八	二,八三七,四二二	一一	二〇三,一五
佛國	五一	一,七七八,〇八	二一	四八六,四七
伊國	五	三四九,一五	三	二〇三,一五
米國	二八三	七,六八〇,四四	一四八	三,一〇〇,二〇
總計	五五三	一五,〇三九,〇五	二九一	六,七〇〇,四七

聯合國トハ獨逸埃太利洪曷利伊太利及瑞西ノ諸國ヲ總稱ス而シテ本表載スル所ハ獨逸埃太利及瑞西ノ三國ニ係ルモノトス

外國郵便爲替月別

月次	振出		拂渡	
	枚數	金額	枚數	金額
一月	一五三	四,三七七,三九九	一三五	三,一五六,六八
二月	二〇九	五,二五五,三一一	七九	一,六七〇,五八
三月	一九一	五,四一〇,三五	七七	一,五二二,二二
總計	五五三	一五,〇三九,〇五	二九一	六,七〇〇,四七

郵便犯罪  
當期間ニ處斷セラレタル郵便犯罪中爲替ニ係ルモノハ詐偽取財ヲ爲セシ者一人アリシノミ

第五篇 貯金

郵便貯金取扱局所

當期間ニ於ケル郵便貯金取扱局所ノ開廢ハ左表ノ如シ

郵便貯金取扱郵便局開廢		
管理區	開	廢
函館	二	
福島		
總計	二	
管理區	開	廢
仙臺		
總計		

又其期末現數ハ左表ノ如シ

郵便貯金取扱局所

管理區	郵便電信局計			郵便局計			貯金預所合計
	一等	二等	三等	一等	二等	三等	
東京	二	三	二	一	一	一	九〇
大阪	二	二	二	一	一	一	一〇一
新潟	一	一	一	一	一	一	三三
函館	一	一	一	一	一	一	三三
名古屋	一	一	一	一	一	一	三三
岡山	一	一	一	一	一	一	三三
赤松	一	一	一	一	一	一	三三
松本	一	一	一	一	一	一	三三
熊本	一	一	一	一	一	一	三三
間古	一	一	一	一	一	一	三三
本江	一	一	一	一	一	一	三三
合計	二〇	二二	二〇	一〇	一〇	一〇	五六六

總計	朝鮮	合計	山形	仙臺	福島	長野	金澤	九
			二	二	一	一	一	一
二	一	三	二	一	一	一	一	一
一〇	一	一一	二	一	一	一	一	一
四	一	五	一	一	一	一	一	一
三三	一	三四	一	一	一	一	一	一
二六七	二	二六九	二六	九八	八五	六五	一一	一八二
二七二	二	二七四	二六	一〇〇	八六	六七	一一	一八七
三〇	一	三一	二	三	八	一	一	二二
三〇五	三	三〇八	二八	一〇四	八七	七五	一〇	二一〇

在外國郵便電信局郵便局ハ等級ナキヲ以テ計ノ欄ニノミ掲記セリ  
本表ノ外郵便電信局郵便局ノ郵便支局東京ニ十五大阪ニ五赤間關ニ一  
合計二十一アリ

郵便貯金  
當期間ニ取扱ヒタル郵便貯金ハ左表ノ如シ

郵便貯金  
當期間ニ取扱ヒタル郵便貯金ハ左表ノ如シ



管 理 區	預 算		入		拂		全額拂戻人員
	度 數	金 額	度 數	金 額	度 數	金 額	
東 京	一六、一八六	九二九、一五六、一九一	一五、七八一	八四〇、四七八、一六三	一七、九九七	八、七九八	八、七九八
大 阪	二二、八七三	六七五、五九九、一三六	二七、五八〇	五七、八、三三、一九三	一四、一一〇	五七、八、三三、一九三	八、二五七
新 潟	一七、七七八	六二二、一八七、三二一	二〇、五三三	四、五七、一〇、八〇九	一、五二五	四、五七、一〇、八〇九	八、四三三
函 名	九、八六三	六〇、六一、五一、九	一、四六一	三、九、九、六、四、五、四、八	九、四九五	三、九、九、六、四、五、四、八	五、七七七
名 屋	三、七、九五九	二、四七、五、八、七、四、一、七	四、八、九、六	三、三、四、〇、九、七、〇、九	五、七、〇、九	三、三、四、〇、九、七、〇、九	三、〇、三、一
岡 山	二、八、六、五三	九、四、七、五、七、八、四、〇	五、五、八、七	五、五、六、六、一、二、九、〇	二、八、八、二	五、五、六、六、一、二、九、〇	一、七、四、一
赤 松	四、三、一、九、六	二、二、七、七、四、四、二、〇	五、八、二、三	一、九、二、六、八、六、四、五、三	六、六、三、八	一、九、二、六、八、六、四、五、三	三、一、九、二
熊 本	二、三、三、三、九	五、五、三、三、六、二、八、二、五	五、六、〇、七	三、四、五、九、八、一、三、一	一、六、五、二	三、四、五、九、八、一、三、一	九、四、七
九 龍	一、五、七、六、九	六、六、八、八、二、八、六、五	一、五、七、八	六、四、九、〇、三、〇、七	一、六、九、四	六、四、九、〇、三、〇、七	九、〇、九
金 澤	二、九、四、二、三	二、二、七、五、〇、一、五、二、七	三、九、七、八	九、九、六、九、五、四、五、一	三、〇、九、一	九、九、六、九、五、四、五、一	一、八、二、八
長 野	二、六、〇、三、五	一、一、一、二、二、五、九、九、六	四、一、六、四	一、〇、六、〇、〇、三、〇、四、六	三、〇、七、七	一、〇、六、〇、〇、三、〇、四、六	一、九、八、一
仙 臺	一、一、三、三、〇	四、一、五、八、五、六、九、九	一、四、六、四	四、〇、一、一、九、一、九、〇	一、一、二、五	四、〇、一、一、九、一、九、〇	六、三、四
山 形	一、一、三、三、〇	三、三、三、三、三、三、三、三	一、三、三、三	一、七、一、四、六、九、五、四	八、二、五	一、七、一、四、六、九、五、四	四、九、五
福 島	一、一、三、三、〇	二、五、七、七、七、七、七、七	一、三、三、三	二、九、七、三、七、七、一、七	一、一、二、五	二、九、七、三、七、七、一、七	七、三、六
合 計	一〇、八〇八	三、五、九、三、三、七、七、九	一、五、四、〇	三、六、五、七、七、〇、九、二	一、〇、一、〇	三、六、五、七、七、〇、九、二	六、五、七
清 朝	一、一	二、七、八、五、八、四、一、八、八、三	七、五、一、六	二、四、〇、七、〇、六、六、九、七、一	六、三、六、七、六	二、四、〇、七、〇、六、六、九、七、一	三、四、六、一、六
總 計	一、一	一、九、五、六、〇、〇	五	一、七、三、九、五、四	二	一、七、三、九、五、四	二

八十八

當期末現在預人員  
預金額

七〇六、三、四、〇  
二〇、四、二、六、九、二、九、〇

郵便貯金月別

月 次	入		拂		全額拂戻人員
	度 數	金 額	度 數	金 額	
一 月	一五、一、三、三、三	八、六、五、〇、〇、七、六、一	二二、八、五、五	七、九、五、九、四、七、九、〇、一	一、二、四、六、五
二 月	一七、八、四、四、〇	九、七、三、二、三、六、二、一、六	二七、一、四、七	七、三、六、〇、二、六、二、九、九	一〇、三、三、五
三 月	一八、五、五、三、四	九、四、九、〇、三、三、五、七、三	二五、一、四、六	八、七、五、九、三、三、〇、〇、四	一、二、八、四、〇
總 計	五、一、五、二、〇、〇、六	二、七、八、七、二、〇、一、五、五、〇	七、五、一、四、八	二、四、〇、七、〇、六、六、九、七、一	三、四、六、一、六

郵便貯金ノ拂戻ヲ迅速ナラシムルハ預ケ人ニ利便ヲ與フルカ爲メニハ最モ緊要ノ事ナレハ常ニ其取扱ノ順序方法ヲ改良シ來リシカ二月一日ヨリ大ニ帳簿計算上取扱ノ手續ヲ改メ拂戻願書其掛員ニ到達スレハ即日拂戻證書ヲ發行スルニ至ラシメシニ由リ預ケ人ニシテ拂戻ヲ出願スルトキハ往復日數ヲ除キ一日ニシテ其拂戻ヲ受クルニ至レリ然レトモ尙ホ拂戻願書類ノ受取扱ニ時間ヲ浪費シ爲ニ拂戻掛員ハ夜ニ入りテ其事務ヲ終了スルカ如キ繁雜ヲ來スヲ以テ局内ニ往復掛員ノ宿直ヲ置キ書狀到着スレ

東	大	神	兵	長	新	三	千	愛	靜	宮	岩	青	福	石	廣	山	和	香	愛	福
京	阪	川	庫	崎	瀨	葉	重	知	岡	城	手	森	井	川	島	山	川	媛	岡	福
二	一	四	二	四	一	二	三	三	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	一	四	二	四	一	二	三	三	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	一	四	二	四	一	二	三	三	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	一	四	二	四	一	二	三	三	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	一	四	二	四	一	二	三	三	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	一	四	二	四	一	二	三	三	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	一	四	二	四	一	二	三	三	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	一	四	二	四	一	二	三	三	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

北	廳	府	縣	道
六	燈	臺	燈	六
一	船	燈	六	六
一	竿	燈	六	六
一	浮	燈	六	六
三	標	燈	六	六
三	立	燈	六	六
三	標	燈	六	六

官設航路標識

第六篇 燈臺

航路標識

當期間ニ於ケル航路標識ノ異動ヲ舉クレハ官設富津浮標周上總國ハ二月二十日暴風ノ爲メ流失セシテ以テ直ニ其舊位置ニ碇置セリ又私設帷子立標後國島備子沼帷子隈上郡百ハ風濤ノ爲メ破壊シタルヲ以テ三月二十日之ヲ廢止セリ而シテ當期末ニ於ケル全國航路標識ノ現數ハ左表ノ如シ

ハ直ニ區分ヲ爲シ夜中悉皆整理ノ上翌朝拂戻掛員ニ交付スルコト、爲シ大ニ事務ノ敏捷ヲ求メタリ

郵便犯罪

當期間ニ處斷セラレタル郵便貯金ニ係ル犯罪人員ハ左ノ如シ

詐僞取財 二 委托金費消 一

總計	鹿島	熊本	佐賀	大分	福岡	愛媛	香川	徳島	山口	岡山	廣島	島根	富山	石川	秋田	青森	宮城	靜岡
七〇	一	一	三	一	二	二	二	三	五	七	四	一	一	三	一	二	一	一
三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

九十三

愛知	三重	千叶	新潟	長崎	兵庫	大坂	京都	北海	廳府縣
知重	葉重	瀨田	崎田	庫田	阪田	都田	道田		
六	一	四	二	六	一	一			
二	二								

私設航路標識

府立航路標識

東京府  
大阪府  
濠洲  
燈臺  
一九二

九十二

航路標識看守  
 當期末ニ於ケル官設航路標識看守員等ハ左表ノ如シ而シテ公設及私設ニ  
 係ルモノハ其調査ノ材料ナキヲ以テ茲ニ之ヲ掲載スルヲ得ス

官設航路標識看守員等

職名	燈臺	燈船	竿浮	標立	標霧	笛合	計
船長	二二六	四	四				二三〇
看守員						七	七
機關手及助手							
臨時手傳	二五						二五
畫標看守人	八	一六		三	二		二四
水夫							
火夫							
小頭							
使方	五二						五二
用辨							
總計	二四三	二	六	二	二	七	二八〇

航路標識視察

航路標識ノ視察船明治九ハ當期間ニ航海スルコト二回即チ第一回ハ上總

國富津浮標碇置ノ爲メニシテ第二回ハ陸奥國尻矢崎燈臺燈明器械運輸ノ  
 爲メナリ而シテ其期末現在乗組員ハ左表ノ如シ

明治九乗組員

職名	内國		外人	
	屬	技手	備	人
船長				
機關手及補助				
運轉手				
會計				
會方				
賄方				
及料				
理方				
工方				
木				
水夫				
長水夫				
次長				
船取				
水夫				
火夫				
小頭				
油差				
火夫				
石炭				
方				
小使				
及飯				
炊				
總計				

燈臺用品

製造及修繕 當期間ニ製造若クハ修繕シタル燈臺用品ノ重モナルモノハ  
 左ノ如シ

製造	一大球籠	一個	一小球籠	五個
	一轉環	六個	一浮標	一個
	一瓦斯壓力計	一組	一呼鈴	四個
	一木製捲轆轤	一個	一コンパス	一個
	一木製釣上金物	一個	一吐烟管	十個
	一木梯子	二挺	一置戸棚	二個
	一木製貯油罐	十三個	一第二回轉機械	一個
	一汽管開閉器	二揃	一反射鏡磨臺	二個
	一滑車	十個	一螺旋型	三本
	一中小鐵槌	四挺	一金切鑿	三挺
	一真鍮油差	二個	一三角形捻回	一挺
修繕	一火床橋	六個		
	一蒸氣罐	一個	一壓力機械	一個
	一製車機械	一臺	一反射鏡	一個

第七篇 船舶 管船	職工	六三	八六二.五
	雇工	五三	七二二.五
總計	一一六	一五八五.〇	

職工雇工及雇夫

一鐵貯水鐘 二個  
又其官廳若クハ人民ノ委托ニ係ルモノハ左ノ如シ  
製造  
一大型浮標 一個  
職工雇工及雇夫 燈臺用品製造場ニ於ケル當期末現在ノ職工及雇工等ハ左表ノ如シ  
修繕  
一冷器鐘 一個

當期間ニ於ケル西洋形登簿船ノ新造解撤並ニ外國ヨリ買入ハ左表ノ如シ

西洋形登簿船新造解撤及買入

種 類	汽 船		帆 船		合 計	
	數	馬力	數	馬力	數	馬力
新造	六	五四〇	六	四四五	一二	九八五
外國ヨリ買入	一	八八	一	八八	二	一七六
解撤	一	三五	二	三三	三	三五
又西洋形船免狀ヲ發出シタルモノ及還納シタルモノハ左表ノ如シ						
難	破	計	難	破	計	難
		二九			三〇	三
總計		二九			三〇	五九
外國ヨリ買入		一			二	四
不登簿船ヨリ編入		一			二	一
賣買讓與及書換		二			三	四
新造		六			六	一
外國ヨリ買入		一			二	一
難		二九			三〇	三
總計		二九			三〇	五九
難		三			三	三
總計		三〇			三〇	五九

船免狀發出及還納

事 由 汽 帆 合 計

還 納	解 撤	
	日本形船ニ變更 賣買讓與及書換	總計
	二	二
	二	三〇
	四	三二

船舶検査

當期間ニ各司検査所又ハ各地ニ派出セル司検査官ノ検査シタル登簿船ハ左表ノ如シ

登簿船検査

廳 府 縣	汽 船		帆 船		合 計	
	外國航	内國航	外國航	内國航	外國航	内國航
北海道	一	三	一	一八	二	二四
東北	一	九	一	九	二	一九
大坂	一	二八	一	二〇	二	二七
神戶	一	四	一	一〇	二	一三
兵庫	一	一	一	一	二	二
長崎	一	一	一	一	二	二
三浦	一	一	一	一	二	二
愛知	一	一	一	一	二	二
總計	七	五三	七	五三	一四	一〇六
總計	七	五三	七	五三	一四	一〇六

總計	宮城	廳府縣	
		外國航汽	國內航汽
三	一五	九	一
八	八五	平水航	船計
		船計	船計
八〇	一	船計	船計
一六五	一	合計	合計

更ニ之ヲ検査ノ有効期限ニ依リテ區別スレハ左表ノ如シ

登簿船検査有効期限區別

總計	宮城	愛知	三重	長崎	兵庫	神奈川	大阪	東京	北海道	廳府縣	
										汽	帆
二六	二	二	一	一	二	七	三	九	六	計	月
一五	一	一	一	一	一	二	八	四	十	計	月
二	一	一	一	一	一	三	九	二	三	計	月
五九	一	三	八	二	八	二五	八	四	二	計	月
六五	一	一	二	七	二五	二	二〇	二〇	二	計	月
二二四	一	三	一〇	九	八	五〇	一七	二四	二	合計	合計
一五五	一	三	三	二	一〇	二	五九	三〇	三七		

又登簿船ニ検査證書ヲ授與セシモノハ左表ノ如シ

登簿船検査證書授與

種別	總計	外航船	内國航船	近海航船	平水航船	種類							
						汽	帆	汽	帆	汽	帆		
六ヶ月	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
十二ヶ月	六	一	三	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六ヶ月	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
十二ヶ月	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六ヶ月	四〇	一六	一八	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一
十二ヶ月	七二	四	四〇	二五	一三	一	一	一	一	一	一	一	一
六ヶ月	一九	一	三	六	一	一	一	一	一	一	一	一	一
十二ヶ月	七五	一	一六	五九	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六ヶ月	四一	一	一六	一九	五	一	一	一	一	一	一	一	一
十二ヶ月	七八	一	五	四三	一七	一	一	一	一	一	一	一	一
六ヶ月	二〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
十二ヶ月	七七	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合計	二二六	二	二二	九三	八八	一	一	一	一	一	一	一	一

此證書數ヲ以テ前表ノ検査數ニ比シ其數ノ相符合セサルハ此證書中ニハ前年中ニ検査セシ船舶ニ對シ本期ニ至リテ證書ヲ授與セシモノアリ且ツ其書換數ニハ検査ノ有効期限中ニ其證書面變更等ノ爲メ再ヒ之ヲ書換渡シタルモノヲモ包含セシメタルニ因ル以下不登簿船亦同シ

又東京海上保險會社ノ請願ニ由リ検査シタル船舶ヲ保險ノ種類ニ依リテ區別スレハ左表ノ如シ

東京海上保險會社保險船舶検査

種	甲種及舊本免狀				乙種及舊假免狀				小船形		總計	
	船	一	二	等	船	一	二	等	合	合		計
內國人	七	九	一	三	一	二	三	四	五	六	三〇九	
外國人	二	七	六	七	二	一	一	〇	一	三	五九一	
合計	九	一六	七	一〇	三	三	四	四	六	九	三六〇	

水先人

三三

種	船類	汽船		帆船		合計
		内國製	外國製	内國製	外國製	
總計	貨物保險	一	一	二	二	二
總計	船體保險	二〇	二〇	二	二	二六
合計		二一	二一	四	四	三七

又東京司檢所ニ於テ東京府下ニ屬スル不登簿汽船ヲ検査セシモノ九艘官廳若シハ地方廳ノ請ニ由リ司檢官ヲ派シテ検査シタル不登簿船ハ十艘ニシテ其他地方廳ニ於テ検査シタル官廳所屬若シハ地方人民ノ所有ニ係ル不登簿汽船五十四艘アリ而シテ東京府下ニ屬スル不登簿汽船ニ検査證書ヲ授與セシモノハ左ノ如シ

新授	十二ヶ月	一
書換	六ヶ月	一四
合計	十二ヶ月	一八

海員及水先人  
現員 當期末ニ於ケル海員及水先人ノ現員ハ左ノ二表ノ如シ

百二



種	類	海技免狀付與		合計
		内國	外國	
		人	人	
船長	甲種	73	3	76
	乙種	27	3	30
一等運轉手	甲種	37	3	40
	乙種	23	3	26
二等運轉手	甲種	25	3	28
	乙種	8	3	11
一等機關手	甲種	7	3	10
	乙種	8	3	11
二等機關手	甲種	7	3	10
	乙種	8	3	11
合計		124	15	139
小形船機關手		33	3	36
總計		157	18	175

海技免狀 當期間ニ付與シタル海技免狀ハ左表ノ如シ

種	類	海員技術試験成績		合計
		内國	外國	
		人	人	
船長	甲種	21	4	25
	乙種	14	4	18
一等運轉手	甲種	22	4	26
	乙種	11	4	15
二等運轉手	甲種	6	4	10
	乙種	0	4	4
一等機關手	甲種	6	4	10
	乙種	0	4	4
二等機關手	甲種	6	4	10
	乙種	0	4	4
合計		76	24	100

海技試験 東京大阪函館長崎ノ四司檢所ニ於テ當期間ニ施行セシ海員試験ノ成績ハ左表ノ如シ

種	類	試驗ヲ經テ付與セシモノ			合計
		内國	外國	合計	
小形船機關手		二	一	三	
總計		九	八	一七	

本表ノ外内國人ニ免狀代用證書ヲ付與セシモノノ小形船々長一名アリ  
 海事審問 當期間ニ於テ難破衝突等ノ船舶ニ係ル乘組海員(内國人)ヲ審問  
 シ之ヲ判定シタルモノノ左表ノ如シ

海事審問(海員)

種	類	免狀停止六ヶ月		同三ヶ月		將來警戒		無	構	合	計
		破	衝突	汽	損	衛	傷				
汽	損	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
衛	傷	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
破	壞	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
總計		-	-	三	三	二	二	-	-	-	七

商船學校

東京商船學校 當期間ニ於ケル本校生徒ノ異動ハ機關科ニ卒業退學各二

名アリ而シテ其期末現員ハ左表ノ如シ

東京商船學校生徒現員

科名	種別	航海科		機關科		總計
		自費	貸費	自費	貸費	
一級生		一〇	一五	五	二〇	三〇
二級生		九	二	三	二〇	三〇
三級生		一〇	三	八	一八	三三
四級生		三	三	三	三	三七
五級生		三	一	二	三	三
合計		三〇	二〇	一七	三七	六七

今之ヲ修業ノ現況ニ依リテ別テハ左ノ如シ  
 學術修業ノ爲メ校舍ニ在ル者 四四  
 機械工術修業ノ爲メ造船所又ハ鐵工場ニ在ル者 一七  
 運用航海若シハ機關運轉實習ノ爲メ  
 内國船ニ在ル者 二一  
 外國船ニ在ル者 四  
 函館商船學校 當期間ニ於ケル本校生徒ノ入學卒業等ハ左表ノ如シ

函館商船學校別科生徒(自費)異動

部名	入	學	卒	業	退	學
航海學部						
機關學部						
總計						

又其現員ハ左表ノ如シ

函館商船學校生徒現員

部名種類	一級生	二級生	三級生	四級生	五級生	合計
	航海學部(自費)	航海學部(自費)	航海學部(自費)	航海學部(自費)	航海學部(自費)	航海學部(自費)
機關學部(自費)						
總計(自費)						

本表ノ外航海學部ニ十六名ノ別科生アリ

更ニ此本科生ヲ其修業ノ現狀ニ依リテ區別スレハ左ノ如シ  
 學術修業ノ爲メ校舎ニ在ル者 二二  
 運用航海又ハ機關運轉實習ノ爲メ  
 內國船ニ在ル者 二八  
 外國船ニ在ル者 三

科名	入	學	卒	業	退	學
航海科						
機關科						
總計						

大阪商船學校別科生異動

又別科生ヲ各自修業ノ目的ニ依リテ別テハ左ノ如シ  
 甲種 船長 一  
 一等運轉手 一  
 二等運轉手 一  
 乙種 船長 四  
 一等運轉手 三  
 二等運轉手 六  
 大阪商船學校大阪府 當期間ニ於ケル本校生徒ノ異動ハ本科生ノ卒業セ  
 シ者機關科ニ二名退學セシ者航海科ニ九名機關科ニ一名アリ而シテ其別  
 科生ニ係ルモノハ左表ノ如シ

大阪商船學校本科生徒現員

又其期末現員ハ左表ノ如シ

科名種別	航海科		機關科		總計
	自費	貸費	自費	貸費	
一級生					
二級生					
三級生					
四級生					
合計	二	三	一	五	二
	三	三	六	七	三

本表ノ外航海科ニ四十四名機關科ニ十名ノ別科生アリ

更ニ此本科生ヲ其修業ノ現況ニ依リテ區別スレハ左ノ如シ

學術修業ノ爲メ校舎ニ在ル者 四三

機械工術修業ノ爲メ造船所ニ在ル者 一一

又別科生ヲ各自修業ノ目的ニ依リテ別テハ左ノ如シ

甲種	船長		乙種	
	一等運轉手	二等機關手	一等運轉手	二等機關手
一	三	五	一	七
二	一	五	二	八
三	五	四	二	四

當期中本校生徒ノ海員試験ニ及第シ免狀ヲ得タル者甲種ニ一等運轉手三

名二等運轉手一名乙種ニ船長六名一等運轉手五名二等機關手一名アリ又  
 兼ニ帆護丸並ニ謙信丸ニ乗組ミタル生徒三名ハ船舶漂流踪跡分明ナラサ  
 ルヲ以テ其學籍ヲ削除セリ

海運會社

日本郵船會社 當期間ニ於テ該會社ノ申請ヲ允許シ若クハ命令シタル事  
 項ノ要領ヲ舉クレハ一月中長崎天津間ノ航海ハ收支相償ハサルヲ以テ尙  
 ホ補助金下付ヲ繼續セラレノヲ上請セリ因リテ二十二年度ニ要スル補  
 助費一萬五千圓ヲ下付シ次年度ノ如キハ更ニ稟申允可ヲ請ハシムルコト  
 ス○三月上海芝罘仁川釜山元山津浦潮斯德間ニ定期航海ヲ開クコト上申  
 セリ○同月長崎天津間ノ航路ヲ神戸マテ延長シ從來寄港地ノ外更ニ下ノ  
 關釜山ノ兩港ニ寄港セシメントノ上請ヲ認可セリ○同月該會社ノ請願ヲ  
 許可シ命令書第八條第二項長崎浦潮斯德間ノ航路ヲ神戸マテ延長シ更ニ  
 下ノ關五島對馬ノ寄港地ヲ增加シ第三項長崎仁川間ノ航路ヲ神戸天津マ  
 テ延長シ五島對馬ノ寄港地ヲ削除シ更ニ下ノ關芝罘ノ寄港地ヲ增加セリ  
 大阪商船會社 三月該會社ノ申請ヲ認可シ命令書第五條第七項長崎百貫  
 石間ヲ長崎三角間第八項百貫石若津間ヲ三角若津間ト改正セリ



所屬土地		所屬建物ノ一	
坪	數	坪	數
本所	一八、二五〇・五八〇	本所	一八、二五〇・五八〇
司檢所	四、三三〇・〇〇〇	司檢所	四、三三〇・〇〇〇
爲替貯金局出張所	九〇〇・六六〇	爲替貯金局出張所	九〇〇・六六〇
燈臺	一七、六五八・八五〇	燈臺	一七、六五八・八五〇
商船學校	二、四四二・二四〇	商船學校	二、四四二・二四〇
總計		總計	
建築區	一八、三九九・七六七	建築區	一八、三九九・七六七
郵便局	五、五三七・七	郵便局	五、五三七・七
電信局	一〇、九九一・五三三	電信局	一〇、九九一・五三三
總計	一八、九六八・七三六	總計	一八、九六八・七三六

所屬建物ノ一		所屬建物ノ二	
坪	數	坪	數
本所	一〇、八、八、八、三	本所	一〇、八、八、八、三
司檢所	七、七〇〇・〇〇〇	司檢所	七、七〇〇・〇〇〇
爲替貯金局出張所	五、〇〇〇	爲替貯金局出張所	五、〇〇〇
燈臺	二、七、一、一、九〇	燈臺	二、七、一、一、九〇
商船學校	四、三、三、三、八	商船學校	四、三、三、三、八
總計		總計	
建築區	二、七、一、一、九〇	建築區	二、七、一、一、九〇
郵便局	三、七、一、一、九〇	郵便局	三、七、一、一、九〇
電信局	三、三、三、三、三	電信局	三、三、三、三、三
總計	七、一、一、〇	總計	七、一、一、〇

所屬建物ノ一		所屬建物ノ二	
坪	數	坪	數
本所	一八、二五〇・五八〇	本所	一八、二五〇・五八〇
司檢所	四、三三〇・〇〇〇	司檢所	四、三三〇・〇〇〇
爲替貯金局出張所	九〇〇・六六〇	爲替貯金局出張所	九〇〇・六六〇
燈臺	一七、六五八・八五〇	燈臺	一七、六五八・八五〇
商船學校	二、四四二・二四〇	商船學校	二、四四二・二四〇
總計		總計	
建築區	一八、三九九・七六七	建築區	一八、三九九・七六七
郵便局	五、五三七・七	郵便局	五、五三七・七
電信局	一〇、九九一・五三三	電信局	一〇、九九一・五三三
總計	一八、九六八・七三六	總計	一八、九六八・七三六

所屬	船數	汽船		帆船		合計		船數	噸數	公稱馬力	實馬力
		總噸數	登簿噸數	總噸數	登簿噸數	總噸數	登簿噸數				
燈臺	二	一〇、七五七	四、四八一			一〇、七五七	四、四八一				
商船學校	一	三五七〇〇	三、四四四			三五七〇〇	三、四四四				
郵便電信局	四	七五、三三三	三、四四四			七五、三三三	三、四四四				
總計	七	一四九、八四〇	一四、八二五	一	二、六二七	一五〇、四六七	一七、四五二	八	一六二、九七五	一五、〇〇〇	一五、〇〇〇

本表商船學校所屬ノ汽船ニ登簿噸數ナキハ海軍省ヨリ廢止ノ軍艦ヲ讓受ケタルモノナルニ因ル

明治廿四年二月廿七日出版

遞信大臣官房

頁	行	誤	正
一〇	四	二、二六	三〇
一一	七	三、〇〇〇	三、〇〇〇
一二	五	三、〇〇〇	三、〇〇〇
一七	一	三、五〇九	三、五〇九
二八	一	六、二〇五	六、二〇五
三一	一	四、二八〇	四、二八〇
三二	一	四、二八〇	四、二八〇
三三	一	〇、〇六三	〇、〇六三
三一	一	〇、〇六三	〇、〇六三
五一	一	五、二八二	五、二八二

七十頁末行局報通數ノ欄ニ四ヲ脱ス

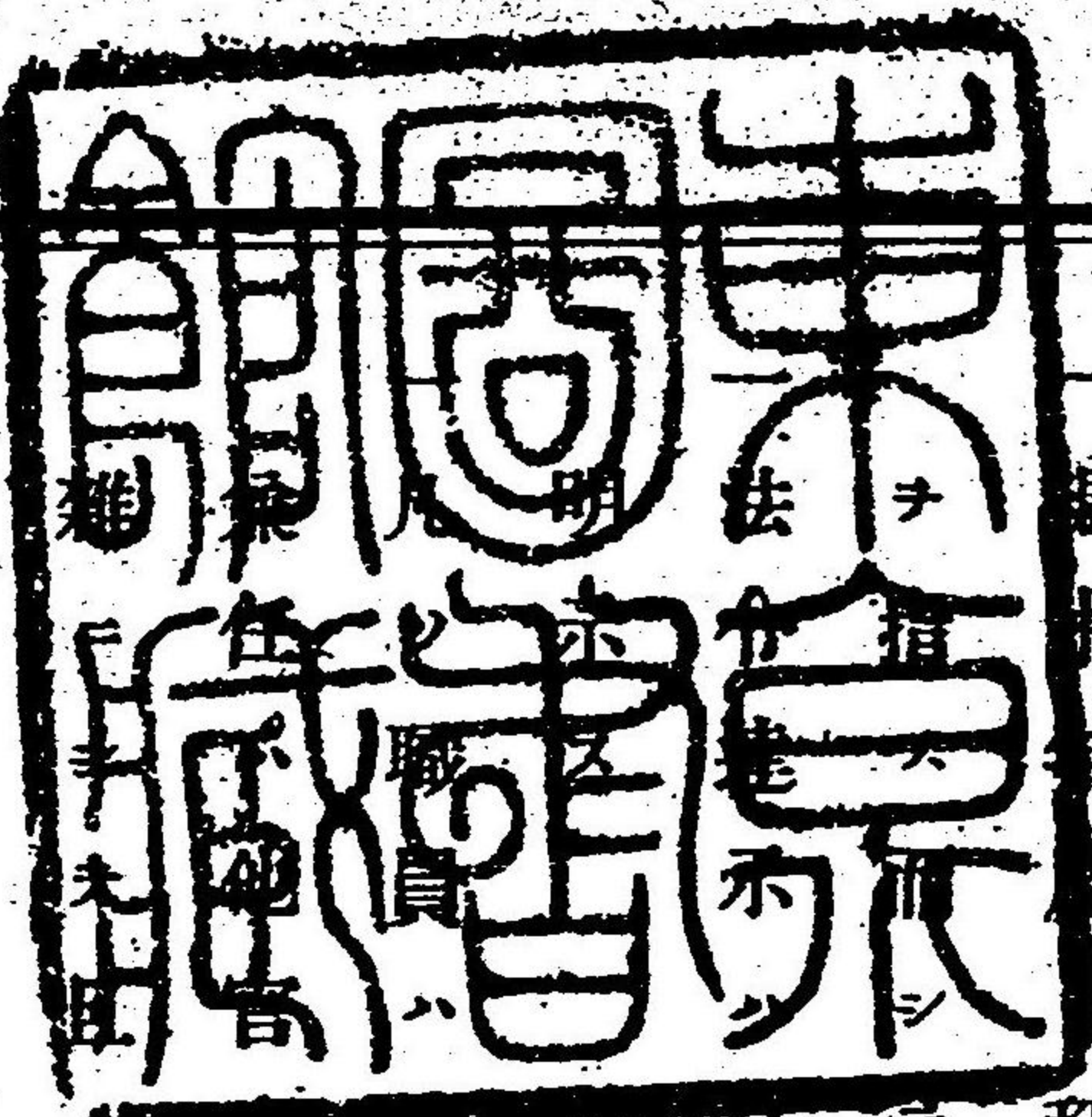
N. 386/1011

遞信省第四年報凡例

一 此編ハ資料ヲ功程報告材料ニ採ル然レトモ亦特別ニ之ヲ徵集セシモノアリ

一 此編ハ明治二十二年度中ノ事實ヲ掲載スルヲ旨トスト雖ニ困難ナルモノハ二十二年中ノモノヲ以テ之ニ充テ各項ニ於テ之ヲ區別ス又各表概テ前年度若シハ前年ト比較シ以テ其増減ヲ示ス

一 編中ノ各表稱スルハ總テ會計年度ヲ指シ當年度ト稱スルハ二十二年年度末或ハ年末ト稱スルハ各其末日ヲ指ス



一 里數ハ之ヲ尺位ニ止メ金額ハ之ヲ厘位ニ止ム而シテ往々間位錢位等ニ止メタルモノアルハ事實又ハ調査ナキニ由ル

一 鐵道及海路里數ニハ哩湮等外國ノ名稱ヲ用フ今彼我ノ名稱ヲ掲ケテ之





★對照★

哩 十四町四十二間四尺八寸九分六厘  
 鎖 十一間二寸一分一厘二毛  
 輪 六寸六分二厘一毛  
 湮 十六町九分七厘五毛

遞信省第四年報目次

第一篇 總務

官制

法令達示

郵便

電信

爲替

貯金

燈臺

管船

會計

職員

現員

海外派遣

文書及回購

— 1 —  
 一 七 六 六 五 三 七 一  
 一 三 九 四 五



電線障礙

電報

內國電報

外國電報

電信犯罪

電機及碍子

電機使用及試驗

碍子使用及試驗

機械物品製造及修繕

職工雇工及雇夫

六

一二五

一二八

一四〇

一五四

一五四

一五七

一五九

一六一

一六二

一六六

一七八

一八一

第四篇 爲替

郵便爲替取扱局

內國郵便爲替

外國郵便爲替

郵便犯罪

第五篇 貯金

郵便貯金取扱局所

郵便貯金

郵便犯罪

第六篇 燈臺

航路標識

航路標識看守

航路標識視察

航路標識建築費機械費及雜費

航路標識維持費及標費收入

燈臺用品

製造及修繕

職工雇工及雇夫

一九三

二〇三

二〇五

二〇六

二〇七

二〇九

二一二

七

第七篇 管船

船舶	二一三
船舶檢查	二二五
船舶遭難	二三〇
遭難船舶	二三五
遭難人	二三五
人命救助者賞與	二三七
漂著物處分	二三八
海員及水先人	二三八
現員	二四四
海技試驗	二四五
海技免狀	二四七
海技試驗料及免狀書換料	二四七
海事審問	二四八
浦役場	二五一
造船所	二五一

船燈及信號器

製造及販賣

製造人

監查

商船學校

東京商船學校 大坂分校

函館商船學校

海運會社

日本郵船會社

大阪商船會社

東京海上保險會社

日本海員救濟會

第八篇 會計

歲入

歲出

船燈及信號器	二五四
製造及販賣	二五七
製造人	二五八
監查	二六三
商船學校	二六七
東京商船學校 大坂分校	二六九
函館商船學校	二七三
海運會社	二七五
日本郵船會社	二七九
大阪商船會社	二八一
東京海上保險會社	二八五
日本海員救濟會	二八五
第八篇 會計	二八五
歲入	二八五
歲出	二八五

建築工事  
所屬財産

二九八  
三〇〇

第九篇 東京郵便電信學校

東京電信學校  
東京郵便電信學校

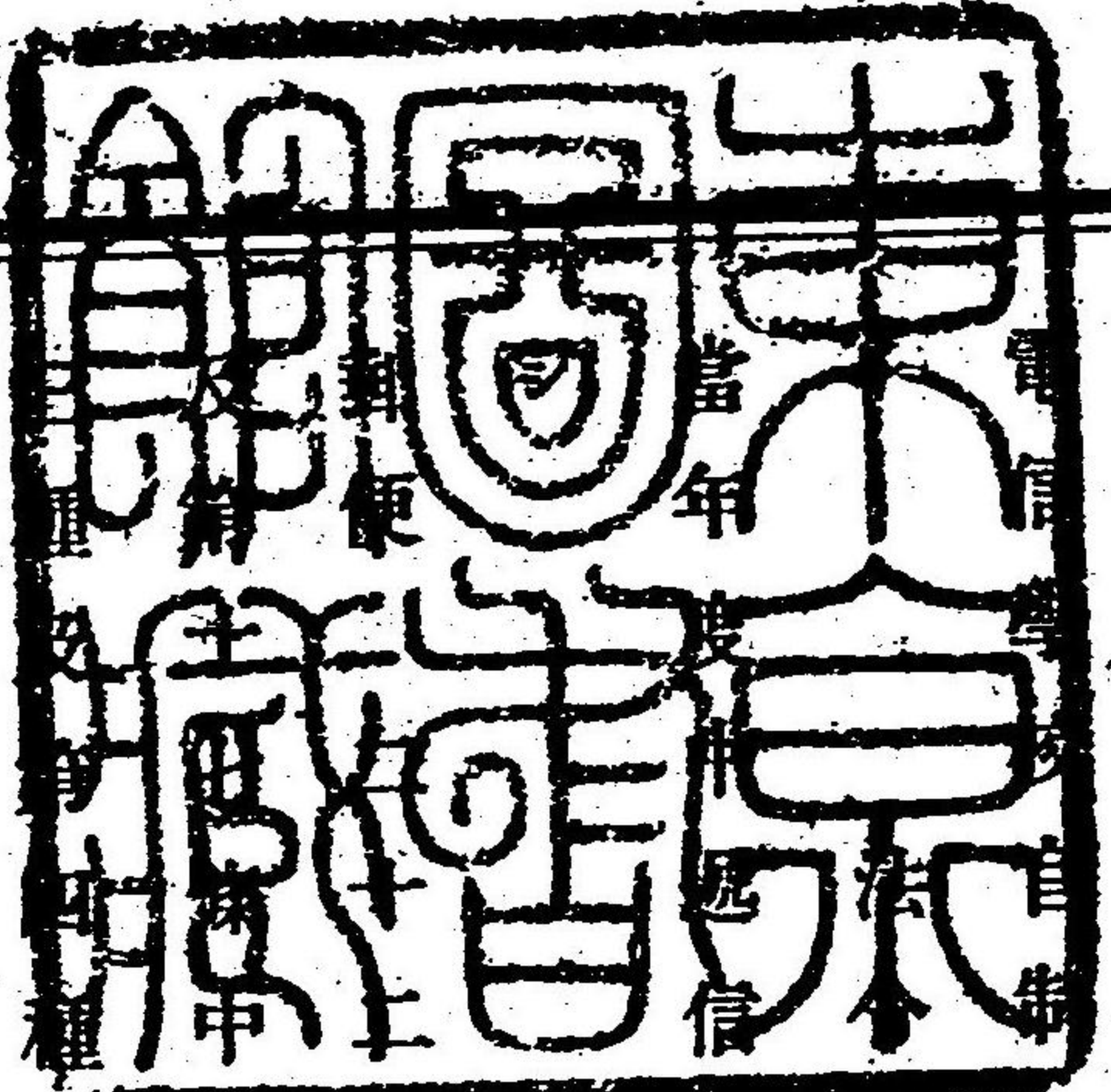
三〇三  
三〇三

### 遞信省第四年報

#### 第一篇 總務

##### 官制

二十二年七月十五日勅令第九十六號ヲ以テ地方遞信官官制ヲ廢シ更ニ郵便及電信局官制ヲ定メラレ二十三年三月七日勅令第二十三號ヲ以テ東京



達示  
當年 遞信省事務ニ關スル法令達示ノ重要ナルモノヲ舉クレハ左ノ如  
年八月七日法律第二十一號ヲ以テ郵便條例第一條第十四條  
ノ稅額等ヲ改正セラレ同年十月一日ヨリ施行セラレ、從來第  
三種ノ郵便物ノ稅額ハ過重ニシテ公衆ノ利便全カラサルノ患アリ  
シヲ以テ第三種ノ稅額ヲ減シ第四種ノ容量ヲ増シ尙ホ農產物種子ノ一種  
ヲ第四種中ニ加ヘタリ○四月一日省令第五號ヲ以テ北海道廳管下三等郵  
便局長採用方ニ付特例ヲ定ム、北海道ハ内地ト其狀態ヲ異ニシ移住人民中

局長タルニ適當ノ資格ヲ有スルモノ僅少ナリ因テ同地方ニ限リ必シモ三等郵便局長採用規則ニ依ラサルコト、セリ○十月二十九日省令第六號ヲ以テ郵便切手葉書封皮及帶紙ノ内廢止及使用禁止并ニ其引換方ノ件ヲ公示ス、五厘葉書壹錢帶紙二厘五毛帶紙等ハ郵便條例ノ發行ト改正トニ因リ不用ニ屬シ其他數十種ノ切手類ハ改正廢止ノ際當分其使用ヲ許サレシモ爾來數年ヲ經過シ復タ斯ル必要ナキニ至リシヲ以テ之ヲ廢止又ハ禁止シ其出納上ノ手數ヲ省ク○十二月九日省令第七號ヲ以テ二十三年二月二十八日限り電信切手ノ使用ヲ禁止ス、二十一年二月勅令第六號ヲ以テ電報料及手數料ハ郵便切手ヲ以テ納ムルコト、定メラレ但書ニ依リ當分電信切手ヲ混用スルコトヲ許サレシモ爾來殆ト二年復タ電信切手ヲ使用セシムルノ必要ナキニ因リ此省令アリ○二十三年三月二十八日省令第六號ヲ以テ三等郵便及電信局長ノ手當年額表ヲ改正ス、是ハ二十三年三月二十二日勅令第三十七號ヲ以テ判任官官等俸給令中改正追加セラレタルモノアルニ依リ三等郵便及電信局長ノ手當モ亦之ヲ改正セサルヘカラサルノ必要ナシタルニ因ル○二十二年七月十七日告示第四百四十五號ヲ以テ一等郵便電信局及一等郵便局ノ名稱位置及勅令第九十六號郵便及電信局官制第

十二條ニ依リ其監督區域ヲ定ム○八月五日告示第五百五十四號ヲ以テ石工樵夫炭燒等ニ宛テタル郵便物配達方ヲ指定ス、深山幽谷ニ流寓スル石工樵夫等ニ配達スル郵便物ハ其所在ヲ追跡シ成規ノ配達ヲ遂クルハ雷ニ困難ナルノミナラス事實配達シ能ハサルモノ多シ因テ此告示アリ○二十三年三月十三日告示第四十九號ヲ以テ郵便條例第十六條第二項ニ依リ差出シ得ヘキ蠶種取扱方ヲ示ス、元來蠶種ハ我國ノ特産ナルカ故ニ特ニ此便法ヲ設ク○三月十三日告示第五十號ヲ以テ郵便切手賣下人心得ヲ改定ス、郵便切手類賣下手數料ハ從來切手ヲ以テ交付セシモ會計法ノ施行ニ因リ現金ヲ以テ之ヲ交付スヘキコト、ナレリ然ルニ從來ノ如ク一個所ニシテ一個月數回ノ賣下ヲ請求スルトキハ之ヲ下付スル手數殆ト其繁ニ堪ヘス因テ請求ノ回数ヲ制限シ又重モナル郵便區内ハ各組合ヲ設ケ總代ヲ以テ之ヲ請求セシムルコト、セリ○二十二年四月三十日公達第四百四十五號ヲ以テ北海道廳管内人夫遞送ノ郵便線路ハ便宜騎馬送ト爲スヲ得セシム、從來同廳管内或ル線路ニ於テハ騎馬遞送ヲ許セシカ尙ホ泥濘惡路ニ方テハ何レノ線路ト雖モ便宜之ニ換ヘ遞送ノ遲延ヲ防クコト、セリ○七月三十一日公達第二百六十四號ヲ以テ東京神戸間及米原敦賀間大線便并ニ大府武豐

間小線便鐵道郵便假取扱手續ヲ制定ス、其要旨ハ遞送ノ部ニ詳カナリ○八月十九日公達第二百九十三號ヲ以テ郵便五厘切手ノ賣捌停止ヲ解ク、是レ二十二年八月法律第二十一號ヲ以テ第三種郵便物ノ税額ヲ減少セラレシニ依リ五厘切手ノ必要ヲ生シタルニ因ル○十二月十九日公達第四百八十八號ヲ以テ郵便物日計表ヲ改正ス、舊郵便日計表ハ十五年中制定セラレタルモノニシテ郵便物數ノ増加今日ノ如キニ至テハ適當ナラサルモノアルヲ以テ繁ヲ去リ缺ヲ補ヒ一ハ事務者ノ手數ヲ省キ一ハ郵便物ノ分類ヲ明瞭ナラシムルカ爲メナリ○同月十九日公達第四百八十九號ヲ以テ郵便物數報告表ヲ改正ス、郵便物數報告表ハ日計表ノ物數ヲ積算シテ一個月ノ計數ヲ報告スルモノナレハ日計表ノ改正ト共ニ此改正ヲ爲サ、ルヲ得サリシナリ○同月二十一日公達第四百九十九號ヲ以テ一月一日ヨリ三日迄集配ノ度數ヲ便宜減スルコトヲ得セシム、蓋シ一月一日ヨリ三日迄ハ郵便物數特ニ増加シ配達方困難ナルノミナラス其過半ハ年賀狀ニ過キサレヲ以テ相當ノ制限ヲ立テ實地ノ狀況ニ依リ便宜減便スルヲ得セシメタルモノナリ○二十三年一月二十九日公達第十一號ヲ以テ書留郵便稅手數料別配達料未納不足ノモノ取扱方ヲ定ム、書留郵便稅手數料及別配達料未納不足

ノモノ取扱方ハ元郵便取扱役ニ會テ令達セシコトアルノミコシテ一二等局ニ於テハ其取扱區々ナルニ因リ今其取扱方ヲ一定ス○二月二十四日公達第二十號ヲ以テ郵便締切行囊差立方ヲ定ム、郵便物益増加スルニ隨ヒ同一郵便局ニ到着スヘキ郵便物夥多ナルニ方リテハ到着局ニ宛テ締切行囊トシテ之ヲ送達スルトキハ沿道各局ノ手數ヲ減殺スルノミナラス郵便物ヲ損傷セサルノ利アリ因テ一定ノ方法ヲ定メ其利便ヲ謀リシニ在リ○三月十三日公達第三十八號ヲ以テ三等郵便電信局及郵便局郵便切手類請求手續ヲ定ム、前掲告示第五十號ノ趣旨ニ同シ○三月二十日公達第七十號ヲ以テ軍艦乗組員ニ宛テタル郵便物ニ就キ該艦拔錨後ニ於ケル配達方ヲ指定ス、軍艦乗組員ニ宛テタル郵便物ニシテ拔錨後寄港地又ハ歸港ノ期不明ナルモノ、如キハ勿論沒書トナスヘカラス又長シ郵便局ニ留置シヘキモノニアラサルヲ以テ之カ配達方ヲ指定ス○三月二十五日公達第八十二號ヲ以テ郵便取扱規則尋常取扱方ヲ定ム、郵便局ニ於テ郵便物ヲ取扱フノ順序方法タル固ヨリ成規定例ノ在ルアリト雖モ其成規ハ郵便創業以來實際ノ需要ニ依リ隨時制定シ又從テ之ヲ廢止シ増補改竄殆ト其幾回ナルヲ知ラス隨テ令達書類其數多シ事亦數年ニ涉リ獨リ執務者閱覽ノ不便アルノ

ミナラス郵便物増加ノ今日ニ適セサルモノ多シ依テ從來ノ諸規則ヲ加除  
修正シ更ニ一部ノ規程ト爲シ執務者ノ適從スル所ヲ明ニシ其取扱方法ヲ  
改良セリ是レ本年度中ノ一大改良ナリ其特別方法ノ如キハ次年度ヲ待テ  
テ發布スル所アラントス(以上内國郵便)

二十二年五月四日告示第百九號ヲ以テ「ベチニアランド」ト「フランスヅール」  
國へ送達スル所ノ新聞紙印刷物及商品見本ノ郵便稅ヲ改定ス○五月二十  
四日告示第百二十六號ヲ以テ清國天津ニ、六月二十七日告示第百三十七號  
ヲ以テ清國芝罘ニ郵便受取所ヲ設置スル旨ヲ示セリ、是レ日本郵船會社ノ  
長崎仁川間定期航海線路ヲ延長シテ清國天津ニ及ホシ且ツ新ニ同國上海  
ヨリ芝罘等ヲ經テ魯領浦潮斯德ニ至ル定期往復ヲ開始セシヲ以テナリ○  
六月二十二日告示第百三十五號ヲ以テ清國天津ニ、八月十二日告示第百五  
十九號ヲ以テ清國芝罘ニ設置ノ郵便受取所ヲ廢シ右兩地ニ於ケル郵便物  
受渡事務ハ我領事館ニ囑托シテ之ヲ取扱ハシム、其旨趣ハ兩地領事館へ該  
事務ヲ囑托スルノ都合ナリシモ其照會ニ對スル回答ナカリシヲ以テ是等  
受取所ヲ設置シタリシカ其後承諾ノ回答アリ且ツ海外ノコトニテ適任ノ  
人ヲ得ルノ難キヲ以テ遂ニ之ヲ廢スルニ至リシナリ○八月十六日告示第

百六十三號ヲ以テ佛蘭西國ノ保護ニ屬スル「コモロ」諸島ノ新ニ萬國郵便  
聯合ニ加入シタル旨ヲ告示ス○八月五日告示第百五十五號ヲ以テ水液脂  
肪類商品見本十五年告示第百十五號交換シ得ル國名中ニ伯西兒ヲ追加シ十月五日  
告示第百九十四號ヲ以テ亦蒙的尼古羅ヲ追加ス○十一月九日告示第百  
十六號ヲ以テ清國北京宛郵便物ニ對スル郵便稅前納ノ法ヲ設ケ其稅額ヲ  
定ム(以上外國郵便)

電信 二十三年三月七日法律第十六號ヲ以テ同年四月一日以降壹岐對馬  
ニ發著スル電報ノ料金ハ内國普通ノ納額ニ依ルヘキコトヲ定メラル、壹岐  
對馬ニ往復スル電報ハ總テ大北部電信會社海底線ヲ經由スルヲ以テ通信  
料内地ニ等シカラサリシカ二十二年十二月該會社ト協議ノ末内地電報料  
ト均一ニスルノ約成レリ依テ此納額減少アリ○三月十四日省令第一號ヲ  
以テ萬國電信條約書ニ據リ二等電信局三等郵便電信局ニ依賴シテ發送ス  
ル電報料ハ郵便切手ヲ其電報紙面ニ貼付シテ之ヲ納ムルコト、爲ス、是レ  
二十三年度ヨリ本文ノ局ニ於テハ現金ノ出納ヲ取扱ハシメサルノ旨趣ニ  
出ツ○同日省令第二號ヲ以テ電信取扱規則中從來通貨ヲ以テ授受セシモ  
ノハ都テ郵便切手ヲ以テスルコト、爲ス、是レ省令第一號ノ趣意ニ基ケリ



八  
○同日省令第三號ヲ以テ歐文電報略號常用料金額及其納付手續ヲ定ム、亦前項ノ趣意ニ同シ但シ本件ヲ電信取扱規則中ヨリ削除シテ特ニ省令ヲ以テ發布シタルハ略號ハ單ニ内國電報ニノミ使用スヘキニアラスシテ外國電報ニモ亦之ヲ通用シ且ツ一般電報料及手数料ノ如キモノト其性質ヲ異ニスルニ因ル○同月十四日省令第四號ヲ以テ二十三年四月一日以降電信取扱規則明治十八年第五第三十七條中國内ノ下割註及壹岐對馬ノ五字ヲ删除シ歐文電報料ニ限リ特別ノ金額ヲ課ス○二十二年九月五日告示第七十四號ヲ以テ電信建築ノ業務ヲ工務局ニ屬シ電信建築區ヲ設ケ各區部ニ電信建築長及電信建築手ヲ配置ス、是レ地方遞信官々制ヲ廢セラレシヲ以テ事業管理上必要缺クヘカラサルニ因ル○同月十九日公達第三百五十九號ヲ以テ電話機電報送受手續ヲ定ム、元來電話機ハ其構造通常電信機ト異ナレルヲ以テ其取扱上一般電信ノ規程ニ依ル能ハス加フルニ漸次電話取扱局ヲ増置スル今日ニ方リテハ一定ノ手續ヲ設ケ送受上ノ順序ヲ示スノ必要アルカ故ナリ○十月七日公達第三百九十九號ヲ以テ電氣通信技手豫備規則ヲ定メ二十年六月公達第五百一十一號通信技手定員豫備規則ヲ廢ス、從來技手ノ豫備員ヲ別テテ地方及中央ノ二種トシ地方豫備員ノ轉局出張

九  
等ハ一管理區内ニ限リ當該管理局長之ヲ命シ中央豫備員ニ係ルモノハ大臣直ニ之ヲ命スルノ制定ナリシモ地方遞信官官制ノ廢セラレタル今日ニ在リテハ一ニ本省ノ直轄ニ歸シタルヲ以テ此公達ヲ要スルニ至レリ○十一月二十二日公達第四百五十六號ヲ以テ十九年元電信局乙第一二五一號達局内心得書附則第十條第四項ヲ改正追加シ中央氣象臺ト「マコラ」トノ臨時氣象電報取扱方ヲ定ム、外國ニ關スル氣象電報ハ從前釜山及香港ヲ除クノ外一切取扱ハサリシモ今回内務省ノ請求ヲ納レ本文ノ電報ヲ無料ニテ取扱フコト、セリ○十一月三十日公達第四百六十八號ヲ以テ電氣通信技術傳習生養成規則ヲ定ム、輒近電信ノ業務額ニ増加シ電氣通信技術者ノ増員ヲ促スニ際シ仍ホ從來ノ方法ニ賴リテ之ヲ採用セントスルトキハ養成上徒ニ多クノ日子ヲ要シ焦眉ノ急ニ應スル能ハサルヲ以テ茲ニ前年ノ電信技術傳習生取扱概則ヲ廢シ更ニ其養成法ヲ簡易ナラシメタリ○同日公達第四百六十九號ヲ以テ電氣通信助手採用規則ヲ定ム、前項ノ制定ニ伴ヒ一二等局ニ於テ通信技手ノ從事スヘキ職務ヲ補助セシムル爲メニ此手續ヲ示ス○十一月三十日公達第四百七十一號四百七十二號及四百七十三號ヲ以テ三等郵便電信局電信局技術員採用規則同定員規則同電信經費給與

規則ヲ定ム、此等ハ地方遞信官々制ノ廢セラレシト其他改正増補ヲ要スルヨリ起リシモノナリ就中經費給與額ノ如キハ從來各地方ヲ通シテ同一ノ給額ナリシヲ以テ北海道ノ如キ物價ノ高貴ナル地方ニ於テハ經費支辨上常ニ困難ヲ感セシニ由リ今回ノ改正ニハ該地方ノ三等局ニ限り特ニ既定額十分ニ増給スルコト、セリ○二十三年一月二十三日公達第五號ヲ以テ三等局電信經費給與規則ニ追加シ萬國電信條約書ニ據リ取扱フ和文電報ヲ受信シ郵便配達ト爲ス場合ニ於テハ其書留郵便料ヲ實費ヲ以テ別途ニ給與スルコト、爲セリ、外國電報ノ郵便配達ニ係ル郵便稅ハ發信局ニテ之ヲ徵收セス我電信局ノ經費ヲ以テ其書留郵便稅ヲ支辨シテ之ヲ郵送スルノ規定ナルヲ以テ其費用ヲ別途ニ給與スルコト、セリ○二月五日公達第十八號ヲ以テ電信局内心得書第五十二條ヲ改メ東京及大阪市其他一市内ニ支局設置アル場所ニ著信ノ同文電報ニシテ甲信以下總テ著局ヲ同フスルモノハ直ニ該正當著局ニ傳送シ其著局同シカラサルモノハ東京大阪ハ其本局ヲ以テ著局トシ其他ハ甲信ノ著局ヲ以テ乙以下ノ著局ト爲シ而ル後他局ニ分送シテ配達スルコト、爲ス、是レ一市内ニ本支局ノ設置アル地ニ宛テタル同文電報ト雖モ著局ヲ同フスルトキハ必シモ本局ノ著信ト

爲サスシテ直ニ其著局ニ傳送スルノ簡且ツ便ナルヲ以テナリ○三月八日公達第二十八號ヲ以テ郵便配達ノ指定アル著信電報ハ總テ郵便稅完納ノモノトシテ郵送スルコト、爲ス、著信局ニ於テ郵便ニ附スル送達紙及封皮ノ重量ハ發信局ニテ豫メ測知スル能ハサルヲ以テ郵便配達ノ指定アルモノハ總テ量目ノ輕重ニ拘ハラズ既ニ完納ノモノトシテ取扱ハサルヲ得ス是レ此公達アル所以ナリ○二十二年十月三十一日訓示第二十四號ヲ以テ市町村長市役所町村役場又ハ府縣會議員ヨリ發送スル電報ハ公用ニ係ルモノト雖モ私報トシテ取扱フヘキ旨ヲ達ス、本文ニ屬スルモノ、如キハ假令公共ノ事務ヲ執ルト雖モ以テ政府ヲ代表スル官廳若クハ其吏員ト同一視スヘキニアラス從テ其電報ヲ官廳ノ公信ト均シク官報ノ取扱ト爲スハ當ニ其當ヲ得サルノミナラス官報ハ他ノ電報ニ先テ傳送スヘキ特權ヲ有スルヲ以テ官廳外ノモノヲ併セテ官報ト爲ストキハ其數額ニ増加シ他ノ電報速達ヲ妨害スルコト少ナシトセス然ルニ從來之ヲ官報ト爲シ來リタルヲ以テ此訓示ヲ發スルノ必要ヲ生セシナリ○十一月十九日訓示第二十五號ヲ以テ郵便ニテ處辨シ得ヘキ事件ヲ局報ト爲シ又ハ局報ノ文意ニ冗長ノ贅語ヲ用ヰルコトヲ禁ス、是レ官私報等一般至要電報ノ送受上ニ

遲延ヲ及ホスノ弊害ヲ防クニ在リ(以上内國電報)

廿三年三月十四日省令第五號ヲ以テ二十三年四月一日以降朝鮮國京城ヨリ釜山ヲ經テ歐羅巴及其以西各國へ發著スル電報ノ釜山長崎間經行料金ハ一語ニ付正貨三十二錢ヲ課スルコト、爲ス○二十二年十月三十日告示第二百十三號ヲ以テ萬國海底電信線保護條約ニ突尼斯國ノ加入シタルコトヲ公示ス○二十二年四月公達第百二十二號ヲ以テ歐羅巴ヨリ大西洋ノ島嶼及南亞米利加へノ電報料改正ニ付十九年六月元電信局乙第五六九八號達A種第一第二ノ兩號及二十二年三月公達第五十號D號電報料金表ヲ追補改正ス○五月三十一日公達第百八十四號ヲ以テ萬國電信條約細目規則第六十九條第三節ニ依リ徵收スル騰寫料ハ佛貨五十先士ヲ以テ我通貨金十錢ニ計算スヘキ旨ヲ達ス○六月二十五日公達第二百九號ヲ以テ二十二年三月公達第五十號及同四月公達第百二十二號D號電報料金表ノ内西印度南亞米利加ニ至ル電報料ヲ改正ス○二十三年三月十四日公達第四十二號ヲ以テ海外電報料金取扱方ヲ定ム、二十三年度以降ハ海外電報ノ料金モ一般會計ノ規程ニ從ヒ總テ一旦國庫ニ收入シ支出金ハ別ニ經費ヲ以テ支辨スルコト、爲セシヲ以テ其取扱方自ラ從來ノ例規ニ依ル能ハサルヲ

以テナリ(以上外國電報)

爲替 二十三年三月八日告示第四十一號ヲ以テ同年四月一日以降郵便切手ヲ以テ内外國郵便爲替料ヲ徵收スルコト、爲ス、爲替料ヲ郵便切手ニテ徵收スルトキハ會計法ニ定マレル收入官吏ヲ置カサルヲ得ルノミナラス計算上ノ煩雜ヲ避ケ得ルヲ以テナリ○同日告示第四十二號ヲ以テ電信爲替料ヲ改正シ且ツ其施行ノ日即チ二十三年四月一日ヨリ別ニ電信料ヲ納ムルニ及ハサルコト、爲ス○二十二年七月二十五日公達第二百五十六號ヲ以テ爲替貯金局出張所處務章程ヲ加除ス、從來爲替貯金出納ニ關スル證據書類調査等ノ件ハ各遞信管理局ニ於テ取扱ヒ來リシモ全月十五日地方遞信官官制ヲ廢セラレシニ由リ該事務ハ總テ爲替貯金局ニ於テ取扱フコト、ナリシヲ以テ隨テ出張所ノ處務章程ニモ加除ヲ爲スノ必要ヲ生セシナリ○八月五日公達第二百六十九號ヲ以テ爲替貯金計算整理手續ヲ定ム○八月十九日公達第二百九十五號ヲ以テ爲替資金及爲替過超金受授規程ヲ定メ且ツ本規程ニ牴觸スル從前ノ達及指令ハ本規程施行ノ日即チ二十二年九月一日ヨリ廢止スルコト、爲ス、從來施行ノ爲替資金及過超金廻送順序ハ二三等局ノミノ取扱方ヲ規定シタルモノナリシカ今之ヲ改メテ其

一等局ニ係ルモノヲモ規定シ且ツ大ニ周密ヲ加ヘタリ○十月七日公達第  
 三百九十三號ヲ以テ三等郵便電信局郵便局經費給與規則中爲替貯金取扱  
 費等級ヲ改正追加ス爲替取扱局増設ヲ要スルニ就キテハ其取扱額少キ局  
 ニ於テハ其取扱費モ亦之ヲ少額ナラシムヘキハ當然ノ事ナリトス仍テ從  
 來等級ノ下層ニ二級ヲ追加シ以テ其權衡ヲ得セシメ又一方ニ於テハ經費  
 支出ノ方法ヲ精密ニセリ○十月二十四日公達第四百十五號及第四百十六  
 號ヲ以テ爲替貯金ニ關スル書類ハ爾後並郵便ニテ差出スコト、爲ス、是レ  
 之ヲ書留ト爲スヘキ必要ヲ認メサルニ因ル○十一月二十二日公達第四百  
 四十八號ヲ以テ郵便爲替事務順序ヲ改定ス(以上内國爲替)  
 二十二年六月二十二日勅令<sup>無</sup>ヲ以テ北米合衆國トノ郵便爲替追加定約ヲ  
 公布セラル、從來日米兩國間ニ取組ム郵便爲替ノ最多額ハ一口五十圓ナリ  
 シモ兩國爲替事業ノ漸次増進スルニ從ヒ之ヲ増額セサレハ官民ノ不便ヲ  
 感スル甚ナカラサルヲ以テ此改正アリ○同月二十四日勅令<sup>無</sup>ヲ以テ巴里  
 締結里斯本改正萬國聯合郵便爲替交換約定第二條第三項ニ振出國及拂渡  
 國ニ於テ貨幣ノ制度同シキトキハ振出國ノ郵政廳ハ必要ナル場合ニ於テ  
 ハ前段同様差出人ヨリ拂フヘキ相場額ヲ定ムヘキコトヲ追加ス○九月二

十八日勅令<sup>無</sup>ヲ以テ加奈太郵政廳ト締結シタル郵便爲替規約ヲ公布セラ  
 ル、是レ從來本邦加奈太間郵便爲替ハ英國ノ媒介ヲ以テ取扱ヒシモ近時加  
 奈太領ニ在留スル本邦人日ニ増加スルヲ以テ隨テ郵便爲替ノ需要亦増進  
 シ加フルニ「ウバンゴバ」ノ航路一タヒ開ケシヨリ直接ノ取組ヲ爲スノ利  
 便ヲ得シニ因ル○二十二年四月二十七日告示第九十九號ヲ以テ本邦獨逸  
 間ノ郵便爲替事務ヲ取扱フ郵便電信局及郵便局名ヲ公示ス○六月二十五  
 日告示第三百三十六號ヲ以テ北米合衆國ニ振出す郵便爲替手數料ヲ改正ス  
 ○六月二十七日告示第三十八號ヲ以テ巴里締結里斯本改正萬國聯合郵便  
 爲替交換約定實施細目規則第十條第一項ノ第一ヲ修正シ九月十九日告示  
 第三百八十三號ヲ以テ該規則第二條(乙)第三項ニ二節ヲ追加ス○十月一日告  
 示第三百九十號ヲ以テ加奈太郵政廳トノ間ニ締結シタル郵便爲替規約ニ據  
 リ取扱フ郵便爲替手數料ヲ定ム(以上外國爲替)  
 貯金 二十二年八月二十三日公達第三百八號ヲ以テ一回五十圓以上ノ貯  
 金ハ當分ノ内預リ方取扱ハサルコト、爲ス、郵便貯金ハ節儉餘額ニ係ル小  
 額ノ金員ヲ預ルヘキ目的ナルニ一度ニ五十圓以上ノ如キ多分ノ金額ヲ預  
 ルハ是レ其趣旨ニ反スルヲ以テ此公達ヲ要スルニ至リシナリ○八月三十

日公達第三百二十八號ヲ以テ貯金即時拂取扱規則並即時拂取扱手續ヲ廢シ更ニ貯金即時拂規程ヲ定ム、其理由タル手續上ノ文面ヲ簡明ニシ且ツ取扱上ニ一層ノ嚴密ヲ加ヘシムルニ在リ○十一月三十日公達第四百六十六號ヲ以テ貯金通帳取扱手續ヲ改定シ以テ通帳授受ノ手續ヲ一層嚴密ニセリ

燈臺 二十三年一月十四日訓令第一號ヲ以テ二十年十月訓令第六號ヲ改正シ私設ノ上ニ北海道廳府縣立市町村立等ノ文字ヲ加ヘ海路ヲ航路ニ改メ様式雛形ヲ更正ス、航路標識條例發布以來私設ト公設トノ區別判然シタル爲メ統計表ニ於テモ亦之カ區別ヲ要シ且ツ文字又ハ様式上ニモ改正セサルヘカヲサルモノアルニ由リ此訓令ヲ發スルニ至リシナリ

管船 二十二年六月十一日勅令第八十三號ヲ以テ西洋形船海員雇入雇止規則ニ依リ雇者被雇者ヨリ徵收スル手数料ハ同年四月以降市町村ノ收入ト爲シ其未ダ市町村制ヲ施行セサル地方ニ於テハ實施ノ期ヨリ本令ニ依ルヘキコトヲ定メラル、是レ市町村制ニ從前浦役場ニ屬セシ事務ヲ市町村吏員ノ本務ト定メラレシニ因ル○十一月一日勅令第百十五號ヲ以テ二十二年一月十七日勅令第一號ニ指定セラレタル島嶼東京府管轄小笠原島伊

豆七島ヲ除クノ外ニ於テハ西洋形船雇入雇止規則ニ依リ雇者被雇者ヨリ徵收スル手数料ハ其町村ノ收入ト爲スヘキコトヲ定メラル○二十二年五月十八日訓令第一號ヲ以テ十八年三月第八號海軍農商務兩卿連署達ヲ廢止シ全年以降西洋形船々長運轉手機關手水火夫等ノ現員ヲ調査シ翌年二月末日迄ニ本省ヘ差出スヘキコト、爲ス○十月三十一日訓令第四號ヲ以テ西洋形船免狀ハ其船内ニ保存スヘキコトヲ命ス○二十三年一月二十一日告示第八號ヲ以テ東京商船學校大阪分校規則ヲ定ム、大阪分校ハ元來大阪府所轄ノ商船學校ナリシカ二十二年四月以後遞信省ノ管理ニ歸シタルヲ以テ茲ニ此規則ヲ制定スルニ至リシナリ○二月一日告示第十五號ヲ以テ東京商船學校規則第一章第四條及函館商船學校規則第一章第四條ヲ改正ス、其旨趣ハ商船學校生徒ハ海軍士官或ハ准士官ノ豫備員トシテ海軍兵籍ニ編入シ海軍一定ノ規則ニ依リ服役スヘキモノト爲スニ在リ

會計 二十二年八月二十三日公達第三百一號、第三百二號、第三百三號及第三百五號ヲ以テ一二等郵便電信局及二等電信局會計例規並ニ一等郵便電信局會計記簿順序ニ此等郵便電信局ヲ定ム、是レ同年七月勅令第九十六號ヲ以テ地方遞信官官制ヲ廢シ更ニ郵便及電信局官制ヲ定メラレシニ依リ地

方部局會計整理上必要缺シヘカラサルニ由ル○九月四日公達第三百三十五號ヲ以テ一等郵便電信局長及該局吏員ノ出張又ハ巡回ハ當該局ノ監督區域内ヲ以テ其管内ト定メ管内旅費額ヲ支給スルコト、爲シ其北海道廳、沖繩縣、東京府小笠原島島廳、長崎縣對島島廳、鹿兒島縣大島島廳所轄地及東京府管轄伊豆七島ニ係ルモノハ二十年一月公達第九號ニ據ルヘキコト、爲ス、二十二年七月告示第四十五號ヲ以テ一等郵便電信局及一等郵便局ノ監督區域ヲ定メタルヨリ此公達ヲ要スルニ至リシナリ○同日公達第三百三十六號ヲ以テ地方電信建築ニ從事スル毎部擔當吏員在建築ノ長及建築員ヲ除スノ出張又ハ巡回ハ該吏員ノ擔當部内ヲ以テ其管内ト定メ管内旅費額ヲ支給スルコト、爲シ前項北海道廳以下ノ地方ニ係ルモノハ二十年一月公達第九號ニ據ルヘキコト、爲ス、二十二年七月公達第二百四十二號ヲ以テ地方逓信建築區各部ノ名稱及區域ヲ定メタルニ由リ旅費支給上ニ於テモ亦其管内ヲ定ムルノ必要ヲ生シタルニ因ル○同月二十八日公達第三百七十一號ヲ以テ物品出納規程ヲ定メ又同月三十日公達第三百八十號ヲ以テ郵便切手類出納規程ヲ定ム、二十二年十月一日ヨリ物品會計規則ヲ實施スルニ依リ物品及郵便切手類出納整理上此公達ヲ要スルニ至レリ○二十三

年三月十四日公達第四十五號ヲ以テ逓信省出納官吏任免規程ヲ、同月十九日公達第六十七號ヲ以テ出納官吏身元保證金取扱規程ヲ、同月二十六日公達第八十七號ヲ以テ二等以上郵便電信局歳入歳出記簿規程ヲ、同月二十七日公達第九十二號第九十三號第九十四號及第九十五號ヲ以テ一二等郵便電信局二等電信局及現金前渡ヲ受クル官吏ノ會計例規並ニ二等以上郵便電信局會計例規書式ヲ、同月二十八日財發第一八三六號及第一八三七號ヲ以テ學校司檢所爲替貯金局出張所並ニ在外國郵便電信局會計例規及該書式ヲ、同月二十六日筆書達第五十五號及第五十六號ヲ以テ逓信省燈臺局及諸學校歳入歳出規簿規程ヲ定ム、是レ同年四月一日ヨリ新會計法規ノ實施ニ付會計整理上缺シヘカラサルニ因ル

職員

現員 當年度末ニ於ケル逓信省職員ハ左ノ諸表ノ如シ

逓信省高等官總表

大臣	官名	勅任											合計		
		親任	上級	下級	三官	上級	下級	上級	中級	下級	上級	中級		下級	
		一													

官名	親任		委任		兼		任		合計
	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	
次官									
局長									
局長									
參事									
書記官									
司書									
技師									
一等郵便電信局長									
事務官									
商船學校長									
同幹事									
同幹事									
東京郵便電信學校長									
同教授									
同教授									
總計									
前年度末總計									
比較増減									

表中×印ヲ付シタルハ逓信省官吏ヨリノ兼任ニシテ△印ヲ付シタルハ他官應ヨリノ兼任ナリ又前年度末總計ニ於ケル兼任ハ他官應ヨリノ兼任ヲ除ク外茲ニ之ヲ掲ケス以下皆之ニ倣フ

本表ノ外司檢官試補年俸六百圓一人アリ

之ニ依リテ觀レハ當年度末ニ於ケル高等官ハ前年度末ニ於ケルヨリ四十人(司檢官試補ハ前年度末總計ニモ亦之ヲ包含セス)ノ減少ヲ來セリ其主因タル二十二年七月地方逓信官々制ノ廢セラレタルニ在リ

逓信省判任官總表

官名	百圓		八十圓		上級		下級		二等		三等		四等		五等		六等		合計
	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	
屬司檢官補																			
一等郵便電信局長																			
二等郵便電信局長																			
郵便電信書記																			
三等郵便電信局長																			
一等郵便局長																			
二等郵便局長																			
合計																			

官名	百圓		八十圓		上級		下級		二等		三等		四等		五等		六等		合計	
	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級		
郵便書記																				
三等郵便局長																				
二等電信局長																				
電信書記																				
商船學校助教																				
同書記																				
東京郵便電信學校助教																				
同書記																				
總計																				
前年度末總計																				
比較増減																				

前年度末ニ於ケル判任官等級ノ區別ハ當年度末ト同シカラサリシモ今便宜ノ爲メ其俸給額ニ依リテ之ヲ比較セリ  
本表ノ外左ノ技手及見習アリ  
技手

年 度 二 等 四 等 五 等 六 等 七 等 八 等 九 等 十 等 計

官名	四十圓		三十圓		二十圓		十五圓		十三圓		十二圓		十一圓		十圓		九圓		八圓		計
	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級	上級	下級			
判任官見習																					
司檢官補見習																					
技手見習																					
合計																					

見習

前年度末ニ於ケル見習ハ判任官ニ二十人(月給各六圓)技手ニ一人(月給三十圓)アリ然レトモ今特ニ之ヲ比較セス

爰ニ掲グル所ニ據レハ前年度末ニ於ケル判任官及見習ハ五千八百九十五人ニシテ當年度末ニ在リテハ五千六百四十六人トス故ニ其當年度末ノ人員ハ之ヲ前年度末ニ比シテ二百四十九人ヲ減少セルヲ見ル而シテ其理由ニ至リテハ前表高等官ノ減少ト均シク地方遞信官々制ノ廢止ニ歸セサルヲ得サルヘシ何トナレハ此減少ハ全ク地方局所ニ於テ之ヲ現ハセルノミ

二二三



給																
拾	拾	拾	拾	拾	拾	九	八	八	七	七	七	六	拾	拾	拾	
拾七圓	拾六圓	拾五圓	拾四圓	拾三圓	拾二圓	拾壹圓	拾圓	拾圓	拾圓	拾圓	拾圓	拾圓	拾圓	拾圓	拾圓	
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

二十五

ナラス本省ニ在リテハ本項未表ニ示セル如ク却テ四十九人ヲ増加シ而シテ其増加モ亦全ク該官制ノ廢止ニ因リテ電信建築技手ヲ本省工務局ニ屬セシメタルニ基クモノナレハナリ

逓信省備員總表

月	給	料	官房	總務	内信	工務	電信	建築	局貯爲(管)	大阪	局出(管)	局貯爲	局貯爲	局貯爲	局貯爲	東京	大阪	長崎	函館	局會計	信便等二	局電等二	便郵等二	局電等二	信等	學校船	學電郵東	校信便京	合計
七	拾五	圓	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
六	拾五	圓	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
五	拾五	圓	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
四	拾五	圓	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
三	拾五	圓	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
三	拾五	圓	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
四	拾五	圓	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
五	拾五	圓	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
四	拾五	圓	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
三	拾五	圓	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
三	拾五	圓	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
二	拾五	圓	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
二	拾五	圓	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

二十四

給																		
拾	拾	拾	拾	拾	貳	貳	貳	貳	貳	貳	貳	三	三	三	三	三	三	四
四	五	六	七	八	拾	拾	拾	拾	拾	拾	拾	拾	拾	拾	拾	拾	拾	拾
錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢
八	一	一	一	三	〇	一	〇	七	二	八	二	八	一	二	五	三	三	三
八	二	一	一	三	三	三	二	九	一	五	四	六	八	二	七	一	四	三
八	二	一	一	三	三	三	二	九	一	五	四	六	八	二	七	一	四	三

二十七

日		給								月		給					
四	四	四	四	五	五	六	合	三	三	四	四	五	五	六	六	六	六
拾	拾	拾	拾	拾	拾	拾	計	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
貳	三	五	八	拾	五	拾		五	拾	五	拾	五	拾	五	拾	五	拾
錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢		錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢
三	二	六	三	二	三	一	八	二	〇	四	三	五	六	一	七	二	六
二	六	三	二	三	一	八	二	〇	四	三	五	六	一	七	二	六	四

二十六



備ニシテ郵船會社ノ業務ヲ執ル者ニ對シテ同會社ノ支給スヘキ金額(銀貨四百五十圓)ヲモ包含セルヲ以テ其實五百八十九圓五十錢ヲ減少セルモトス

逓信省非職休職官吏總表

官等	人	員	月	俸	總計	前年度末總計		比較増加
						計	計	
奏任官	37				1,250,000	1,250,000	0	0
判任官	25				1,100,000	1,100,000	0	0
總計					2,350,000	2,350,000	0	0
比較増加					1,250,000	1,250,000	0	0

表中口印ヲ附シタルハ休職ニ係ルモノトス又前年度末總計ニハ准判任ノ者ヲモ包含セリ  
 本表ノ外非職ニシテ本省備等トナリ其非職俸ヲ給セサル者元逓信管理局長奏任官五等中級俸三人元逓信監察官兼逓信管理局次長奏任官五等中級俸一人元一等郵便電信局長奏任官五等中級俸一人元逓信監察官奏

任官六等上級俸一人元逓信監察官奏任官六等中級俸二人元逓信管理局次長奏任官六等中級俸三人司檢官補判任官二等一人逓信屬判任官九等二人元逓信監察官補判任官九等一人逓信屬判任官十等四人郵便電信書記判任官九等一人同十等一人アリ又休職ニテ神奈川縣ノ備トナリ休職俸ヲ給セサル者四等技師奏任官四等上級俸一人請願ニ依リ無給ノ者三等技手中級俸一人九等技手上級俸一人九等技手下級俸三人アリ

以上ニ掲ケタル諸表ノ内本省各局及學校ニ屬スル高等官並ニ判任官ヲ其所屬ニ依リ之ヲ別テハ左ノ二表ノ如シ但シ備員ハ既ニ總表ニ於テ之ヲ區別シタルヲ以テ復タ茲ニ之ヲ掲ケス

本省各局及學校奏任官

官房	局長	局次長	參事官	秘書官	書記官	司檢官	技師	校長	幹事	教授	合計
官務											1
總務											1
內務											1
外務											1
工務											1
合計											5

房局等	局長	局次長	參事官	秘書官	書記官	司檢官	技師	校長	幹事	教授	合計
電信建築區											
爲替貯金局											
燈臺局											
管船局											
東京司檢所											
大阪司檢所											
長崎司檢所											
函館司檢所											
會計局											
東京商船學校											
函館商船學校											
東京郵便電信學校											
總計											
前年度末總計											
比較増減											

表中爲替貯金局出張所及東京商船學校大阪分校ノ欄ヲ設ケサリシハ其事實ナキニ因ル

前年度末總計ノ欄ニ於テ其合計ノ内譯ヨリ多キハ會計監督官三人ヲ併算セシニ由ル  
 本表ノ外東京司檢所ニ司檢官試補一人アリ

本省各局、學校判任官及見習

官房	局長	局次長	參事官	秘書官	書記官	司檢官	技師	校長	幹事	教授	合計
官務局											
總務局											
內務局											
外務局											
工務局											
電信建築區											
爲替貯金局											
大坂貯金局											
赤間貯金局											
金島出張所											
燈臺局											
管船局											
東京司檢所											
見習											
判任官											
司檢官補											
技手											
合計											

房局等	屬	司檢官補	書記	助教	技手	列任官	司檢官補	技手	合計
大阪司檢所	二								二
長崎司檢所	一								一
函館司檢所	三								三
會計局	七								七
東京商船學校									
同大阪分校									
函館商船學校									
東京郵便電信學校									
總計	四二	二〇	四	二	八	三	一	六	六七六
前年度末總計	四四六	二	九	二	二一九	二〇	一	二	六二七
比較増減	三	一八	一	一	七九	七	一	一	四九

明治九乘組員ハ燈臺局員中ニ包含セリ

海外派遣 萬國海事會議委員トシテ遞信省管船局長塚原周造ヲ米國華盛頓府ニ派遣シ該政府ノ提出ニ係ル海上衝突豫防規則、適航船檢定規則、積荷制限法、船名其他ノ表記ニ關スル萬國普通法、人命及貨物ノ救助法、船長船員ノ試驗法(視力及色盲ノ試驗ヲ包含ス)船舶ノ往來頻繁ナル海上ニ於テ通路ヲ一定スルノ法、夜間信號法、暴風警報航海ノ障礙物ヲ標示シ之ヲ報告シ并

ニ之ヲ除却スルハ法航海ニ危險ナル事實ノ告示浮標立標ニ關スル普通法及萬國海務委員局長永久保續スルノ方法ヲ議セシメ次テ英佛伊ノ三國ニ遣ハシ以テ海事ニ關スル實況ヲ調査セシム又遞信省外信局長栗野慎一郎及本省備英人ウイリヤム、ヘンリー、ストリンナ清國上海ニ遣ハシ大北部電信會社ト海底電報料ノ低減ニ關スル事件ヲ協議セシム又二十三年三月右栗野慎一郎及遞信省參事官坪野平太郎ヲ佛國巴里府ニ遣ハシ萬國電信會議ニ參列セシム

文書及回議

當年度中本省各局ニ於テ受收シタル文書通數及回議件數ハ左表ノ如シ

受收文書通數及回議件數

房局	受收	回議
官房	三六二八	一五四八
總務局	一七〇八	一三三三
內信局	一一三三	五三三五
外信局	一一六	二五三
工務局	三〇一五	一五二六
爲替貯金局	二二二九	六八三
大臣及省名	二五三三	一五四八
各局課長及局課名	二五三三	一五四八
計書	六二五六	一五四八
大臣	五二七六	一三三三
各局課長	一〇六〇	二五三
計議	二六三三	一五二六
大臣	一三三三	六八三
各局課長	四九三	一五二六
計議	一三三三	一五二六
合計	八六二八	八六二八

房 局	受 收		計 書	大 回		議 計
	大臣及省名	各局長及局長名		大臣	各局長	
燈 臺 局	六一	一一八九四	一一九四五	一一三	一三〇〇	一三〇〇
管 船 局	一〇〇六	一一七五一	一一七五七	五〇	一三〇一	一三〇八
會 計 局	六六六	一一六六二	一一九二八	一三三〇	五七八三	一三〇七
總 計	二三八五三	二二七二三	二四九五六	一一三〇	一三三〇	一六五八二

本表工務局欄内ニハ東京電信學校ノモノヲモ包含シ爲替貯金局ニハ其出張所ノモノヲ、管船局ニハ司檢所及商船學校ノモノヲモ包含ス  
本表ノ外外信局ニ於テ取扱ヒタル左ノ歐文文書アリ  
發送數 三、三三〇 到著數 一、三三〇

雜件

當年度中遞信省ニ於テ經理セシ事務ノ重要ナルモノヲ舉クレハ概テ左ノ如シ  
本省內規 二十二年七月十八日內規ヲ假定シテ省中各局ノ事務ヲ區分シ又同月十九日局長課長處務條規ヲ改定シ以テ各自ノ責任ヲ明ニシ其處務ノ愈々敏速ナラシムコトヲ期セリ  
管理局 二十二年四月一日ヨリ新潟遞信管理局及名古屋遞信管理局管轄

區ヲ東京遞信管理局ニ於テ九龍遞信管理局管轄區ヲ大阪遞信管理局ニ於テ山形遞信管理局管轄區ヲ仙臺遞信管理局ニ於テ併管セシメ又七月十五日地方遞信官官制ヲ廢セラレタルモ遞信管理局ハ尙ホ従前ノ通事務ヲ執行セシメシカ八月三十一日限り之ヲ閉テ別ニ殘務整理委員ヲ置キ其事務ニシテ處分中ニ屬スルモノハ種類ニ依リ本省主務局或ハ關係ノ一等局ニ引繼カシメ完結ノ分ハ一旦之ヲ其所在ノ一等局ニ引繼カシム  
一等局 二十二年九月一日ヨリ新官制ニ依リ一等局ヲシテ其事務ヲ開始セシメ又一等郵便及電信局擔任條件ヲ定メ其區内各局所ニ對シテ監督スヘキ事務ノ範圍ヲ確定シ其郵便及電信局長ノ處務章程及委任條件并ニ其支局規程ヲ改定シテ其權限ヲ明ニス  
公衆接遇 二十二年四月十二日郵便電信ニ關スル各局所前ニ其吏員又ハ集配人等ニ於テ郵便電信爲替貯金ノ取扱上公衆ニ對シ不親切ナル言語行爲アルトキハ何人ヲ問ハス之ヲ本省ニ申告スヘキ旨ヲ揭示セシメ又郵便電信ノ業務ニ従事スル者ニ向ヒテハ若シ公衆ニ對シ其言語苟モ倨傲ニ涉リ或ハ不親切ノ行爲アルニ於テハ職務上ノ過失ト均シク之ヲ處分スヘキ旨ヲ訓示セリ又從來郵便及電信事業ニ使用セル器具類ニハ郵便又ハ電信

御用ノ文字ヲ記載セシモ御用ノ文字ハ之ヲ存スルノ必要ナキノミナラス  
 或ハ吏員遞送人等ヲシテ自ラ舊來ノ餘習ニ泥ミ公衆ニ向ヒテ倨傲ノ動作  
 ナ爲サシムル遠因タルノ嫌アルヲ以テ五月四日ヨリ新調ノ分ハ之ヲ省キ  
 既ニ使用中ノモノハ改造修補ノ際之ヲ塗抹セシムルコト、セリ

第二篇 郵便

郵便事業ノ狀況

郵便事業ハ文化ノ邦隆ト商工業ノ盛昌トニ伴ハレ駭々乎トシテ其歩ヲ進  
 ムルハ頻年其趣ヲ同フスル所ナリ加之郵便條例ヲ改正シ新聞雜誌等ノ郵  
 税ヲ半減シ書籍及見本等ハ制限ノ重量ヲ増加シ加フルニ農産物種子ノ一  
 種ヲ置カレンヲ以テ其數大ニ増加セリ  
 鐵道ノ布設モ亦著々延長スルヲ以テ郵便遞送ニ適スル線路ハ舉テ之ヲ利  
 用シ其時間ヲ短縮シ其取扱順序ヲ敏捷ナラシメ遞送法ニ一大改良ヲ加ヘ  
 タリ又一方ニ在テハ夏秋ノ候各地水害頻リニ臻リ物價騰貴シ人夫賃錢亦  
 之ニ伴ヒ郵便遞送集配費ニ不足ヲ告ケ業務處理上非常ノ困難ヲ感セシモ  
 幸ニ支障ナクシテ以テ當年度ヲ經過スルヲ得タリ是レ蓋シ處理其宜キヲ

失セサルト實業ノ方法順序ヲ改良セシトノ効ナラン今其事項ヲ詳叙スレ  
 ハ左ノ如シ

郵便電信局郵便局所及郵便函

當年度中郵便電信局及郵便局所等ノ新設廢止及變更ニ係ルモノヲ舉ケレ  
 ハ新ニ郵便局ヲ設置セシモノ十九ニシテ其廢止ハ百二十五トス又郵便局  
 ナ電信局ト合シテ郵便電信局ト爲セシモノ九十一郵便局ニ電信事業ヲ開  
 始シ郵便電信局ト爲セシモノ三十一ニシテ二等チ一等ニ改メシモノ十八  
 七郵便電信局十一等チ二等ニ改メシモノ一郵便電信局二等チ三等ニ改メシモノ  
 二郵便電信局各一トス其他郵便受取所郵便切手賣下所及郵便函ニ於テモ各新  
 設廢止アリ今監督區ニ依リ之ヲ別テハ左表ノ如シ但シ其變更ニ係ルモノ  
 ハ舊局ニ在リテハ廢止トシ新局ニ在リテハ開設トセリ故ニ郵便及電信ノ  
 兩局ヲ併セテ郵便電信局ト爲シタルモノ、如キハ二個ノ廢止ニ因リテ一  
 個ノ開設ヲ爲シタルモノトス

郵便電信局郵便局所及郵便函開廢

東 京	監督區	郵便電信局	郵便局	郵便受取所	郵便切手賣下所	郵便函
	開	開	廢	開	廢	廢
					三六一	九五
					一六八	一一五



御用ノ文字ヲ記載セシモ御用ノ文字ハ之ヲ存スルノ必要ナキノミナラス  
 或ハ吏員遞送人等ヲシテ自ラ舊來ノ餘習ニ泥ミ公衆ニ向ヒテ倨傲ノ動作  
 ナ爲サシムル遠因タルノ嫌アルヲ以テ五月四日ヨリ新調ノ分ハ之ヲ省キ  
 既ニ使用中ノモノハ改造修補ノ際之ヲ塗抹セシムルコト、セリ

第二篇 郵便

郵便事業ノ狀況

郵便事業ハ文化ノ邦隆ト商工業ノ盛昌トニ伴ハレ駭々乎トシテ其歩ヲ進  
 ムルハ頻年其趣ヲ同フスル所ナリ加之郵便條例ヲ改正シ新聞雜誌等ノ郵  
 税ヲ半減シ書籍及見本等ハ制限ノ重量ヲ増加シ加フルニ農産物種子ノ一  
 種ヲ置カレンヲ以テ其數大ニ増加セリ  
 鐵道ノ布設モ亦著々延長スルヲ以テ郵便遞送ニ適スル線路ハ舉テ之ヲ利  
 用シ其時間ヲ短縮シ其取扱順序ヲ敏捷ナラシメ遞送法ニ一大改良ヲ加へ  
 タリ又一方ニ在テハ夏秋ノ候各地水害頻リニ臻リ物價騰貴シ人夫賃錢亦  
 之ニ伴ヒ郵便遞送集配費ニ不足ヲ告ケ業務處理上非常ノ困難ヲ感セシモ  
 幸ニ支障ナクシテ以テ當年度ヲ經過スルヲ得タリ是レ蓋シ處理其宜キヲ

失セサルト實業ノ方法順序ヲ改良セシトノ効ナラン今其事項ヲ詳叙スレ  
 ハ左ノ如シ

郵便電信局郵便局所及郵便函

當年度中郵便電信局及郵便局所等ノ新設廢止及變更ニ係ルモノヲ舉クレ  
 ハ新ニ郵便局ヲ設置セシモノ十九ニシテ其廢止ハ百二十五トス又郵便局  
 ナ電信局ト合シテ郵便電信局ト爲セシモノ九十一郵便局ニ電信事業ヲ開  
 始シ郵便電信局ト爲セシモノ三十一ニシテ二等チ一等ニ改メシモノ十八  
 七郵便電信局十一等チ二等ニ改メシモノ一信局郵便電二等チ三等ニ改メシモノ  
 二郵便電信局各一トス其他郵便受取所郵便切手賣下所及郵便函ニ於テモ各新  
 設廢止アリ今監督區ニ依リ之ヲ別テハ左表ノ如シ但シ其變更ニ係ルモノ  
 ハ舊局ニ在リテハ廢止トシ新局ニ在リテハ開設トセリ故ニ郵便及電信ノ  
 兩局ヲ併セテ郵便電信局ト爲シタルモノ、如キハ二個ノ廢止ニ因リテ一  
 個ノ開設ヲ爲シタルモノトス

郵便電信局郵便局所及郵便函開廢

東 京	監督區	郵便電信局	郵便局	郵便受取所	郵便切手賣下所	郵便函
	開	開	廢	開	廢	廢
		三六二	九五	一九八	二五	



監督區		郵便電信局		郵便局		郵便支局		郵便受取所		郵便切手賣下所		郵便函	
都	古	計	一等	二等	三等	計	一等	二等	三等	計	一等	二等	三等
神戶	廣島	七	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長崎	熊本	三	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
函館	新潟	二	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
名古屋	熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京都	仙臺	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大阪	廣島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	長崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水戸	甲府	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宇津	静岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
津島	岐阜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長野	福島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
野宮	鹿島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島野	那覇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

監督區	郵便電信局	郵便局	郵便支局	郵便受取所	郵便切手賣下所	郵便函
京都	二	—	—	—	—	—
大阪	—	—	—	—	—	—
東京	—	—	—	—	—	—
計	二	—	—	—	—	—

郵便電信局郵便局所及郵便函

又當年度末ニ於ケル内國及在外國郵便電信局及郵便局所等ノ現數ハ左表ノ如シ

在外國局所等ハ開廢ナキヲ以テ表中其欄ヲ設ケス

本表ノ外郵便電信局ノ郵便電信支局ヲ開設セシモノ東京ニ六神戸ニ一電信支局ヲ開設セシモノ東京ニ一アリ又其郵便支局ヲ廢止セシモノ東京ニ六神戸ニ一アリ

監督區	郵便電信局	郵便局	郵便受取所	郵便切手賣下所	郵便函
計	—	—	—	—	—

		那	合	朝	總	前	比
		計	計	鮮	計	年度	較
		新	計	計	計	末	增
		計	計	計	計	總	減
		計	計	計	計	計	計
東 大 京 大 東	東京	17	17			17	
	大阪	18	18			18	
	京都	18	18			18	
大 京 大 東	大阪	18	18			18	
	京都	18	18			18	
	東京	17	17			17	
東 大 京 大 東	大阪	18	18			18	
	京都	18	18			18	
	東京	17	17			17	
監督區		17	17			17	
郵便電信支局		17	17			17	
郵便支局		17	17			17	
電信支局		17	17			17	
監督區		17	17			17	
郵便電信支局		17	17			17	
郵便支局		17	17			17	
電信支局		17	17			17	

表中△印ヲ付シタルハ船中ニ設置セルモノナリ又清國ノ郵便函ハ開局  
 時間外ニシテ戶外ニ出シ置クモノトス  
 在海外郵便電信局及郵便局ハ等級ナキヲ以テ計ノ欄ニミ掲記セリ  
 本表ノ外左ノ郵便電信支局アリ

鹿	宮	大	博	高	松	高	德	和	山	岡	松	鳥	富	金	福	秋	山	青	盛	監		
兒	島	崎	分	多	知	山	松	島	山	口	山	江	取	山	澤	井	田	形	森	岡	督	
島	崎	分	多	知	山	松	島	山	口	山	江	取	山	澤	井	田	形	森	岡	督	區	
																					郵	
																						便
																						電
																						信
																						局
																						計
																						取
																						所
																						受
																						郵
																						便
																						切
																						手
																						下
																						所
																						手
																						計
																						函
																						計

監督區	局長	事務官	書記	技手	備	合計
東 京 都	○	○	○	一六九	三六五	七四九
大 阪 府	○	○	○	一〇一	三五六	七四九
京 都 府	○	○	○	一〇一	二一六	四二七
神 戸 市	○	○	○	二九	六八	一〇七
横 濱 市	○	○	○	二九	八二	一一一
長 崎 市	○	○	○	二九	八二	一一一
函 館 市	○	○	○	二八	一〇三	一二一
新 潟 県	○	○	○	一五	四六	六一
名 古屋 市	○	○	○	一〇	三三	四三
熊 本 市	○	○	○	一〇	三三	四三
仙 臺 市	○	○	○	一〇	三三	四三
廣 島 市	○	○	○	一〇	三三	四三
札幌市	○	○	○	一〇	三三	四三
根 室 市	○	○	○	一〇	三三	四三
千 歳 市	○	○	○	一〇	三三	四三
水 戸 市	○	○	○	一〇	三三	四三
宇 都 川 市	○	○	○	一〇	三三	四三
津 市	○	○	○	一〇	三三	四三
静 岡 市	○	○	○	一〇	三三	四三
<b>合 計</b>	<b>〇</b>	<b>〇</b>	<b>〇</b>	<b>二六</b>	<b>一〇一</b>	<b>三三三</b>

監督區	局長	合計	前年度未合計	比較増減
郵便電信支局	七	七	七	増
郵便支局	一	二一	二一	増
郵便支局	一	二一	二一	増

郵便電信局郵便局員

斯少郵便電信局ノ増加シ郵便局ノ減少セシハ前年度來施行ノ旨趣ニ依リ郵便電信ノ兩局ヲ合併シ就中地方通信官々制ヲ廢シ郵便及電信局官制ヲ定メラレタル際三等局ハ郵便電信ノ二業務ヲ併セ其整備ヲ謀リシモノ多カリシト僻地寒村ニ於テハ郵便物數寡少ニシテ置局ノ必要ナキノミナラス遞送上線路ノ迂回ヲ來シ其取扱ニ遞送時間ヲ浪費シ速達ノ便ヲ缺クノ嫌アルヲ以テ之ヲ廢シテ他ノ郵便區内ニ合併セシメ益々公衆ノ利便ヲ謀リシトニ因ル

郵便電信局郵便局員ハ左ノ二表ノ如シ

當年度末ニ於ケル内國及在外國郵便電信局郵便局員

郵便電信局員(三等局員ヲ除ク)

博多	大分	宮崎	鹿兒島	合計	朝鮮	總計	前年度末總計	比較増加
10	10	10	10	30	1	31	30	1
10	10	10	10	30	1	31	30	1
10	10	10	10	30	1	31	30	1
10	10	10	10	30	1	31	30	1

表中×印ヲ附シタルハ兼任ナリ又電信取扱所技手ハ郵便電信局ヨリ派  
 出セルヲ以テ本表中ニ算入セリ  
 支局長ハ局長欄内ニ算入セスシテ他ノ支局員ト共ニ其本局員中ニ併算  
 セリ  
 前年度末總計ノ欄ニ於テ其合計ノ内譯ヨリ多キハ技師一人ヲ併算セシ  
 =因ル  
 又前年度末總計ニ於ケル兼任ハ他官廳ヨリノ兼任ヲ除クノ外茲ニ之ヲ  
 掲ケス

監督區												局長	事務官	書記	技手	備	合計				
甲府	岐長	福島	盛岡	青森	山形	秋田	福金	富澤	島取	松江	岡口							山和	和山	山和	和山

郵便局員(三等局員ヲ除ク)

監督區	局長(判任)	書記	備	合計
東 京	△	△	八	△
那 覇	*	*	八	*
清 鮮	△*	*	八	△*
總 計	△*△*	△*△*	四八	△*△*
前年度末總計	△*△*	△*△*	四八	△*△*
比較増減	△*△*	△*△*	八三	△*△*

表中△印ヲ付シタルハ他官廳ヨリノ兼任又\*印ハ屬ニシテ郵便局ニ在勤セルモノ又△印ハ備外國人ナリ  
前年度末總計ノ欄ニ於テ其合計ノ内譯ヨリ多キハ局長、奏任官(二人ヲ併算セシニ因ル

郵便線路

開廢及伸縮 當年度ニ於ケル水陸郵便線路實里數ノ開廢及延里數ノ伸縮

ハ左ノ二表ノ如シ但シ其變更ニ係ルモノハ一方ニ在リテハ廢止トシ他ノ一方ニ在リテハ開設トセリ

陸上郵便線路實里數開廢

監督區	大 線	中 線	小 線	計	鐵 道
東 京	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢
京 阪	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢
神 戶	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢
長 崎	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢
函 館	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢
新 潟	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢
名 古屋	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢
熊 本	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢
仙 臺	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢
廣 島	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢
札 根	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢	開 廢

監督區	常線				鐵道	
	大開	廢路	中開	廢路	小開	廢路
前千水字津甲靜津	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
都	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
橋葉戶宮	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
岡府阜野島岡	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
盛福長岐	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
青森岡	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
山形	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
秋田	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
福金	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
富山	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
鳥取	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
松江	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
岡	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000

陸上郵便線路延里數伸縮

監督區	常線				鐵道	
	大開	廢路	中開	廢路	小開	廢路
和歌山	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
德島	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
高松	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
博多	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
大分	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
宮崎	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
鹿兒島	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
那兒	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
總計	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
和歌山	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
德島	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
高松	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
博多	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
大分	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
宮崎	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
鹿兒島	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
那兒	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
總計	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
和歌山	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
德島	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
高松	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
博多	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
大分	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
宮崎	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
鹿兒島	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
那兒	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
總計	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000



監督區	常陸				計				鐵道	
	大伸	鐵路	中伸	常陸	小伸	鐵路	伸	計	伸	道
長崎	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
函館	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
新瀉	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
名古屋	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
熊本	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
仙臺	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
廣島	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
札幌	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
前橋	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
津島	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
水戸	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
宇都宮	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
靜岡	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
甲府	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
岐野	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
長野	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
盛岡	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

監督區	常陸				計				鐵道	
	大伸	鐵路	中伸	常陸	小伸	鐵路	伸	計	伸	道
青森	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
山形	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
秋田	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
福井	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
金澤	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
富山	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
鳥取	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
松江	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
山口	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
和歌山	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
徳島	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
高松	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
高知	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
博多	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
大分	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
宮崎	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
鹿兒島	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
那覇	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
總計	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

種類	水上郵便線路開廢及伸縮里數		
	實	延	縮
海	開 258,255.00	伸 319,996.49	縮 381,656.99
湖	333,000.00	伸 505,192.00	縮 1,031,922.80
川	上 216,075.00	伸 330,343.33	縮 520,756.73
總計	216,075.00	330,343.33	520,756.73

今其開廢及變更ノ較著ナル箇所ヲ舉グレハ静岡濱松間ノ陸路線 馬車送及  
 ナ鐵道線ニ變更シ關ヶ原大津間ノ陸路送人夫及湖路線 湖送人夫廢シテ鐵道線  
 ト爲シ米原長濱間ニ鐵道線ヲ新開シ兵庫神戸間姫路正條間博多久留米間  
 以上馬車送又内藤新宿立川間立川王子間 以上馬車送 丸龜多度津間多度津琴平  
 間桐生前橋間大船橫須賀間仙臺鹽竈間 以上人ノ陸路線ヲ鐵道線ニ改メ芝  
 栗天津間赤間關境間和泊那那那八重山間ノ四海路線ヲ新開シテ鹿兒  
 島長崎間長崎仁川間芝栗上海間ノ三海路線ヲ廢止シ又東京四日市勢間大  
 線中名古屋四日市間ヲ中線ニ改メ四日市大津間大線中四日市草津間ヲ中  
 線ニ改メ佐賀熊本間中線中植木熊本間ヲ廢シテ佐賀植木間ノ中線ト爲シ  
 久留米別府間中線中森別府間ヲ廢シテ大分森間ニ新線路ヲ開設シ相連接

陸上郵便線路實里數

シテ久留米大分間ノ中線ト爲シ東京水戸間中線中土浦水戸間ヲ小線ニ變  
 更シ東京土浦間ノ中線ト爲シ岩村田岐阜間中線中岩村田洗馬間ノ小線ヲ  
 變更シ洗馬松本間ニ中線ヲ開キ洗馬岐阜間ノ線路ニ接續シテ松本岐阜間  
 ノ中線ト爲シ御殿場甲府間ノ小線ヲ中線ニ改メシ等トス  
 實里數及延里數 水陸郵便線路ノ當年度末ニ於ケル實里數及當年度ニ係  
 ル延里數並ニ遞送速度ニ依リテ區別シタル陸上線路(鐵道線路ヲ除ク)ノ里  
 數ハ左ノ諸表ノ如シ

監督區	常 道 路			鐵 道
	大 線	中 線	小 線	
東 京	11,111.00	10,111.00	18,771.00	8,771.00
大 阪	11,111.00	11,111.00	22,221.00	2,221.00
京 都	11,111.00	11,111.00	22,221.00	2,221.00
神 戶	11,111.00	11,111.00	22,221.00	2,221.00
長 崎	11,111.00	11,111.00	22,221.00	2,221.00
新 潟	11,111.00	11,111.00	22,221.00	2,221.00
名 古 屋	11,111.00	11,111.00	22,221.00	2,221.00
計	77,771.00	77,771.00	155,541.00	15,551.00

比較 增減	前年度 末總計	總計	監督區															
			那鹿宮大博高松高德和山岡松鳥富金		兒		歌		山岡松鳥富金		澤山							
			那	鹿	宮	大	博	高	松	高	德	和	山	岡	松	鳥	富	金
			那	鹿	宮	大	博	高	松	高	德	和	山	岡	松	鳥	富	金
九二七、四三九、一	八六八、〇四六、一	二〇五九、二八三、四	二〇八〇、九〇一、〇	二〇〇〇、三〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇
九二七、四三九、一	八六八、〇四六、一	二〇五九、二八三、四	二〇八〇、九〇一、〇	二〇〇〇、三〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇	一、一〇〇、〇〇〇、〇

監督區	鐵道			
	大線	常線	小道	計
熊本	三、七三、二二五、四	四、一〇、八八〇、八	二、七三、三三〇、〇	一〇、五七、四三六、二
仙臺	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇
廣島	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇
札根	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇
前千	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇
水千	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇
津宇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇
靜甲	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇
岐府	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇
長野	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇
福島	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇
盛岡	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇
青森	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇
山形	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇
秋田	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇
福井	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	三、〇〇、〇〇〇、〇	九、〇〇、〇〇〇、〇

陸上郵便線路延里數

監督區	大線	中線	小道	計	鐵道
東大京阪	五九七、一〇〇〇〇	一一八、六〇〇	一、二〇〇	二〇〇、〇〇〇	三〇〇、〇〇〇
京都	二、二八五	七八、七三三	一、八〇〇	二〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
神戶	二、〇〇〇	一一、二〇〇	一、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
長崎	一、〇〇〇	八、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
函館	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
新名	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
熊本	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
仙臺	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
廣島	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
札幌	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
根前	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
千水	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
宇都	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇

監督區	大線	中線	小道	計	鐵道
津府岡	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
甲府	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
岐阜	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
長福	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
盛岡	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
青森	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
山形	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
秋田	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
福金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
富山	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
鳥取	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
岡山	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
山和	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
徳島	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
高松	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
松歌	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇